

平成 28 年度文部科学省委託事業
「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業

介護分野における社会人や女性の
学び直し教育プログラムの開発と実証

成果報告書

平成 29 年 2 月

代表機関

学校法人 敬心学園

日本福祉教育専門学校

「成果報告書」刊行にあたって

学校法人敬心学園理事長・実施委員長 小林光俊

平成 28 年度の文部科学省委託事業の一環として行って参りました「介護分野における社会人や女性の学び直し教育カリキュラムの開発と実証」が予定通り終了し、「成果報告書」を作成・刊行できますことを喜ばしく思います。

我が国の高齢化社会の急激な進展と若年労働者の減少の中で、介護の仕事は今後ますます重要性を増し、本事業のテーマである介護分野を担う「中核的専門人材」の育成が急務であります。

介護施設や介護事業所において、中核的専門人材として活躍するためには、利用者への介護サービスの提供ばかりでなく、サービス内容、費用・効用等の説明責任と共に、利用者を支える専門家や N P O、ボランティア等に係るコーディネート力やマネジメント能力が求められるようになります。そのような知識やノウハウを学ぶことが必要ですが、現状は必ずしもそうになっておりません。また、介護福祉士やホームヘルパーの資格や経験を有しながら、現場を離れている社会人や女性にとっても、復職やステップアップのための「学び直し教育プログラム」の開発が求められています。

わたくしどもは、過去 2 年間にわたり「学び直し教育プログラム」の開発として『介護経理士』養成テキストの開発と実証講座を行って参りましたが、その結果、「学び直し」への要望は強くあるにもかかわらず、一般社会人や女性にとって一定期間を要する対面講座を受講することが困難であるという事情が明らかになりました。

そのために、今年度は、自宅でも学ぶことのできる通信教育システムを構築・実証することとし、27 年度に制作した『介護経理士講座』テキスト I、II を、介護編、経理編それぞれを 3 分冊に編集構成しなおしました。また、テキストによる自宅学習、スクーリングなど一連の学習成果を確認するための e ラーニングによるテストも開発いたしました。これをもとに今後の I C T の活用や養成校並びに社会人や女性の学び直しプログラムへと展開する可能性を模索いたしました。

改訂版テキストの開発及び通信講座の開講に際しては、介護分野での実務経験者をはじめ、社会保険労務士、大学の経営学、会計学の専門家、税理士の方々に協力を頂き、当初の事業目的を達成することが出来ました。ご尽力頂いた諸先生には、改めて感謝申し上げます。

この「成果報告書」及び成果物が、人材不足が深刻な介護分野をはじめとする各分野における中核的専門人材の育成並びに、社会人や女性の学び直しのお役に立つこと、さらには、世界に先駆ける超高齢社会において有効な力を発揮することを、心より願っております。

目 次

「成果報告書」刊行にあたって	1
職域プロジェクトの構成機関・構成員等	3
事業の実施体制	5
事業概要報告	7
今年度事業の目的	8
開発する教育プログラム（又は教育カリキュラム）	12
事業実施報告	15
「介護経理士」養成通信講座の概要	16
受講生募集チラシ	18
自宅学習用テキスト	19
「介護経理士」養成通信講座の進め方	23
スクーリング時間割	24
アンケート調査	27
通信講座スクーリングアンケートまとめ（1）	28
名古屋経営短期大学スクーリング	
通信講座スクーリングアンケートまとめ（2）	36
東京 YMCA 医療福祉専門学校スクーリング	
eラーニング問題集	45
介護用テスト問題 100 問	46
経理用テスト問題 132 問	75
eラーニング操作手順	113
eラーニングシステムの操作手順	114
eラーニング調査報告	121
介護経理士のための「研修eラーニング教材」ニーズ調査	122
成果と課題	129
今年度事業の検証結果	130
成果報告会	133

職域プロジェクトの構成機関・構成員等

(1) 構成機関（機関として本事業に参画する学校・企業・団体等）

	構成機関（学校・団体・機関等）の名称	役割等	都道府県名
1	敬心学園・日本福祉教育専門学校	主幹事	東京都
2	立教大学	開発	東京都
3	愛国学園大学	開発	千葉県
4	大妻女子大学	開発	東京都
5	名古屋経営短期大学	開発	愛知県
6	東京 YMCA 医療福祉専門学校	開発	東京都
7	ニップクケアサービス株式会社	調査実施	東京都
8	池袋敬心苑	実証	東京都

(2) 構成員(委員)の氏名(上記(1)の機関から参画する者及び個人で本事業に参画する者等)

	氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
1	小林光俊	敬心学園理事長	実証	東京都
2	松井泰則	立教大学経営学部教授	開発	東京都
3	前川邦生	愛国学園大学（大東文化大学名誉教授）	開発	千葉県
4	川廷宗之	大妻女子大学名誉教授	開発	東京都
5	岡崎 強	名古屋経営短期大学教授	開発	愛知県
6	八尾 勝	東京 YMCA 医療福祉専門学校校長	開発	東京都
7	羽田紀彦	ニップクケアサービス株式会社社長	調査実施	東京都
8	細野真代	日本福祉教育専門学校教員	開発	東京都
9	金川宗政	池袋敬心苑施設長	実証	東京都

(2)－① 実施委員会の構成員（委員）（上記（2）の者うち本委員会構成員）

	氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
1	小林光俊	敬心学園理事長	実証	東京都
2	松井泰則	立教大学経営学部教授	開発	東京都
3	前川邦生	愛国学園大学（大東文化大学名誉教授）	開発	千葉県
4	川廷宗之	大妻女子大学名誉教授	開発	東京都
5	岡崎 強	名古屋経営短期大学教授	開発	愛知県
6	八尾 勝	東京 YMCA 医療福祉専門学校校長	開発	東京都
7	羽田紀彦	ニップクケアサービス株式会社社長	調査実施	東京都
8	細野真代	日本福祉教育専門学校教員	開発	東京都
9	金川宗政	池袋敬心苑施設長	実証	東京都

(2) -② 実施委員会における下部組織（通信教育分科会）の構成員

	氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
1	前川邦生	愛国学園大学（大東文化大学名誉教授）	運営統括	千葉県
2	松井泰則	立教大学	開発	東京都
3	青淵正幸	立教大学	開発	東京都
4	大塚俊仁	大塚会計事務所	開発	東京都
5	釜谷彰一	東京会計総合事務所	開発	東京都
6	羽田紀彦	ニップクケアサービス株式会社	調査実施	東京都
7	上野昂志	NPO 法人ヤマナシヘムスロイド	開発	東京都
8	狩野一久	狩野会計事務所	開発	東京都
9	佐々木邦夫	佐々木邦夫税理士事務所	開発	東京都

(2) -③ 実施委員会における下部組織（教員養成分科会）の構成員

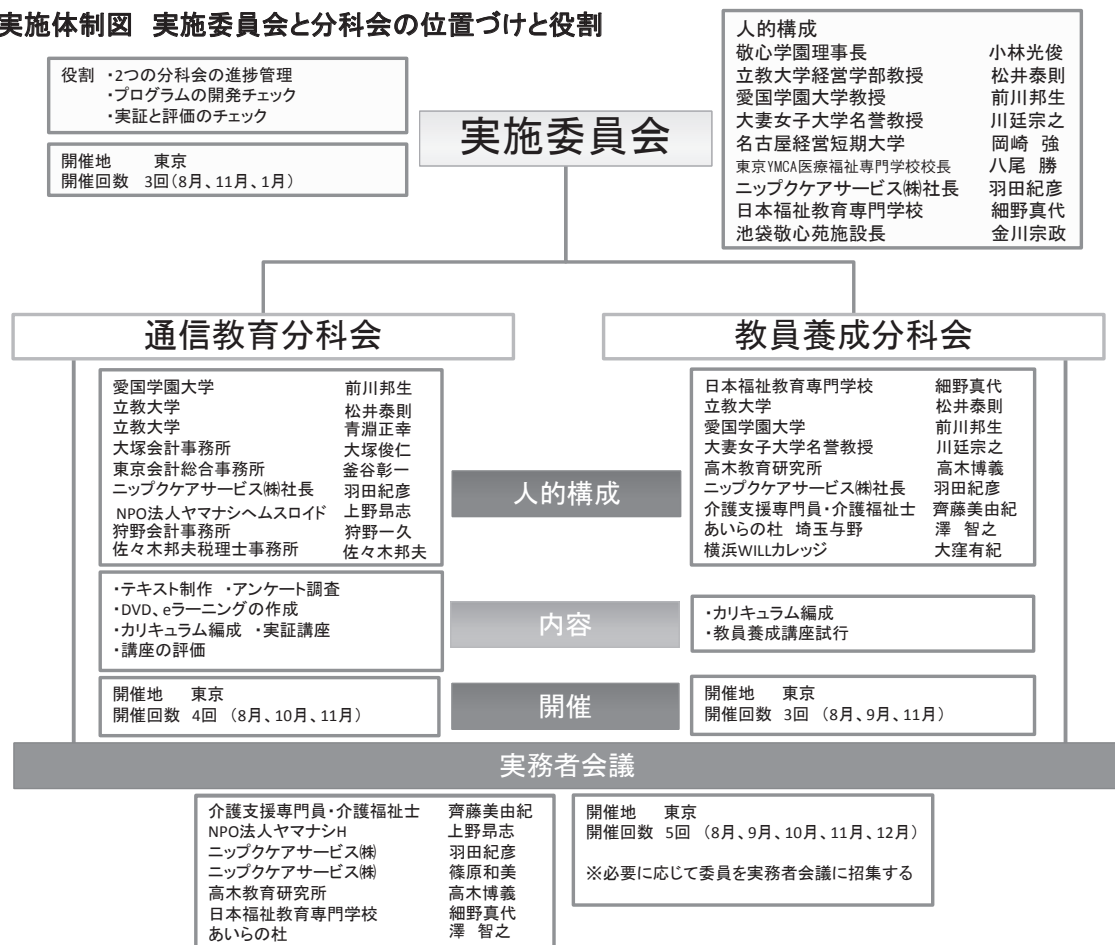
	氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
1	細野真代	日本福祉教育専門学校	運営統括	東京都
2	松井泰則	立教大学	開発	東京都
3	前川邦生	愛国学園大学（大東文化大学名誉教授）	開発	千葉県
4	高木博義	高木教育研究所	実証	東京都
5	羽田紀彦	ニップクケアサービス株式会社	調査実施	東京都
6	齊藤美由紀	介護支援専門員・介護福祉士	開発	東京都
7	上野昂志	NPO 法人ヤマナシヘムスロイド	開発	東京都
8	澤 智之	あいらの杜 埼玉与野	開発	埼玉県
9	大窪有紀	横浜 WILL カレッジ	開発	神奈川県

(3) 通信教育分科会・教員養成分科会における下部組織（実務者会議）の構成員

	氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
1	齊藤美由紀	介護支援専門員・介護福祉士	運営統括	東京都
2	上野昂志	NPO 法人ヤマナシヘムスロイド	開発	東京都
3	篠原和美	ニップクケアサービス株式会社	開発	東京都
4	高木博義	高木教育研究所	開発	東京都
5	細野真代	日本福祉教育専門学校	開発	東京都
6	羽田紀彦	ニップクケアサービス株式会社	開発	東京都
7	澤 智之	あいらの杜 埼玉与野	開発	埼玉県

事業の実施体制

実施体制図 実施委員会と分科会の位置づけと役割



事業概要報告

今年度事業の目的

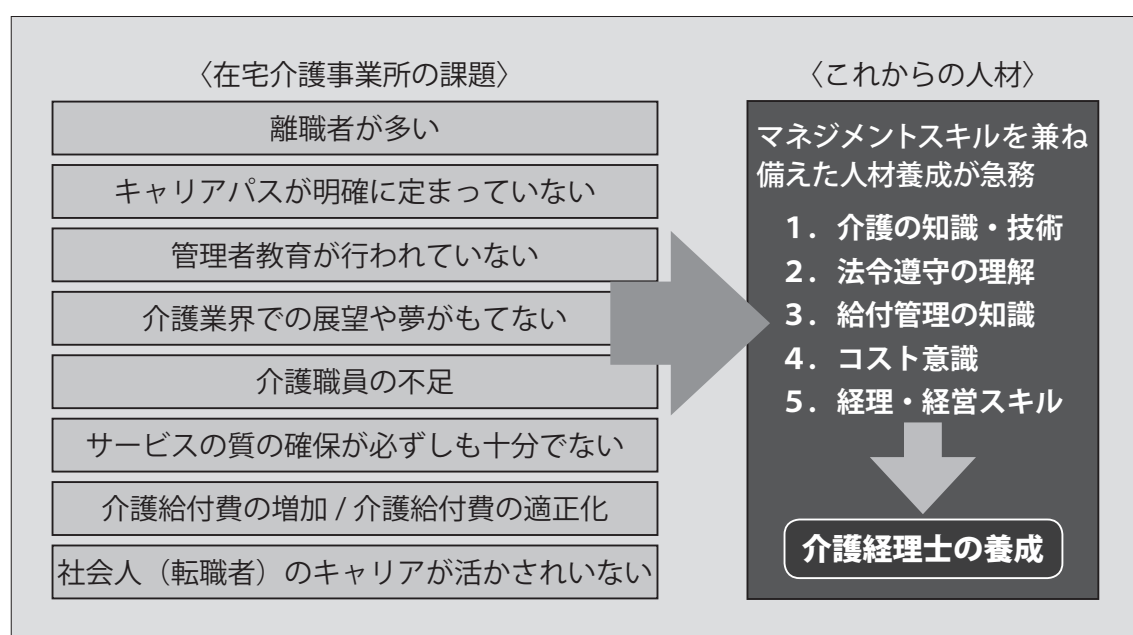
(1)事業の趣旨・目的

i) 介護事業における中核的専門人材養成の必要性

団塊世代が後期高齢者となる2025年に向けて、介護事業所の増大が予想されるなか、事業所の健全かつ持続可能な運営をするためには、事業全体をマネジメントできる管理者等の中核的人材の養成が急務である。

介護事業における管理者は、介護スタッフや介護サービスに対する管理にとどまらず、提供したサービスが介護保険法細則に照らして合法か否かのチェックや、提供したサービスに対する介護報酬の請求内容が適正かどうかのチェックを行う業務も課されている。従って、介護事業全体をマネジメントするためには、人事・労務に関する知識や、経理・経営に関する知識も必要になってくる。なぜなら、介護保険法のもとにある介護事業は、一般企業とは異なる労務管理や保険請求に伴う返戻、再請求、過誤請求、月遅れ請求、請求止め等多様な業務が発生することから、会計処理も複雑だからである。

これからの中核的専門人材



ii) 「介護経理士」養成教育プログラムの開発と実証

当校は、過去2年間にわたって、「介護経理士」養成のためのテキストの研究開発並びに一般社会人や女性を対象とした講座による実証に努めてきた。「介護経理士」とは、介護事業所の運営・管理に必須なスキル、即ち、介護保険法に精通すると同時に、介護事業

所における特殊な会計処理ができる経理知識を身につけた人材である。

介護保険法が施行されて以来、介護施設や事業所が、知識不足または故意の法令違反、あるいは不正な介護報酬請求等により、事業継続不可能に陥る例が跡を絶たなかった。「介護経理士」の研究開発を進めたのは、このような事態を是正するためである。この学びは、また、介護現場で働く人たちや、資格を持ちながら現場から離れている人たちにとっての、キャリアアップのためのスキルにもなるはずである。

1) 社会人の学び直し支援

これまでのキャリアが活かされ、且つ、新たなスキルを身に付けることで、キャリアアップ・キャリア転換を支援する。同時に、異業種からの人材の輩出も目指す。

2) 女性の学び直し支援

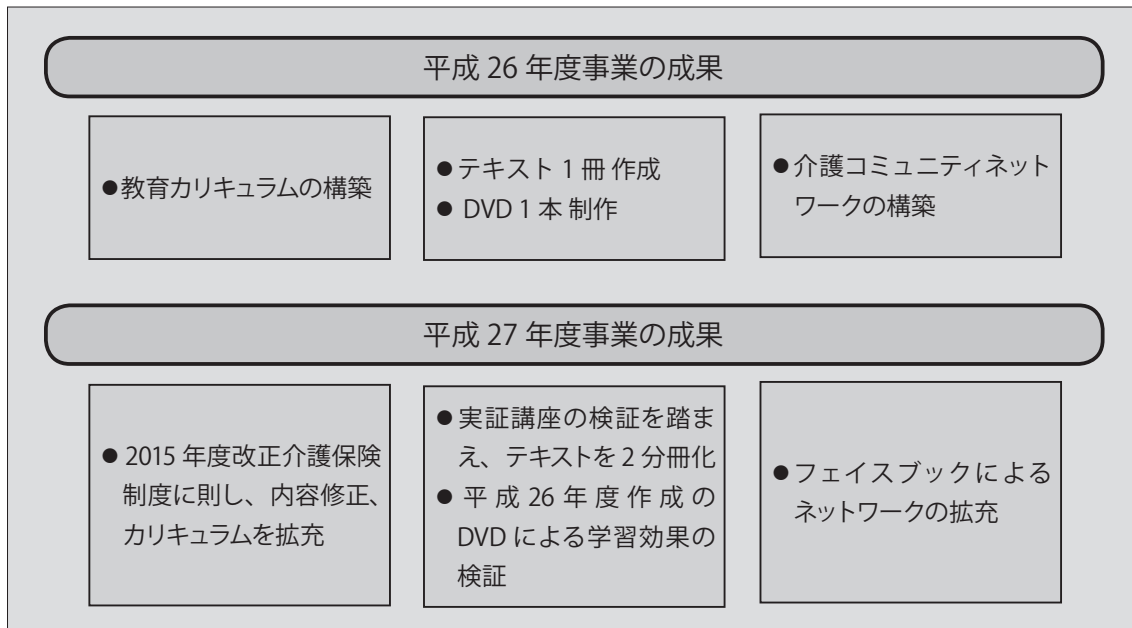
介護事業所における実務スキルとなる具体的な学習内容を体系化し、介護業界におけるキャリアアップを支援する。女性の活躍の場を広げ、継続就労につなげる。

(2)過去 2 年間の事業

平成 26 年度は、『介護経理士養成テキスト・基礎編』を制作し、4 日間の実証講座を 2 回実施した。このテキストは、介護保険制度の仕組みと介護報酬請求の仕組みを主な内容とする介護編と、簿記の基礎と介護事業所の経理の概略を説明した経理編の 2 部構成になっている。実証講座も、受講生から高評価を得たが、その一方で、有職者からは、4 日間の講座に連続して出席することが難しいという意見が寄せられた。

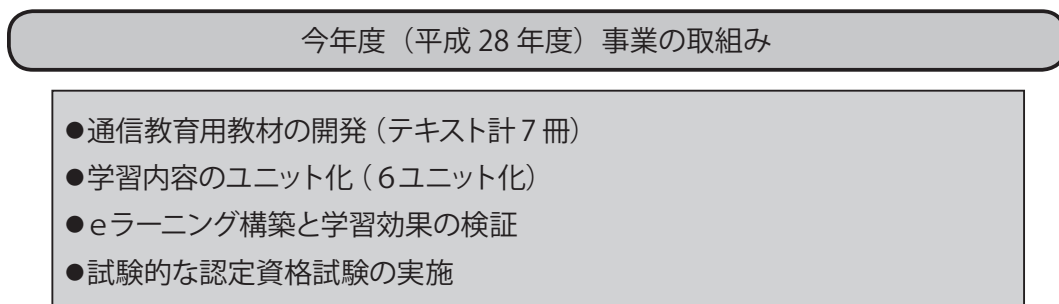
平成 27 年度は、介護保険法の大幅な改正が行われたことと、26 年度の実証講座で、経理編の内容をもっと拡充して欲しいという要望があったことを受け、介護部門、経理部門各 1 冊ずつの計 2 冊を制作した。そして、これらのテキストをもとに、2 日間の実証講座を 2 回、講座終了後に e ラーニングによる理解度テストを実施した。その結果、テキストや自宅に対応できる理解度テストについての評価は高かったものの、2 日間の実証講座では、介護経理全般を理解するには時間が足りないという意見が寄せられた。

本事業のこれまでの取組み



(3)今年度事業の取組み

過去 2 年間の実証講座の結果、「介護経理士」養成の意義は十分理解されながらも、一般社会人や主婦等の場合、数日間の対面講座に時間を割くことがかなり難しいということが明らかになった。その結果を踏まえ、今年度は、通信教育システムによる講座を行うことにした。そのために、27 年度制作のテキストを底本に自宅学習しやすいように再編集し、6 分冊に作り直すこととした。さらに、受講生に、より現場に即したスキルを身につけてもらうために、介護報酬請求に欠かせぬ「サービスコード表」を編集・製本して配布する。通信教育は、受講希望者が決まった段階で各自にテキストを配布し、2 週間程度、自宅学習を進めて貰う。その上で 2 日間のスクーリングを実施、スクーリング終了後に、e ラーニングによる理解度テストを行い、終了とする。この全課程修了者には修了証を授与、さらに理解度テストで 60 点以上獲得した人には、合格証を合わせて授与する。



(4)目指すべき人材像・教育プログラムを受講した人が目指す人材像。

目指すべき人材像は、「介護保険制度の仕組みを理解し、適正な介護報酬請求と継続性のある事業運営を担える中核的専門人材」、すなわち介護事業における管理者、経営者である。本教育プログラムは、目指すキャリアを4段階に明示しているので、1段階ずつ学ぶことで、職種のキャリアアップが可能になる。

目指すべき人材像	教育カリキュラム	アウトプット	目指すキャリア
介護保険制度の仕組みを理解し、適正な介護保険請求と正確な会計処理を行い、継続性のある事業運営を担うことができる。	介護保険制度の概要と介護保険制度の仕組み	制度改正内容と2025年に向けた介護サービスのあり方を知ることができる。	サービス提供責任者、主任等
	介護報酬の仕組みと介護給付請求の仕組み	公的サービスの意味を理解し、介護報酬の仕組みと適正な給付業務ができる。	
	指導・監査と介護業界の労務管理	指導監査の主旨を理解し、各種法令に基づく事業運営と従業員の労務管理を行うことができる。	管理者（所長、エリアマネージャー等）
	簿記の基礎	簿記の基本原則を理解することができる。	経理部門または経営参画者
	簿記一巡と勘定科目体系	事業所で発生する入出金を適切な勘定科目に置きかえ、実務レベルでの会計処理を行うことができる。	
	財務諸表のしくみと読み方	事業所運営の適正化および経営スキルを身につけることができる。	事業経営者

開発する教育プログラム（又は教育カリキュラム）

(1)名称

介護経理士養成プログラム

(2)開発する教育プログラム（又は教育カリキュラム）の全体的な骨格

平成 27 年度までに開発した教育プログラムは、社会人、女性が介護業界において具体的なビジョンをもち、キャリアアップ・キャリア転換を図るためには、どのような学習が必要であるかといった視点に立ち、現在、介護分野において課題となっている点にも着目したプログラムの構築を図ってきた。すなわち、目指すべき人材像を「介護保険制度の仕組みを理解し、適正な介護保険請求と継続性のある事業運営を担える中核的専門人材」とし、2分野6領域にわたるプログラムである。本プログラムの実証については、平成 27 年度の実証講座にて検証済みであり、本プログラムを学習することで、キャリアアップ、キャリア転換につながることが検証されている。したがって、平成 28 年度はその検証結果をもとに、社会人および女性が学びやすい環境で本プログラムを学習することができるよう、通信教育システムの構築へと取り組む。

平成 28 年度事業の具体的な取り組み内容は次のとおりである。

- (1) アウトプットとしての四つの目指すキャリアを設定
- (2) (1) のキャリアごとにシラバス策定
- (3) 達成評価基準の設定
- (4) 通信教育用のテキストへ分冊・編集（計 6 冊）
- (5) e ラーニングによる理解度テスト
- (6) 通信教育システムの検証（実証講座）

〈平成 28 年度事業の全体像〉

目指すべき人材像	分野	シラバス	教育カリキュラム	目指すキャリア	作成テキスト	その他の取り組み内容
介護保険制度の仕組みを理解し、適正な介護保険請求と継続性のある事業運営を担える中核的専門人材	介護保険制度のしくみと介護事業経営	介護経営Ⅰ	介護保険制度の概要と介護保険制度の仕組み	サービス提供責任者、主任等	①およびコード表	①通信教育システム(eラーニング)構築 ②達成度評価基準策定 ③修了評価テストの作成
			介護報酬の仕組みと介護給付請求の仕組み		②	
	介護事業所の会計実務	介護経営Ⅱ	指導・監査と介護業界の労務管理	管理者(所長、エリアマネージャー等)	③	
		会計実務Ⅰ	簿記の基礎	経理部門または経営参画者	④	
			簿記一巡と勘定科目体系		⑤	
		会計実務Ⅱ	財務諸表のしくみと読み方	事業経営者	⑥	

(3)開発に際して実施する教育プログラムの概要

- 今年度は社会人や女性が学びやすい通信講座を行うので、その対象者
一般社会人及び女性（有職者や求職中の方及び主婦等のほか、介護施設や事業所等における現場従事者も含む）
また、過去2年間の実証講座が首都圏中心だったので、対象も東京在住者中心だったが、今年度は名古屋経営短期大学のご協力を得られるので、名古屋地域の受講者を募る。
- 期間（日数・コマ数）
2日間のスクーリングを実施する。場所は、名古屋経営短期大学と東京 YMCA 医療福祉専門学校。1日のコマ数は、50分授業を6コマ。計5時間×2日
- 実施手法
通信講座全体の期間は、一応、1ヶ月半を想定している。まず、自宅学習を2週間とし、学習開始前に各受講生宛に新たに作成したテキストを送付、学習を進めてもらう。自宅学習終了後に、2日間のスクーリング（介護関係1日、経理関係1日）を実施する。
スクーリング終了後、eラーニングによるテストを配信、受講者はスマホないしはパソコンにて、テストに応じる。この全課程を終えた受講者に修了書を送る。また、介護部門と経理部門それぞれ100問中6割正答者には、別に合格証を授与する。
- 想定される受講者数
2回にわたる講座の合計：70名
- 受講者のうち就業、キャリアアップ、キャリア転換につながる者の目標人数
約20名

事業実施報告

「介護経理士」養成通信講座の概要

1. 開設の趣旨

本事業を開始した平成26年度は、『介護経理士養成』基礎篇のテキストに基づく4日間の実証講座を行い、27年度は、介護保険法改正に準拠したテキストと経理部門を拡充したテキスト2冊を制作、2日間の実証講座を行った。いずれにおいても、受講者より高評価を得たが、その一方、社会人や家庭の主婦にとって、必要にして十分な対面講座を受講することが時間的に困難であるという意見が寄せられた。

今年度は、過去2年間の結果を踏まえ、自宅学習をベースにした通信講座を開設することにした。通信講座では、自宅学習が中心になるので、学習段階が明確で、各段階での練習問題を通じて自身の理解度等が確認できる内容にするため、27年度制作のテキストを改訂・再編集し6分冊にした。

2. 通信講座の学習プロセス

- ①受講生募集・・・実施の手法等、実際については後述。
- ②受講希望者は、スクーリング出席、その後のeラーニングによるテストまで行うことを条件とする。
- ③受講者を確定→本人に連絡
- ④受講開始日〈名古屋：11月14日（月）。東京・国立：11月21日（月）〉までにテキスト類を本人宛に送付。
- ⑤自宅学習期間・・・約2週間
- ⑥土曜日・日曜日によるスクーリング2日間（50分授業6コマ×2日・・・アンケートを事前と終了後2回実施）
- ⑦eラーニングによる問題配信・・・約3週間
- ⑧全課程修了を確認した上、修了証を発行。eラーニングテスト、介護・経理各60点以上クリアした者には、さらに合格証を発行する。

3. スクーリング実施場所・日時

- ①名古屋経営短期大学・・・健康福祉学科・岡崎強教授のご協力による。
スクーリングは、11月26日、27日。
- ②東京 YMCA 医療福祉専門学校・・・八尾勝校長先生のご協力による。
スクーリングは、12月3日、4日。

4. 受講生募集

受講生募集は、先行する名古屋での開催予定(11月14日)より3週間前に、名古屋市の介護事業所、ハローワークを中心に、「介護経理士通信講座を無料で受講しませんか」というチラシを2度にわたって送付、呼びかけた。2度目は、名古屋経営短期大学のある尾張旭市、瀬戸市など対象範囲を拡げて送付した。送付先は、最終的に100余件に及んだ。その結果、問い合わせの電話、申し込みのFAXが、期日がちかづくにつれ増え、27名の申し込みがあった。(最終的に受講が確定したのは21名)

一方、名古屋より1週遅れでスクーリングを行う東京YMCA医療福祉専門学校の場合も、名古屋への発信より数日遅れで、国立、立川、府中、八王子等の介護事業所及びハローワークにチラシを送付、受講希望者を募った。と同時に、同校の八尾勝校長のご厚意で、11月5日発行の国立市市報に載せて頂いた結果、市報を見て申し込んだ方が相当数いた。

こちらは、32名の申し込みがあった。(最終的に確定したのは29名)

以後、申込者の確認を取り、名簿を作成、2の手順に従って通信講座を実施した。

受講生募集チラシ

「介護経理士」通信講座(無料)受講生募集

就職に！ 将来のキャリアアップや起業に役立つ！

「介護経理士」通信講座を無料で受講しませんか？

平成 28 年度 文部科学省「介護分野における中核的専門人材育成支援事業」

学校法人敬心学園・日本福祉教育専門学校は、昨年度に引き続き今年度も、文部科学省より委託された「介護分野における中核的専門人材育成支援事業」の一環として、介護分野においてリーダー的な存在となる人材育成のための教育プログラムの開発を行って参りました。その成果が「介護経理士」養成プログラムです。

今年度は、学校法人敬心学園・日本福祉教育専門学校が学校法人東京 YMCA 学院・東京 YMCA 医療福祉専門学校のご協力を得て開講するもので、受講は無料です。

介護経理士とは、介護保険制度における介護報酬の仕組みや介護保険請求の仕組みに精通し、介護事業所の会計処理や労務管理などの実務を担える人材です。



本講座受講のメリット

- 就職・転職にプラス
- 介護業界で働く人のステップアップに
- 介護事業の経営に欠かせない知識の修得
- 子育て中でも学び仕事ができる

【通信講座の進め方】

○申し込み→教材送付→自宅学習（テキスト熟読）→スクーリング→eラーニング配信
→PC・スマホで回答返信→修了

受講開始：11月21日(月)

スクーリング：12月3日(土)・4日(日) 時間：9:30～16:30

○上記のスクーリングに参加される方に限り、

11月21日までにテキスト一揃い(7冊)をお送りして、自宅学習を始めて頂きます。

【スクーリング開催場所】東京 YMCA 医療福祉専門学校

〒186-0003 東京都国立市富士見台 2-35-11

☎ 042-577-5521

主催：学校法人敬心学園・日本福祉教育専門学校

協力：学校法人東京 YMCA 学院・東京 YMCA 医療福祉専門学校

連絡先：一般社団法人日本医療介護人材育成協会

電話：03-3986-0901 FAX：03-3986-0902

◀ 表面

▼ 裏面

【講座の概要】

介護保険制度が創設されて十数年経ち、多くの介護事業所ができました。しかし、**介護報酬不正請求の問題**や人員不足により、事業所の閉鎖もあとを絶ちません。その理由の一つとして、介護報酬の仕組みや介護保険請求の仕組みが複雑になっていることが挙げられます。介護事業所では**介護保険請求の運用(並し直し)**や**再請求**など複雑な仕組みにより、適正な会計処理が行えず、法人税など税金の過払いの問題などがあります。本講座では、これらの問題を解決するため、介護請求事務のスキルと会計実務のスキルを合わせて学びます。これらのスキルを身につけることで、介護事業所の管理業務から、介護事業所を起業することが可能になります。

講座のポイント

- 介護保険制度と介護報酬の仕組みがわかる
- 介護保険請求の流れがわかる
- 介護事業経営の仕組みがわかる
- 介護事業所の労務管理ができる
- 介護事業所の日常経理ができる
- 介護事業所の会計処理ができる
- 介護事業所の決算表がわかる

※講座修了者には、修了証を授与します。



介護経理士 実証講座(無料) FAX 申込書

申込先 一般社団法人 日本医療介護人材育成協会

FAX: 03-3986-0902

お名前：

ふりがな：

ご住所：〒

携帯番号：

- 該当に✓して下さい
- ☐ 学生 ☐ 介護関係
- ☐ 主婦 ☐ 社会人
- ☐ 求職中

東京 YMCA 医療福祉専門学校

自宅学習用テキスト



介護経理士講座① ―介護保険制度創設の概要と介護保険制度の仕組み― (B 5判 84 頁)

第 1 章 介護保険制度創設の概要

1. 介護保険制度創設の背景 6
2. 2014 年介護保険法改正（2015 年 4 月施行）の要点 12
3. 介護給付費の財源構成 16

第 2 章 介護保険制度の仕組み

1. 保険者、被保険者、支援事業者、サービス事業者、国保連の役割 22
2. 介護保険の申請からサービスの利用まで 26
3. 要支援・要介護認定 28
4. 第 2 号被保険者の特定疾病 30
5. 予防給付・介護給付サービス 32
6. 予防給付・介護給付サービスの種類 34
7. 介護サービスの内容 36
8. 地域支援事業における介護予防事業 42
9. 訪問介護サービスの範囲 44
10. 通所介護事業所の区分 46
11. 特定福祉用具販売・住宅改修 48
12. 区分支給限度額 50
13. 認定の有効期間 54
14. 利用者の自己負担 58
15. 利用者負担の軽減制度 64
16. 新しい総合事業 72

介護経理士講座② ―介護報酬の仕組みと介護給付費請求の仕組み― (B 5判 132 頁)

第1章 介護報酬の仕組み

1. 介護報酬の単位と料金	4
2. 介護サービスの介護報酬 (一例)	8
3. 単位を料金に換算する方法	36
4. 利用者負担分の計算方法	46
5. サービス種類別単価表	52
6. 地域区分表	54
7. サービスコード表の見方	56

第2章 介護給付費 請求の仕組み

1. 介護保険の申請から介護給付費支払いまでの流れ	66
2. 請求方法	72
3. 国保連における審査支払までの流れ	76
4. 介護給付費請求に関連する帳票類	84
5. エラーコード表	104
6. 介護給付費請求書等の保管について	118
7. 公費負担の請求	120

介護経理士講座③ ―指導・監査と介護業界の労務管理― (B 5判 120 頁)

第1章 指導・監査

1. 指導・監査とは	4
2. 指導の流れ	6
3. 監査の流れ	8
4. 指定取消等事例	10
5. 適切な介護報酬の請求	14
6. その他関連事項	32

第2章 介護業界の労務管理

はじめに	40
1. 様々な働き方	41
2. 給与支払いのルール～給与から天引きしても良いものは？～	48
3. 労働時間～何時間まで働かせていいの？～	52
4. 休憩のルール～休憩中に電話番させてはいけない？～	56
5. 休日～何日連続で働かせていいの？～	60
6. 時間外労働～残業代の計算は？～	62
7. 変形労働時間制～交替制の職場には検討を～	66
8. みなし労働時間制～事業場外での業務～	70
9. 年次有給休暇～パートにも有給休暇がある？～	74
10. 入社～採用面接で聞いてはいけないこと～	78
11. 退職～勝手に辞めさせてはいけません～	84
12. 入社の手続き～社保加入の条件～	88
13. 退職の手続き～失業の給付の受け取り方～	94
14. 出産育児～産休と育休は違います～	98

15. 労災～労災隠しは違法です～	102
16. 私傷病～従業員が入院したら～	108
17. メンタルヘルス～従業員の健康にも心を配りましょう～	112

介護経理士講座 別冊 サービスコード表（A 4判 264 頁）

介護経理士講座④ ―簿記の基礎―（B 5判 116 頁）

序	
本書の目的	2
第1章 簿記の基礎(1)	
1. 「複式簿記」はなぜ必要なのか、そしてどのようなものか	8
2. 決算書とは	10
3. 仕訳とは	22
4. 元帳転記とは	41
5. 決算手続きとは	51
第2章 介護事業所における日常経理	
1. 日常業務から見た経理〈仕訳を中心に〉	64
2. 現金にかかわる会計処理	85

介護経理士講座⑤ ―簿記一巡と勘定科目体系―（B 5判 120 頁）

第3章 簿記一巡と勘定科目体系	
1. 簿記一巡の流れ図	6
2. 介護経理で使用される「勘定科目とその概要一覧」	9
3. 損益計算書の「収益・収入」に関わる会計処理	15
4. 損益計算書の「費用・経費・支出」に関わる会計処理	32
5. 貸借対照表の「資産・債権」に関わる会計処理	68
6. 貸借対照表の「負債・債務」に関わる会計処理	82
7. 貸借対照表の「純資産・株主資本等」に関わる会計処理	90

介護経理士講座⑥ ―財務諸表のしくみと読み方―（B 5判 148 頁）

第4章 介護事業所の実務経理の実践会計処理	
1. 日々の取引事例	6
2. 仕訳日計表	22
3. 総勘定元帳	30
4. 試算表の作成（合計残高試算表）	56

5. 財務諸表の作成（決算報告書の例示）	62
第5章 財務諸表のしくみ	
1. 貸借対照表（Balance Sheet；B/S）	72
2. 損益計算書（Profit and Loss Statement；P/L）	86
第6章 財務諸表分析の読み方（分析）	
1. 財務諸表分析の必要性	100
2. 安全性分析	109
3. 収益性分析	124
4. 財務諸表分析の演習	137

「介護経理士」養成通信講座の進め方

受講生にはテキストといっしょに以下のような案内を送りました。（見本は名古屋経営短期大学スクーリング向け・同様の案内を東京YMCA医療福祉専門学校スクーリングにも送りました）

「介護経理士」通信講座受講者の皆様へ

この度は、学校法人敬心学園が名古屋経営短期大学のご協力のもと、平成28年度文部科学省事業の一環として開催致します「介護経理士」通信講座を受講して頂き、ありがとうございます。

案内のチラシではお伝えできなかった、講座の進め方について説明致します。

「介護経理士」通信講座の進め方

受講開始日：平成28年11月14日（月曜日）・・・この日までに、自宅学習用テキスト7冊を、ご自宅にお送りいたします。

★テキストは、介護関係が3冊、経理関係が3冊に補助教材としてのサービスコード表の計7冊です。テキストは、昨年度事業で作成した2冊を元に、自宅で学習しやすいように、再編集して分冊にしたものです。またサービスコード表は、介護給付費請求の計算をする際に必要なものです。

これらのテキストには、章ごとに問題がついていますので、スクーリングの日まで、学習を進めてください。また、自宅学習を進める中で、わからない点や疑問点が出てきましたら、スクーリングの際に講師に質問してください。

スクーリング

平成28年11月26日（土曜日）＝介護部門の対面授業

テキスト1，2，3とサービスコード表をご持参ください。

11月27日（日曜日）＝経理部門の対面授業

テキスト4，5，6と電卓、これは電卓機能のある携帯でも可です。

場所：名古屋経営短期大学・尾張旭市新居町山の田3255-5

☎：0561-54-9611 最寄り駅：名鉄瀬戸線・尾張旭

★両日とも、9時15分集合。9時30分より50分授業。授業間に休憩10分。午前中に3コマ。12時20分～13時20分：昼休み 13時20分より3コマ。授業終了：16時10分。～質問時間などを含め16時30分終了予定。

なお、スクーリングに際し、アンケート用紙を配りますので、ご協力ください。

注意事項：1. 両日とも大学のカフェテリアがお休みなので、昼食は、ご持参下さい。

2. 26日は、尾張旭市の行事のため近くの駐車場は使えません。ご不便かけますが、公共交通機関をお使いください。27日は駐車場を使用できます。

★スクーリング終了後：お手持ちのパソコンやスマホで受信できるよう、eラーニングで理解度を計る問題を配信します。介護部門100問、経理部門100問です。各部門60点以上の方には、本講座修了証と合格証を差し上げます。惜しくも、合格点に達しなかった方も、修了証は差し上げます。

学校法人敬心学園・日本福祉教育専門学校

学校法人菊武学園・名古屋経営短期大学

スクーリング時間割

スクーリング第1日〈介護管理〉

集合・受付（9:15～）		
1限	9:30～10:20	2014年介護保険法改正／介護保険制度の仕組み1
2限	10:30～11:20	介護保険制度の仕組み2
3限	11:30～12:20	介護報酬の仕組み
昼休み（12:20～13:20）		
4限	13:20～14:10	介護給付費請求の仕組み
5限	14:20～15:10	介護給付費請求実務
6限	15:20～16:10	指導・監査／介護業界の労務管理



▲名古屋経営短期大学スクーリング1日目



▲東京 YMCA 医療福祉専門学校スクーリング1日目

スクーリング第2日〈介護経理〉

集合・受付（9:15～）		
1限	9:30～10:20	簿記の基礎／簿記とは何か
2限	10:30～11:20	仕訳・練習問題
3限	11:30～12:20	介護事業所の日常経理
昼休み（12:20～13:20）		
4限	13:20～14:10	簿記一巡と勘定科目体系1
5限	14:20～15:10	簿記一巡と勘定科目体系2
6限	15:20～16:10	財務諸表のしくみ



▲名古屋経営短期大学スクーリング2日目



▲東京 YMCA 医療福祉専門学校スクーリング2日目

アンケート調査

通信講座スクーリングアンケートまとめ（１）

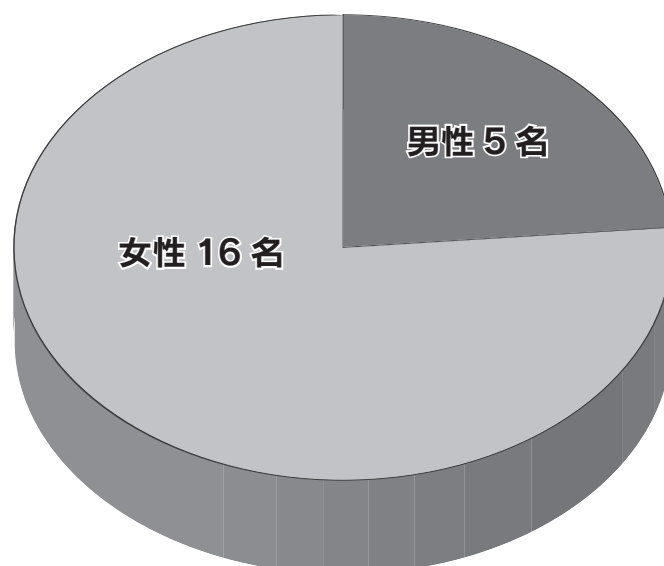
通信講座は、受講希望者が決まった段階で、各自にテキストを送付、2週間の自宅学習のあと、2日間のスクーリングを行い、スクーリング終了後eラーニングによる理解度テストを配信、スマートフォンないしはパソコンで受けて頂いて終了、というプロセスで実施しました

愛知県在住の方々を対象に名古屋経営短期大学におけるスクーリングは11月26日（土）、27日（日）の2日間で行うため、自宅学習は11月14日に開始とした。

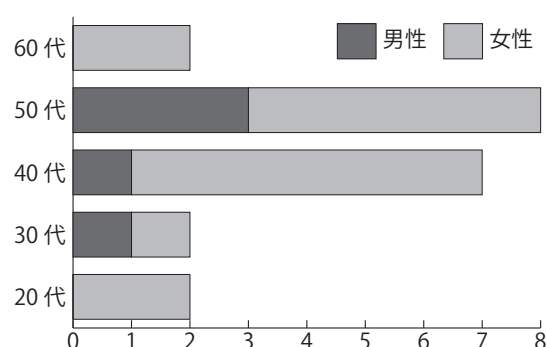
名古屋経営短期大学スクーリング事前アンケート

（2016年11月26日実施）

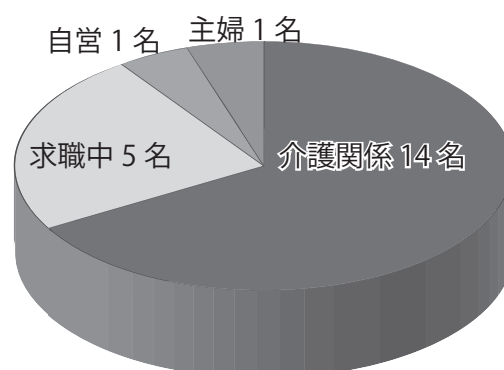
受講者数 21 名（受講申込者数 27 名）



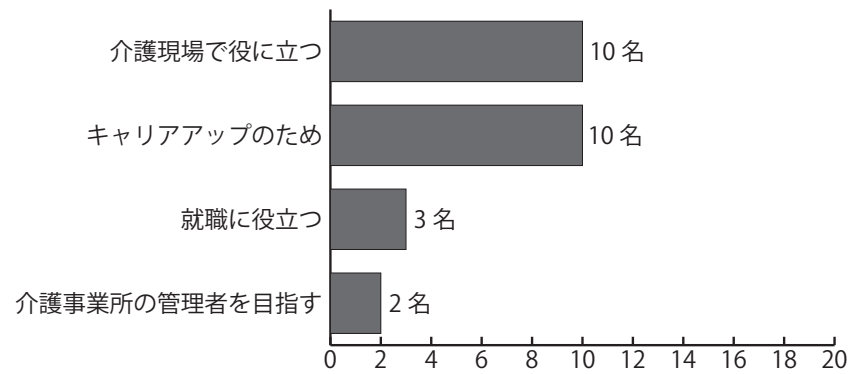
■年齢分布



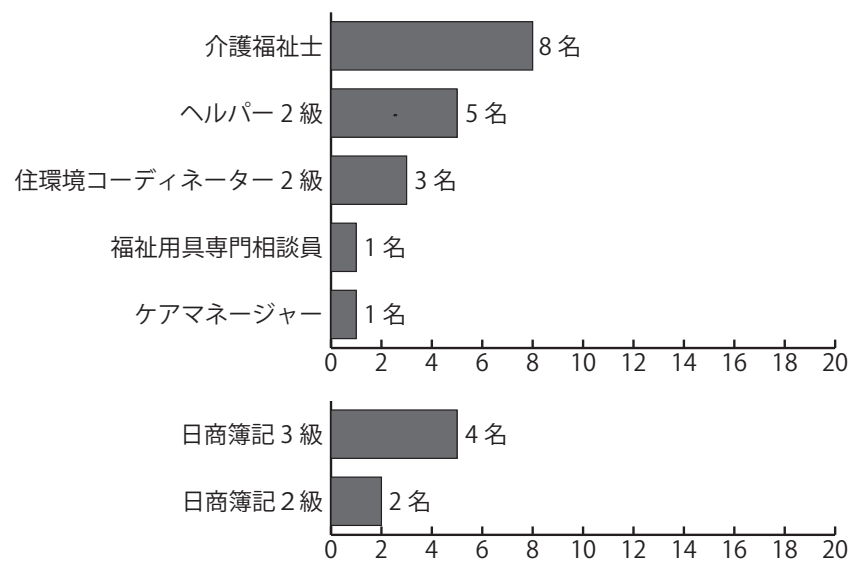
■現在の職務



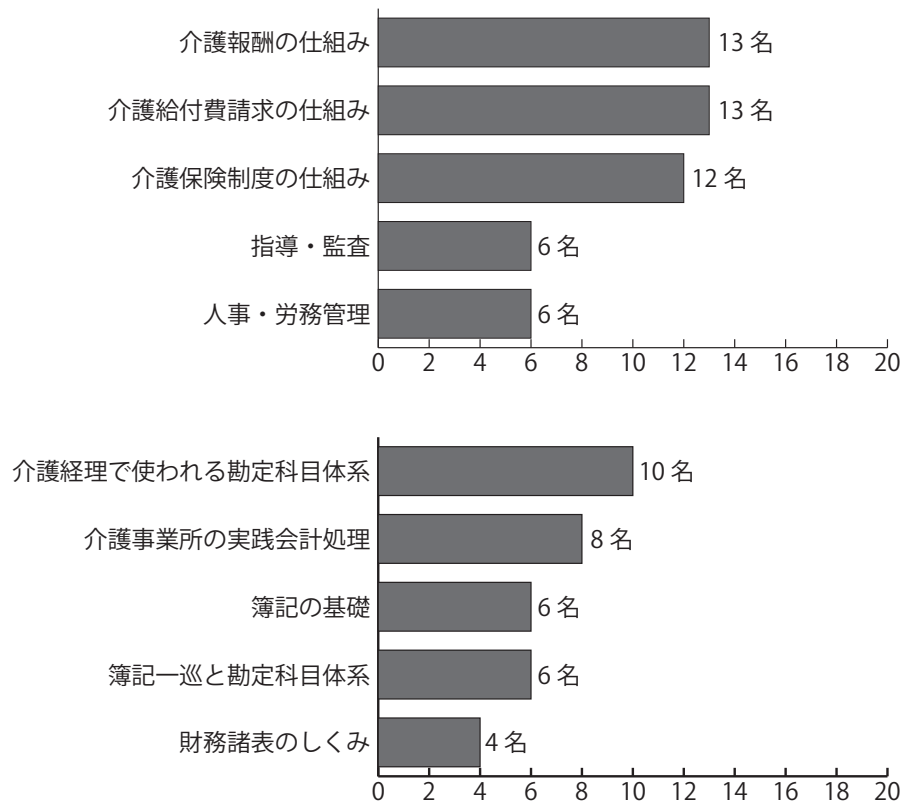
1. 受講した動機・理由（複数回答）



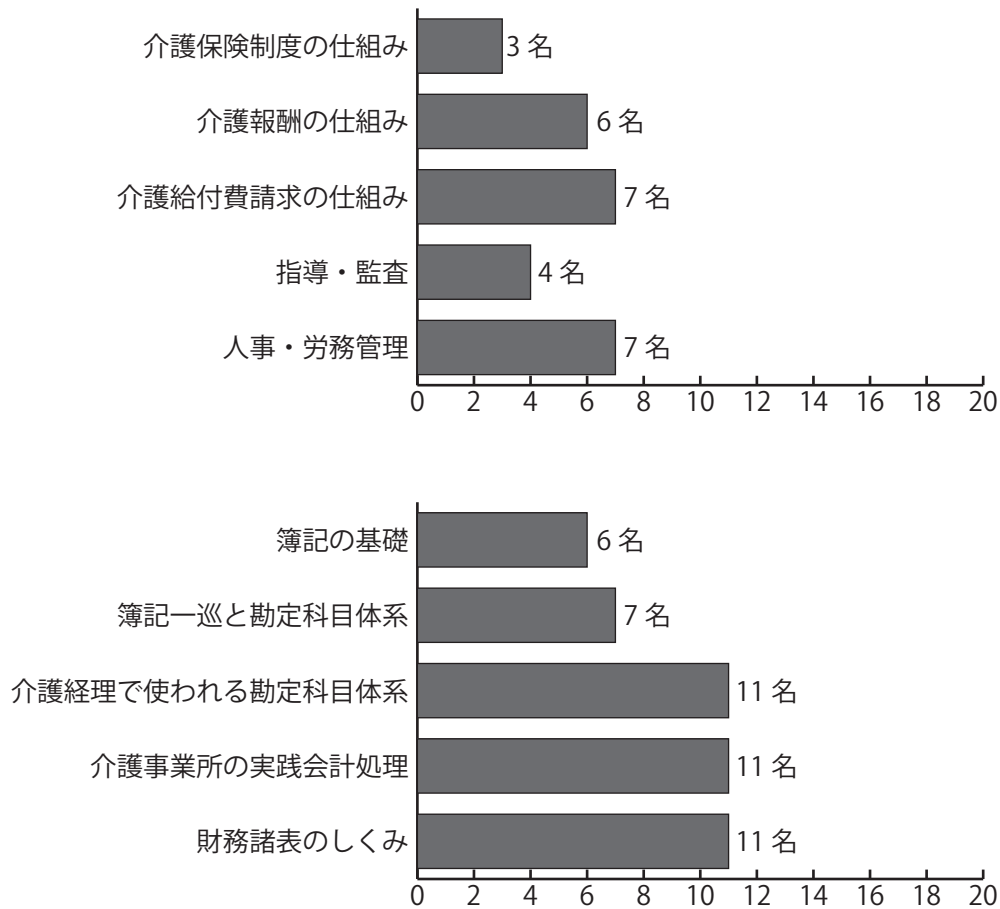
2. 資格の有無



3. 本講座で学びたいテーマ（複数回答）



4. 自宅学習でどの章が難しかったか（複数回答）



◆まず、介護と経理合わせて6分冊のテキストを、2週間でどこまで読むことが出来たか、という問題がある。後半は、ほとんど手つかずだったという人も少なくないと思われるが、そういう人にとっては、タイトルだけ見て、難しいと感じたとしても無理はない。このことは、自宅学習にどれだけの時間が必要か、という今後の問題に関わるだろう。

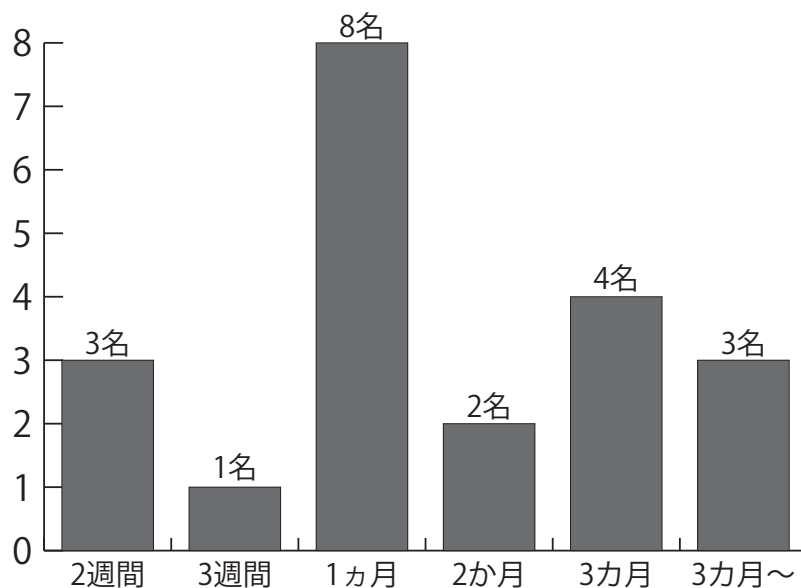
◆受講生全体で、介護関係に従事する人が多いことから見て、介護保険制度については相応の知識を持っているが、介護報酬や介護給付費請求の具体的かつ原理的な点については十分な知識を持っていないことから、これらの章が難しく感じられたということだろう。

◆経理関係の知識を持っている人が少ないことは、資格の件で明らかだが、そういう人たちにとって、経理の後半の章が、ほとんど理解しがたものに感じられたとしても当然だろう。

名古屋経営短期大学スクーリング終了後アンケート

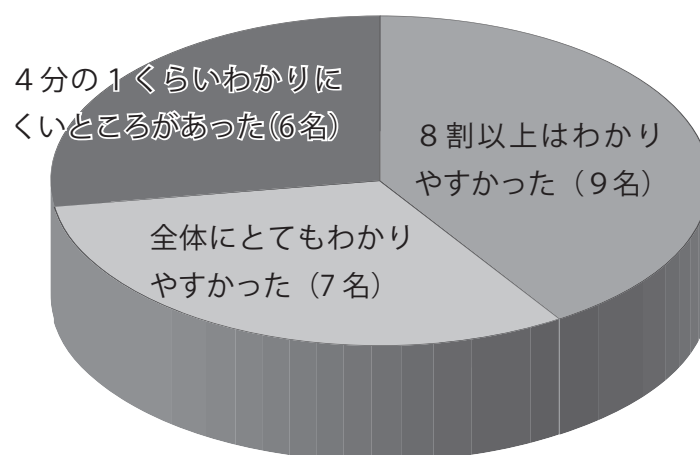
(2016年12月3日実施)

1. テキストを十分理解するために必要と思われる自宅学習の日数は？

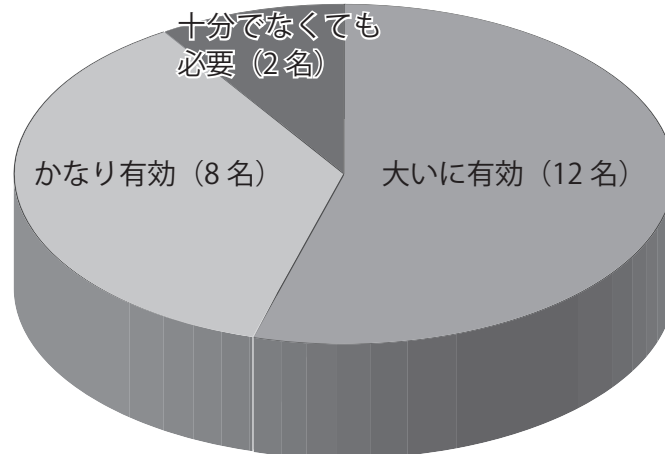


◆これは、受講生の生活状況（日常の仕事量）によって、必要とされる日数に差が出たと考えられる。

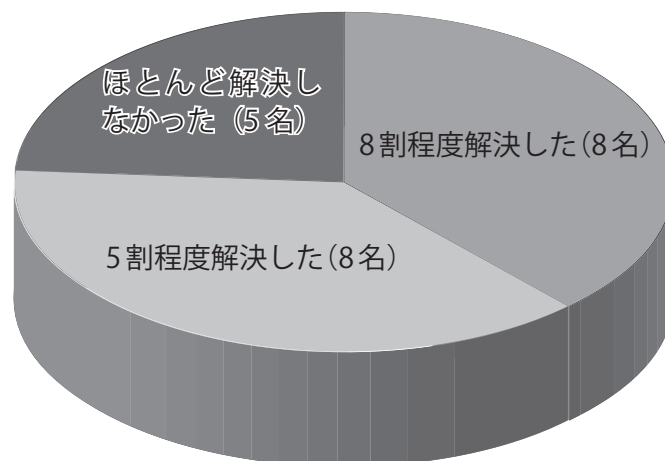
2. テキストの記述はわかりやすかったか？



3. スクーリングの有効性について

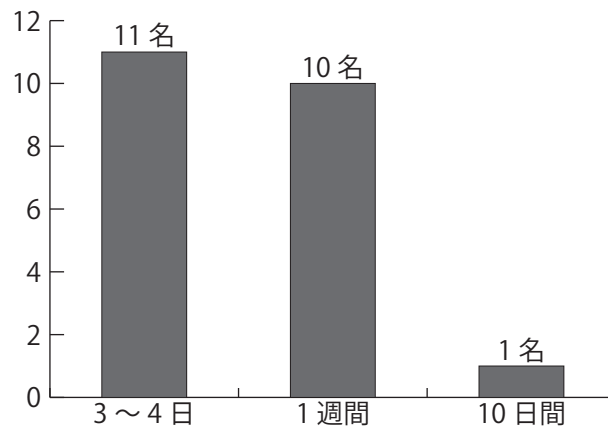


4. テキストでわかりにくかった問題はスクーリングで解決したか？



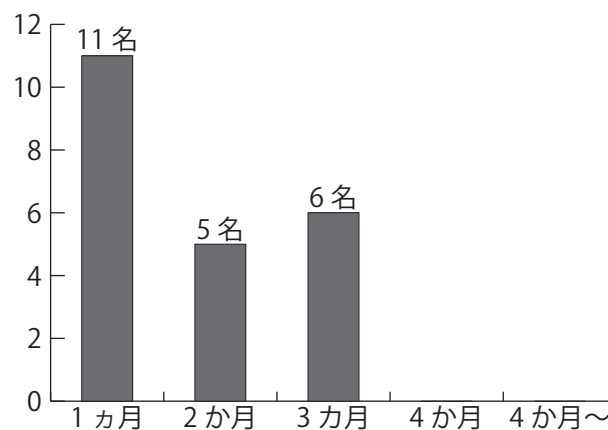
これには、介護関係は8割解決したが、経理関係は5割程度しか解決しなかったと回答した人がいるように、受講生の半数以上が介護関係の仕事に就いているので、介護はほぼ理解できたが、知識のない経理関係は、短い時間の中では理解が及ばなかったということだろう。そして「ほとんど解決しなかった」と回答した人には、簿記の基礎を理解するのに精一杯だったという人と、簿記の知識がある人の場合は、時間が足りず、自分が知りたいと思っていた問題まで講義が進まなかったと答えている。これはスクーリングの時間数にかかわってくるだろう。

5. スクーリングに必要と思われる日数は？



「3～4日間」（11名）と「1週間」（10名）とほぼ同数だが、1名だけ、介護に1週間、経理に10日間という意見があった。

6. 自宅学習からスクーリング、eラーニングによるテストまでの通信講座トータル日数はどれくらいが望ましいか？



これは時間に余裕のある人と、そうでない人とで意見が分かれるところである。1ヵ月を望む声が多いが、それだと、今回と同じになる。だが、自宅学習で必要と思う日数に関する意見や、スクーリングが2日間では足りないとする意見を重ね合わせると1ヵ月に収まらないはずである。

7. 本講座の感想と「介護経理士」という学びの有効性について自由意見

- テキスト、スクーリング共に非常に内容が濃く、事業運営に必用なものばかりだと思う。
- 介護事業所の資金の流れを把握するのに、今回の講座はためになった。
- 介護施設の管理者として、最低限必要な知識、ポイントは理解できたと思う。
- 内容が難しく、実践するに勇気がいるが、将来のためには役に立つ。
- 大変役立つと思うが、今回のスクーリングに介護分野の実習まで出来なかったのが残念でした。
- 介護保険の収入から会計の仕訳までの流れが把握出来たのが良かった。
- 介護事業内での会計処理について、もっと聞きたかった。
- 前川先生が、経理担当者は、介護現場におけるデータを正しく読み取る能力が必要、と言われたことに共感した。
- 一番重要な国保連からの返戻の経理処理についての講義がなかったのが残念だった。そのために、あと1日欲しかった。

通信講座スクーリングアンケートまとめ（２）

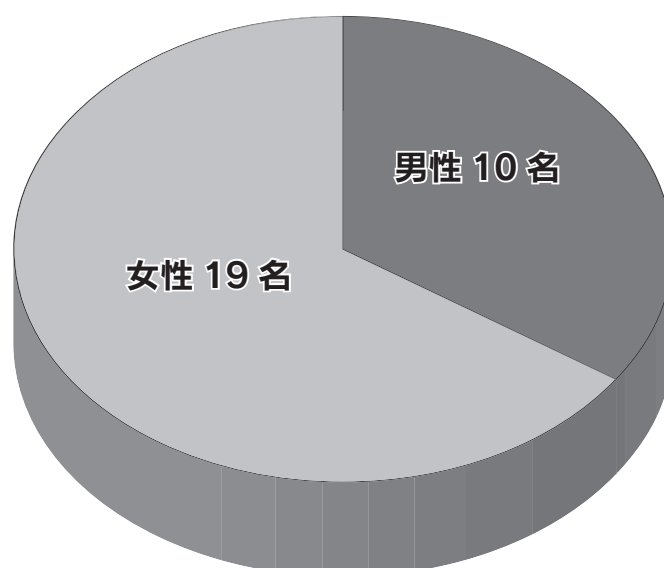
通信講座は、受講希望者が決まった段階で、各自にテキストを送付、2週間の自宅学習のあと、2日間のスクーリングを行い、スクーリング終了後eラーニングによる理解度テストを配信、スマートフォンないしはパソコンで受けて頂いて終了、というプロセスで実施しました

東京・国立市周辺の方々を対象に東京 YMCA 医療福祉専門学校におけるスクーリングは、12月3日（土）4日（日）の2日間で行うため、自宅学習は11月21日に開始とした。

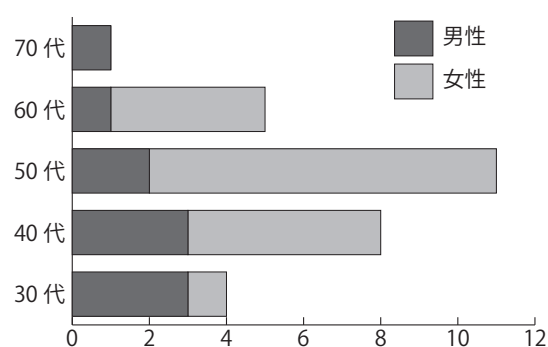
東京 YMCA 医療福祉専門学校スクーリング 事前アンケート

（2016年12月3日実施）

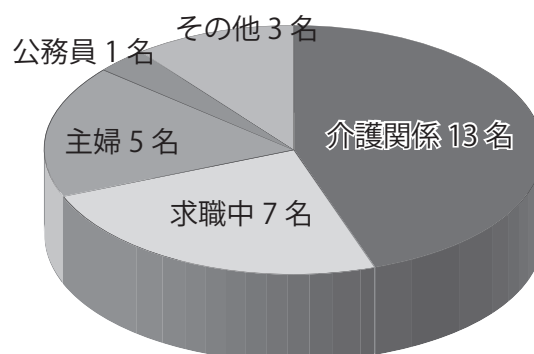
受講者数 29 名（受講申込者数 32 名）



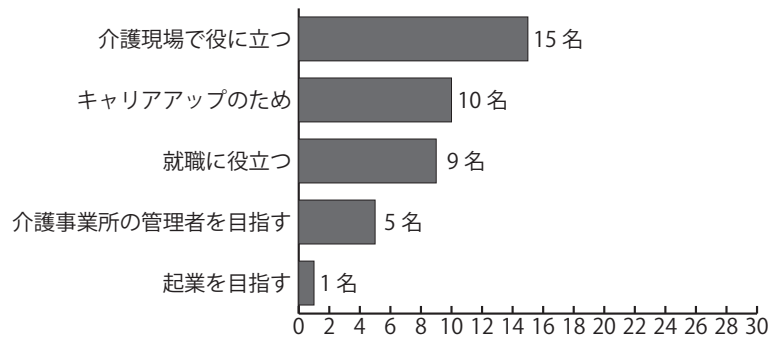
■年齢分布



■現在の職務



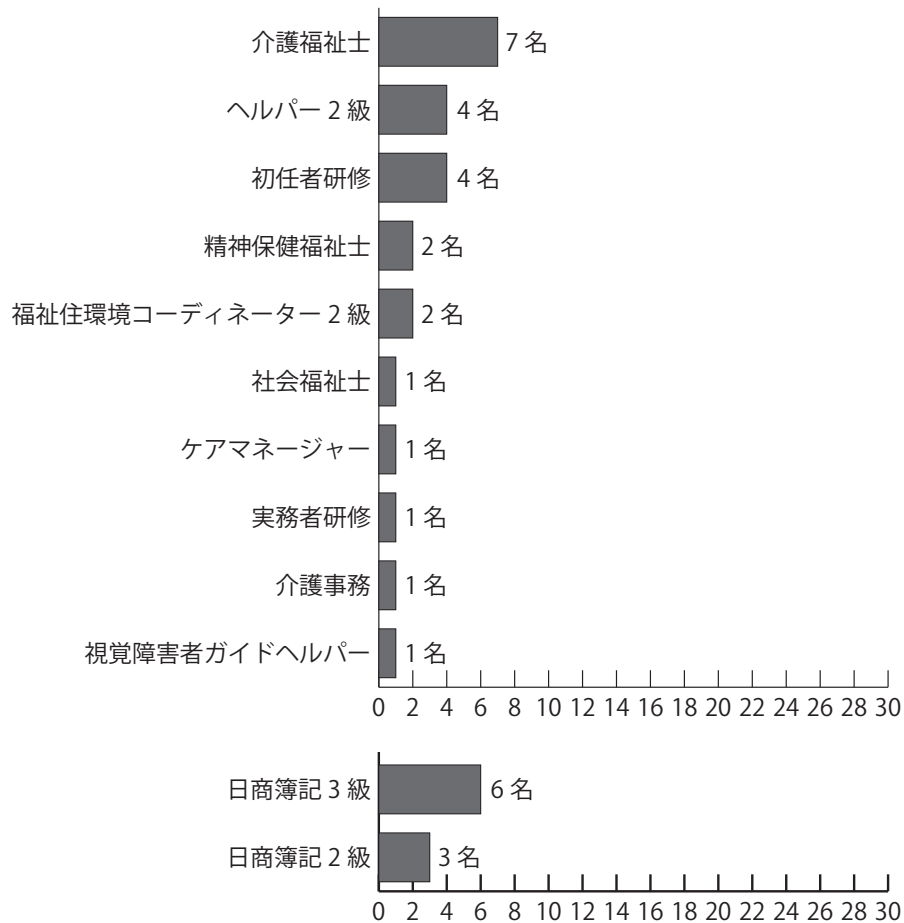
1. 受講した動機・理由（複数回答）



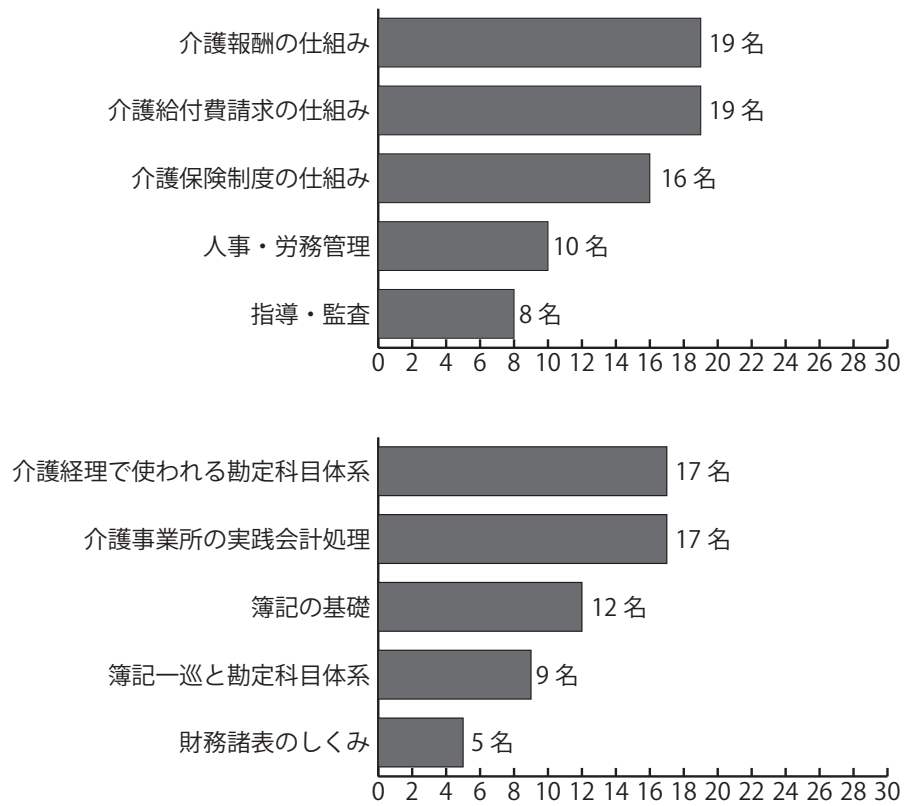
「その他」として記された意見

- 介護に関する最新の知識を得るため。
- 経理の知識を得たい。
- 介護保険制度を詳しく知りたい。
- 給付請求の実際を知りたい。

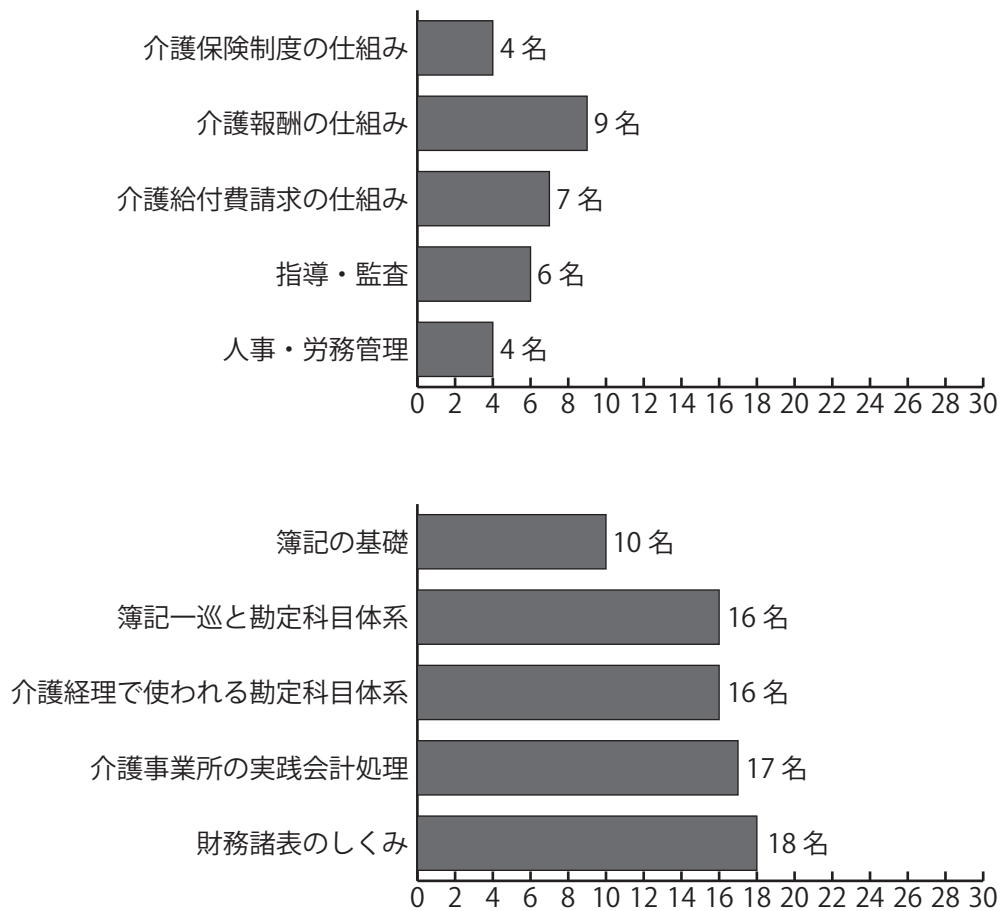
2. 資格の有無



3. 本講座で学びたいテーマ（複数回答）



4. 自宅学習でどの章が難しかったか（複数回答）

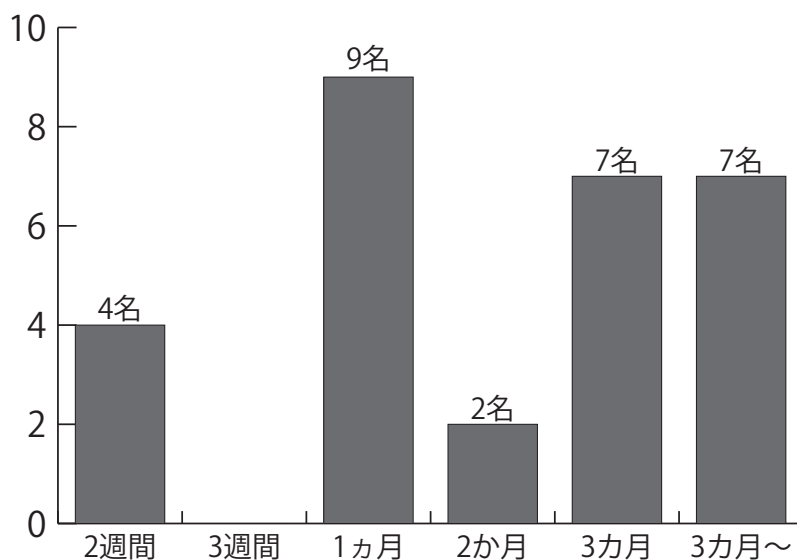


◆全部にチェックを付けた人がいる一方、どれにも付けない人がいた。それには、テキストを読んでいないので、全部にチェックを付ける場合と、逆にどれにも付けなかった場合の両方が考えられる。名古屋でも、同様の傾向が見られたが、2週間の自宅学習で6冊のテキストを読み切ること自体に難しい面があったと思われる。

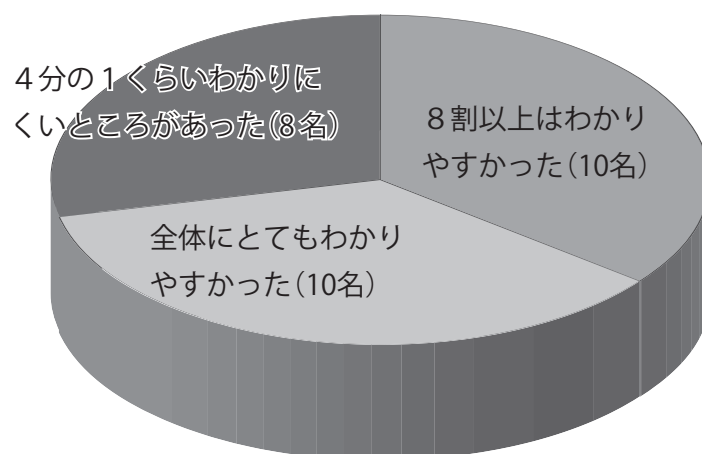
東京 YMCA 医療福祉専門学校スクーリング終了後アンケート

(2016 年 12 月 4 日実施)

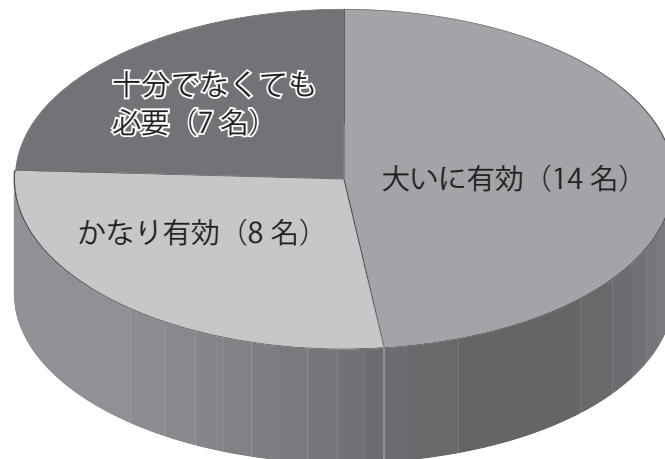
1. テキストを十分理解するために必要と思われる自宅学習の日数は？



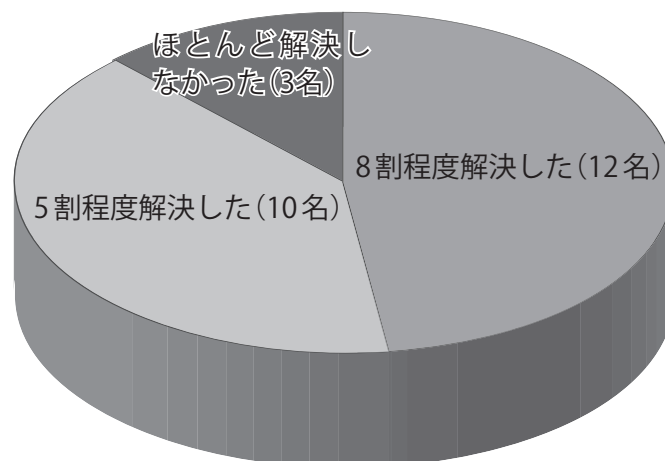
2. テキストの記述はわかりやすかったか？



3. スクーリングの有効性について

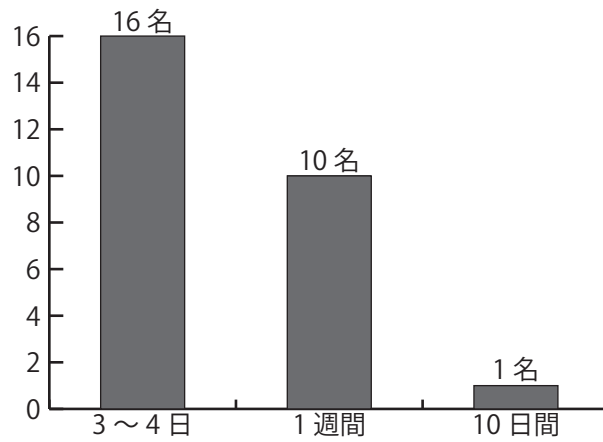


4. テキストでわかりにくかった問題はスクーリングで解決したか？

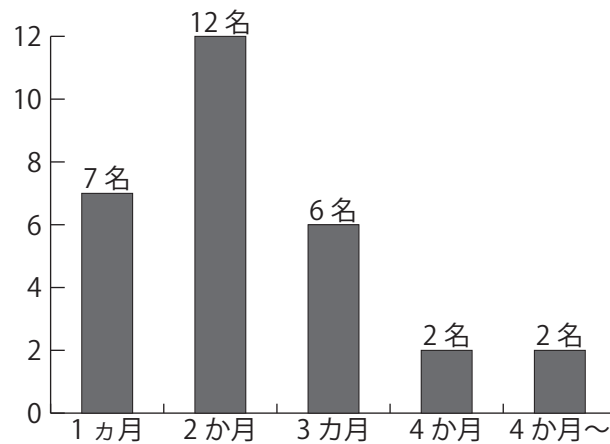


これは、名古屋とほぼ同じ傾向で、ほとんど解決しなかったという人についても同じである。

5. スクーリングに必要と思われる日数は？



6. 自宅学習からスクーリング、eラーニングによるテストまでの通信講座トータル日数はどれくらいが望ましいか？



1ヵ月というのは今回と同じだが、それには相当の学習密度が必要になる。その点で2ヵ月というのは、順当な選択だと思われる。

7. 本講座の感想と「介護経理士」という学びの有効性について自由意見

- 介護請求の帳票や返戻のコードなどリアルな情報を見せて頂いたので、実際の作業について理解が深まった。
- 今回の講座を、事業所内で職員が順に受講できると、より良い事業経営ができるのではないか。
- 介護事業所の経理を正確に管理するためには、介護業務に精通したプロの介護経理士を育成する必要があると思った。そのためにも、プロとして位置付けることができる介護経理士の資格が必要だと思う。
- 良質のサービスを提供する事業所や施設が、経理的な失敗から閉鎖になることがないように、スタッフを対象に、今回のような講座や出張講座が開かれればよいと思う。
- 訪問介護ステーションで働いているので、まず現場で役に立つと思いました。また、家族・親戚に介護が必要になった時、月々にかかる費用が計算出来るようになりました。
- 介護経理士は、介護事業を支えるうえで重要である。介護事業の持続性と健全性を維持・発展の礎となるからです。
- 限られた時間の中での学習で、どこまで実務でやれるかわかりませんが、テキストは全体を網羅しているので、実務で困ったときは、このテキストが役立つと思います。
- 自宅学習の時点では、経理分野に悪戦苦闘したが、スクーリングで理解が進みました。
- 請求業務を担当していますが、ただの作業として行うのと、全体の流れや必要な知識を得て行うのとでは違って不安がなくなり、これまでより安心して仕事が出来ます。
- 施設の現場で、介護請求をし、会計業務を行っている所以、得るものが多かった。ただこれから介護業界に入る人には、やや難しい内容だと思う。
- 介護について知っていることが、バラバラだったのが繋がって、知識が増えました。簿記は難しかったですが、必要性はわかったので、今後勉強を進めたい。
- 介護経理士という言葉、本講座で初めて知りましたが、介護経理の複雑さを考えると、介護事業に欠かせないものだと感じた。大変有益な講座でした。

eラーニング問題集

介護用テスト問題 100 問

問題 1 高齢化に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 65 歳以上の高齢者人口が総人口の 14 %を超えるのを「高齢化社会」と呼ぶ。
- 2 65 歳以上の高齢者人口が総人口の 21 %を超えるのを「高齢社会」と呼ぶ。
- 3 65 歳以上の高齢者人口が総人口の 33 %を超えるのを「超高齢社会」と呼ぶ。
- 4 日本では 2007（平成 19）年に、初めて「超高齢社会」になった。

問題 2 世帯に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 夫婦のみの世帯は年々減少している。
- 2 単独世帯は年々増加している。
- 3 三世帯世帯は年々増加している。
- 4 全世帯に占める 65 歳以上の者がいる世帯の割合は年々減少している。

問題 3 介護保険法の特徴に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護保険法は措置制度である。
- 2 介護保険制度創設の背景として「社会的入院」の減少があげられる。
- 3 介護保険法では利用者負担は定率負担である。
- 4 介護保険制度では介護サービスの種類や提供期間は行政の判断により決定する。

問題 4 2014 年介護保険法改正に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 予防給付の訪問介護は「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行した。
- 2 施設入所要件が原則要介護 2 以上に変更された。
- 3 一定以上の所得のある利用者の自己負担を 3 割負担に変更された。
- 4 低所得者の保険料の軽減割合が減少した。

問題 5 介護給付費の財源構成に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 在宅給付費において市町村の費用負担割合は 17.5 %である。
- 2 在宅給付費において都道府県の費用負担割合は 17.5 %である。
- 3 施設給付費において市町村の費用負担割合は 20 %である。
- 4 施設給付費において都道府県の費用負担割合は 17.5 %である。

問題6 保険者に関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして適切なものを1つ選びなさい。

介護保険制度での保険者は(A)とされている。また、保険者の規模が小さい場合は、(B)も保険者になることができる。保険者は(C)などの業務を担っている。

	A	B	C
1	都道府県	国保連	資格管理
2	都道府県	地域包括支援センター	介護給付支払い
3	市町村及び特別区	広域連合	介護給付支払い
4	市町村及び特別区	広域連合	資格管理

問題7 被保険者に関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして適切なものを1つ選びなさい。

原則(A)以上の人は介護保険の加入者となり、(B)以上の第1号被保険者と(C)の医療保険加入者である第2号被保険者にわかれる。

	A	B	C
1	30	40	30歳から64歳
2	40	40	45歳から64歳
3	40	65	40歳から64歳
4	65	65	40歳から64歳

問題8 居宅介護支援事業所に関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして適切なものを1つ選びなさい。

居宅介護支援事業所とは(A)の指定を受けた介護支援専門員のいる事業所を指す。介護支援専門員は(B)の認定を受けた被保険者の居宅介護サービス計画の作成をおこなう。また、(C)などをおこなう。

	A	B	C
1	都道府県知事	要支援	介護給付費の支払い
2	都道府県知事	要介護	介護に関する相談
3	市町村長	要介護	介護保険事業計画の策定
4	市町村長	要支援	介護に関する相談

問題 9 サービス事業者に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

居宅介護支援事業所の(A)が作成したケアプランや、地域包括支援センターの専門職が作成した(B)に基づいて、介護サービスを提供する事業者を指す。また、指定されたサービス事業者は、(C)年ごとに更新申請をおこなわなければならない。

	A	B	C
1	保健師	介護予防プラン	5
2	看護師	ケアプラン	5
3	介護支援専門員	介護予防プラン	6
4	社会福祉士	ケアプラン	6

問題 10 国民健康保険団体連合会に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

(A)ごとに設置されており、通称国保連という。保険者の委託を受けて、介護保険給付費請求に関する(B)業務を担っている。また、サービス利用者等からの苦情申し立てに対して調査をおこない、サービス事業者に対して、(C)などもおこなう。

	A	B	C
1	都道府県	審査・支払	指導・助言
2	都道府県	給付管理情報提出	被保険者の資格管理
3	市町村	審査・支払	被保険者の資格管理
4	市町村	給付管理情報提出	指導・助言

問題 1 1 要支援・要介護認定に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

介護保険サービスの対象者となるには、認定調査をおこない、(A) の後、(B) で要支援状態または要介護状態であると判断され、(C) が認定した被保険者である。

	A	B	C
1	二次判定	地域包括支援センター	都道府県
2	一次判定	介護認定審査会	市町村
3	一次判定	地域包括支援センター	市町村
4	二次判定	介護認定審査会	都道府県

問題 1 2 要介護認定の基準に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 要介護認定の基準は、病気やケガの症状の重さによって決められている。
- 2 要介護認定の基準は、家族状況によって決められている。
- 3 要介護認定の基準は、生活状況によって決められている。
- 4 要介護認定の基準は、介護の必要の程度に応じて決められている。

問題 1 3 特定疾病に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 骨折を伴わない骨粗鬆症は特定疾病の種類に含まれる。
- 2 外傷性の脳血管疾患は特定疾病の種類に含まれる。
- 3 多系統萎縮症は特定疾病の種類に含まれる。
- 4 緑内障は特定疾病の種類に含まれる。

問題 1 4 予防給付における居宅サービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護予防支援は居宅サービスのひとつである。
- 2 介護予防訪問介護は居宅サービスのひとつである。
- 3 介護予防認知症対応型通所介護は居宅サービスのひとつである。
- 4 介護予防小規模多機能型居宅介護は居宅サービスのひとつである。

問題 1 5 介護給付における居宅サービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護予防短期入所生活介護は地域密着型サービスのひとつである。
- 2 介護予防特定施設入居者生活介護は地域密着型サービスのひとつである。
- 3 認知症対応型共同生活介護は地域密着型サービスのひとつである。
- 4 訪問リハビリテーションは地域密着型サービスのひとつである。

問題 1 6 地域密着型サービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 居宅介護支援は居宅サービスのひとつである。
- 2 夜間対応型訪問介護は居宅サービスのひとつである。
- 3 認知症対応型通所介護は居宅サービスのひとつである。
- 4 短期入所生活介護は居宅サービスのひとつである。

問題 1 7 介護給付における地域密着型サービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 訪問入浴介護は地域密着型サービスのひとつである。
- 2 夜間対応型訪問介護は地域密着型サービスのひとつである。
- 3 特定施設入居者生活介護は地域密着型サービスのひとつである。
- 4 居宅療養管理指導は地域密着型サービスのひとつである。

問題 1 8 訪問介護においてサービスの範囲に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 来客の対応は介護保険サービスの対象となる。
- 2 庭の手入れは介護保険サービスの対象となる。
- 3 衣服の整理は介護保険サービスの対象となる。
- 4 犬の散歩は介護保険サービスの対象となる。

問題 1 9 特定福祉用具販売の支給対象に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 簡易浴槽は支給対象となる。
- 2 段差解消のためのスロープ設置は支給対象となる。
- 3 洋式便座などへの便器の取り替えは支給対象となる。
- 4 浴室への手すりの設置は支給対象となる。

問題 2 0 住宅改修費の支給対象に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 腰掛け便座は支給対象となる。
- 2 移動用リフトのつり具は支給対象となる。
- 3 廊下への手すりの設置は支給対象となる。
- 4 水洗ポータブルトイレは支給対象となる。

問題 2 1 区分支給限度額の適用されるサービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 居宅療養管理指導は適用される。
- 2 認知症対応型共同生活介護は適用される。
- 3 短期入所生活介護は適用される。
- 4 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は適用される。

問題 2 2 認定の有効期間に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 初めて要介護認定をおこなう場合、認定有効期間は原則 1 2 ヶ月である。
- 2 更新申請の場合、前回が要支援であり、今回も要支援であれば、認定有効期間は 6 ヶ月である。
- 3 更新申請の場合、前回が要介護であり、今回が要介護であれば、認定有効期間は 6 ヶ月である。
- 4 更新申請の場合、前回が要支援であり、今回が要介護であれば、認定有効期間は 6 ヶ月である。

問題 2 3 介護保険料滞納者への給付制限に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 1 年以上滞納の場合、サービス利用時の利用者負担が 3 割に引き上げられる。
- 2 1 年 6 ヶ月以上滞納の場合、現物給付が認められず、償還払いとなる。
- 3 2 年以上滞納の場合、介護サービスが受けられなくなる。
- 4 給付制限がある場合は介護保険証に記載される。

問題 2 4 利用者の自己負担に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

介護保険の利用者負担割合は、原則、利用した介護サービス合計金額の(A)負担である。2015 年 8 月より、2 割負担となる方は(B)以上の被保険者で、合計所得金額が(C)以上の方である。

	A	B	C
1	1 割または 2 割	4 0 歳	2 8 0 万円
2	1 割または 2 割	6 5 歳	1 6 0 万円
3	2 割または 3 割	4 0 歳	1 6 0 万円
4	2 割または 3 割	6 5 歳	2 8 0 万円

問題 2 5 介護保険給付対象に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 通所系サービスにおける食費は介護保険給付対象である。
- 2 通所系サービスにおける日常生活日は介護保険給付対象である。
- 3 施設系サービスにおける居住費は介護保険給付対象である。
- 4 通所系サービス・入所系サービスにおける、利用者に一律で提供する衛生材料は介護保険給付対象である。

問題 2 6 高額介護サービス費に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

高額介護サービス費とは、介護サービスを利用して支払った(A)の(B)の合計額が一定の上限額を超えた場合に、(C)払い戻される制度である。

	A	B	C
1	利用者負担額	1 ヲ月	申請により
2	国保連請求額	1 ヲ月	自動的に
3	利用者負担額	1 年	自動的に
4	国保連請求額	1 年	申請により

問題 27 高額医療費合算介護サービス費に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

高額医療費合算介護サービス費用とは、(A) に支払った (B) と介護保険における自己負担の合算額が一定の上限額を超えた場合に、(C) 超えた分が払い戻されることである。

- | | A | B | C |
|---|------|------|-------|
| 1 | 1 ヶ月 | 医療保険 | 自動的に |
| 2 | 1 ヶ月 | 健康保険 | 申請により |
| 3 | 1 年 | 医療保険 | 申請により |
| 4 | 1 年 | 健康保険 | 自動的に |

問題 28 特定入所者介護サービス費に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

介護保険施設や短期入所者生活介護などのサービスを利用する方の食費と居住費は原則 (A) 負担であるが、(B) の負担軽減を図るため、特定入所者介護サービス費の制度が設けられている。これは、所得区分に応じた利用者負担上限額が設けられ、基準額との差額が (C) から補足給付される。

- | | A | B | C |
|---|-----|------|------|
| 1 | 1 割 | 低所得者 | 健康保険 |
| 2 | 1 割 | 高所得者 | 介護保険 |
| 3 | 自己 | 低所得者 | 介護保険 |
| 4 | 自己 | 高所得者 | 健康保険 |

問題 29 特定入所者介護サービス費の対象サービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 短期入所生活介護は対象サービスである。
- 2 訪問介護は対象サービスである。
- 3 居宅管理指導は対象サービスである。
- 2 通所介護は対象サービスである。

問題 3 0 旧措置入所者の経過措置に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

旧措置入所者とは、介護保険制度開始(A)から、(B)により特別養護老人ホームに入所していた方のことをいい、旧措置入所者を対象に介護保険制度開始(A)の(C)を上回らないように経過措置が取られている。

- | | A | B | C |
|---|----|----|-------|
| 1 | 以前 | 契約 | 介護保険料 |
| 2 | 以前 | 措置 | 自己負担金 |
| 3 | 以後 | 措置 | 介護保険料 |
| 4 | 以後 | 契約 | 自己負担金 |

問題 3 1 介護報酬に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護報酬は 1 単位＝ 1 5 円が原則である。
- 2 介護報酬は 2 年に 1 度、見直しが行われる。
- 3 地域加算は 1 級地から 7 級地及びその他の 8 つの地域区分に分かれている。
- 4 訪問介護の 1 級地の 1 単位は 1 6 . 4 0 円である。

問題 3 2 通所介護の事業所規模の区分に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 2 0 1 6 年 4 月より、小規模通所介護は地域密着型サービスへと移行となった。
- 2 通常規模型とは月平均利用延人員数が 6 5 0 人以内の事業所である。
- 3 大規模型Ⅰとは月平均利用延人員数が 6 5 0 人超 8 0 0 人以内の事業所である。
- 4 大規模型Ⅱとは月平均利用延人員数が 8 0 0 人超の事業所である。

問題 3 3 訪問介護の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 身体介護における 3 0 分以上 1 時間未満のサービスの場合 2 4 5 単位である。
- 2 身体介護における 1 時間以上 1 時間半未満のサービスの場合 3 8 8 単位である。
- 3 生活援助における 2 0 分以上 4 5 分未満のサービスの場合 1 8 3 単位である。
- 4 生活援助における 2 0 分以上 4 5 分未満のサービスの場合 3 7 9 単位である。

問題 3 4 訪問介護の単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 初回加算は 1 月あたり 1 0 0 単位である。
- 2 緊急時訪問介護加算は 1 回あたり 1 5 0 単位である。
- 3 生活機能向上連携加算は 1 月あたり 2 0 0 単位である。
- 4 初任者研修終了者をサービス提供責任者に配置した場合は所定単位数の 7 0 / 1 0 0 の減算となる。

問題 3 5 訪問入浴の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 看護職員 1 人、介護職員 2 人の部分浴の場合 8 2 0 単位である。
- 2 介護職員 3 人の訪問入浴の場合 1 2 3 4 単位である。
- 3 介護職員 3 人の清拭の場合 8 6 4 単位である。
- 4 介護職員 3 人の部分浴の場合 8 2 0 単位である。

問題 3 6 訪問看護の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 医療機関の提供する 3 0 分未満のサービスの場合 4 6 3 単位である。
- 2 医療機関の提供する 3 0 分以上 1 時間未満のサービスの場合 5 6 7 単位である。
- 3 医療機関の提供する 1 時間以上 1 時間半未満のサービスの場合 1 1 1 7 単位である。
- 4 訪問看護ステーションの提供する 3 0 分未満のサービスの場合 3 9 2 単位である。

問題 3 7 訪問看護の単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 初回加算は 1 月あたり 2 0 0 単位である。
- 2 緊急時訪問看護加算 1 は 1 月あたり 5 0 0 単位である。
- 3 退院時共同指導加算は 1 回あたり 8 0 0 単位である。
- 4 サービス提供体制加算 2 は 1 月あたり 5 0 単位である。

問題 3 8 訪問リハビリテーションの単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 病院が提供する訪問リハビリ 1 は 1 回あたり 3 2 0 単位である。
- 2 老人保健施設が提供する訪問リハビリ 2 は 1 回あたり 3 0 2 単位である。
- 3 短期集中リハ加算 1 は 1 月あたり 2 0 0 単位である。
- 4 社会参加支援加算は 1 回あたり 1 7 単位である。

問題 39 通所介護の加算単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 入浴介助加算は、1日あたり50単位である。
- 2 認知症加算は、1日あたり90単位である。
- 3 個別機能訓練加算Ⅰは、1日あたり50単位である。
- 4 サービス提供体制加算Ⅰは、1回あたり18単位である。

問題 40 通所介護（通常規模型）の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。※7時間以上9時間未満のサービス提供の場合

- 1 要介護1の場合645単位である。
- 2 要介護2の場合762単位である。
- 3 要介護3の場合898単位である。
- 4 要介護4の場合1004単位である。

問題 41 通所介護（大規模型Ⅰ）の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。※7時間以上9時間未満のサービス提供の場合

- 1 要介護1の場合628単位である。
- 2 要介護2の場合742単位である。
- 3 要介護3の場合859単位である。
- 4 要介護4の場合1004単位である。

問題 42 通所介護（大規模型Ⅱ）の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。※7時間以上9時間未満のサービス提供の場合

- 1 要介護2の場合775単位である。
- 2 要介護3の場合883単位である。
- 3 要介護4の場合977単位である。
- 4 要介護5の場合1125単位である。

問題 43 地域密着型通所介護の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。※3時間以上5時間未満のサービス提供の場合

- 1 要介護1の場合298単位である。
- 2 要介護2の場合342単位である。
- 3 要介護4の場合552単位である。
- 4 要介護5の場合678単位である。

問題 4 4 通所リハビリテーションの単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。※通常規模型 6 時間以上 8 時間未満のサービス提供の場合

- 1 病院が提供するサービスで要介護 1 の場合 7 2 6 単位である。
- 2 介護老人保健施設が提供するサービスで要介護 3 の場合 1 0 3 2 単位である。
- 3 マネジメント加算 I は、1 日当たり 3 2 0 単位である。
- 4 口腔機能向上加算は、月 3 回を限度としている。

問題 4 5 短期入所生活介護の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 単独型ユニット型個室利用で要介護 3 の場合 7 5 5 単位である。
- 2 単独型従来型個室利用で、要介護 4 の場合 9 2 1 単位である。
- 3 併設型ユニット型個室利用で要介護 4 の場合 8 8 0 単位である。
- 4 併設型従来型個室利用で、要介護 5 の場合 9 4 6 単位である。

問題 4 6 特定施設入所者生活介護の単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 包括型利用で要介護 2 の場合 6 6 6 単位である。
- 2 外部サービス利用型の基本部分の 1 日当たりは 8 2 単位である。
- 3 外部サービス利用型の訪問介護（身体介護中心 3 0 分以上 4 5 分未満）は 1 4 3 単位である。
- 4 外部サービス利用型の病院における訪問看護（3 0 分未満）は 4 1 7 単位である。

問題 4 7 小規模多機能型居宅介護の単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。同一建物に居住する者に対して行う場合

- 1 同一建物に居住する者で、要介護 2 の場合、1 月あたり 1 5 1 6 7 単位である。
- 2 同一建物に居住する者以外の者で、要介護 3 の場合、1 月あたり 1 9 8 7 8 単位である。
- 3 同一建物に居住する者で、要介護 4 の場合、1 月あたり 2 4 3 5 0 単位である。
- 4 同一建物に居住する者以外の者で、要介護 5 の場合、1 月あたり 2 6 8 4 9 単位である。

問題 4 8 認知症対応型共同生活介護の単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 1 ユニットで運営する場合で、要介護 2 の場合は 7 8 2 単位である。
- 2 2 ユニット以上で運営する場合で、要介護 3 の場合は 8 0 6 単位である。
- 3 認知症専門ケア加算Ⅰは 1 日あたり 3 0 単位である。
- 4 夜間支援体制加算Ⅰは 1 月あたり 5 0 単位である。

問題 4 9 介護老人福祉施設の基本単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。＊通常規模の場合

- 1 従来型の施設で、多床室利用、要介護 2 の場合、6 1 4 単位である。
- 2 ユニット型の施設で、ユニット型個室利用、要介護 3 の場合、6 8 2 単位である。
- 3 従来型の施設で、従来型個室利用、要介護 4 の場合、8 2 8 単位である。
- 4 ユニット型の施設で、ユニット型準個室利用、要介護 5 の場合、8 9 4 単位である。

問題 5 0 介護老人福祉施設の加算単位に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 日常生活継続支援加算 2 は、1 日あたり 3 6 単位である。
- 2 退所前連携加算は、1 回限りで 4 0 0 単位である。
- 3 経口維持加算Ⅰは、1 月あたり 4 0 0 単位である。
- 4 サービス提供体制加算Ⅲは、1 日あたり 1 2 単位である。

■介護給付費 請求の仕組み（2 0 問）

問題 5 1 要介護認定の申請に関する次の記述の空欄 A，B，C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

申請場所は、市町村の介護保険課または（ A ）が窓口となっており、申請には（ B ）が必要である。また 4 0 歳～6 5 歳未満の第 2 号被保険者が申請を行う場合は、（ C ）が必要となる。

	A	B	C
1	保健所	年金手帳	認定調査票
2	保健所	介護保険被保険者証	認定調査票
3	地域包括支援センター	年金手帳	医療保険証
4	地域包括支援センター	介護保険被保険者証	医療保険証

問題 5 2 認定調査・要介護認定に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

認定調査は、市町村等の調査員が自宅等を訪問して(A)の状況について被保険者本人や家族から聞き取り調査を行う。認定調査は公正に判断するため、(B)の調査票に基づき行われる。そして、訪問の調査結果と主治医の意見書をもとに、(C)による要介護認定の判断が行われる。

	A	B	C
1	心身	都道府県ごと	サービス事業所
2	心身	全国共通	介護認定審査会
3	食事・入浴・排泄	全国共通	サービス事業所
4	食事・入浴・排泄	都道府県ごと	介護認定審査会

問題 5 3 ケアプランの作成に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

要介護の認定結果が出た方は、(A)にケアプランの作成の依頼をし、ケアプラン作成依頼届出書を保険者とも呼ばれる(B)に提出する。要支援の認定結果が出た方は、(C)に作成の依頼する。

	A	B	C
1	介護老人福祉施設	都道府県	サービス事業者
2	居宅介護支援事業者	都道府県	サービス事業者
3	介護老人福祉施設	市町村	地域包括支援センター
4	居宅介護支援事業者	市町村	地域包括支援センター

問題 5 4 サービス利用票の交付に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

ケアプランをもとに、支援事業所は(A)に、サービスの種類、サービス事業所名、サービス提供時間、日時等が明記された(B)と、1 ヶ月の介護サービス利用料を介護保険利用分と利用者負担分を記した(C)を交付する。

- | | A | B | C |
|---|-----|---------|-----------|
| 1 | 利用者 | サービス利用票 | サービス利用票別表 |
| 2 | 利用者 | サービス実績票 | 給付管理票 |
| 3 | 市町村 | サービス実績票 | サービス利用票別表 |
| 4 | 市町村 | サービス利用票 | 給付管理票 |

問題 5 5 サービス実績票の交付に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

サービス事業所は、(A)間のサービスが終了した時点で、実際にサービス提供を行った実績を記載した(B)と、介護保険利用分と利用者負担分を記したサービス提供票別表を(C)に提出する。

- | | A | B | C |
|---|------|---------|-------|
| 1 | 6 ヶ月 | サービス実績票 | 市町村 |
| 2 | 1 ヶ月 | サービス実績票 | 支援事業所 |
| 3 | 6 ヶ月 | サービス提供票 | 支援事業所 |
| 4 | 1 ヶ月 | サービス提供票 | 市町村 |

問題 5 6 支援事業所から国保連に対する給付管理票情報の提出に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

支援事業所は、利用者(A)作成される(B)間に提供されたサービスの種類、単位数、サービス事業所名等を記した給付管理票を、サービス提供月の翌月(C)までに国保連へ提出する。

	A	B	C
1	1 人 1 枚	1 ヲ月	1 0 日
2	1 人 2 枚	1 ヲ月	月末
3	1 人 1 枚	2 ヲ月	月末
4	1 人 2 枚	2 ヲ月	1 0 日

問題 5 7 サービス事業所から国保連に対する介護給付費請求書情報の提出に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

サービス事業所は、その(A)間に全利用者へ提供した介護サービスの合計請求額を記した(B)と、利用者ごとに提供した介護サービス内容を記した介護給付費明細書をサービス提供月の翌月(C)までに国保連へ提出する。

	A	B	C
1	1 ヲ月	介護給付費請求書	1 0 日
2	1 ヲ月	サービス実績票	月末
3	2 ヲ月	サービス実績票	1 0 日
4	2 ヲ月	介護給付費請求書	月末

問題 5 8 請求方法に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護給付費の請求は、サービス提供月の翌月 1 5 日までにおこなう。
- 2 介護給付費の請求は、原則、法人単位でおこなう。
- 3 介護給付費の請求は市町村におこなう。
- 4 介護給付費の請求方法は、伝送請求と磁気媒体による請求がある。

問題 5 9 国保連における請求の審査に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

請求の内容については、各国保連に(A)が設けられ、適正な請求内容かどうかが審査される。適正であった場合は(B)と支払決定額内訳書が発送される。誤りがあった場合に差し戻し、または査定の対象とされ、(C)が送付される。

	A	B	C
1	介護認定審査会	支払決定額通知書	サービス利用票
2	介護認定審査会	給付管理票	審査結果通知
3	介護給付費審査委員会	給付管理票	サービス利用票
4	介護給付費審査委員会	支払決定額通知書	審査結果通知

問題 6 0 国保連から辺戻・査定された場合の対応方法に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 サービス事業所の請求内容に誤りがあった場合、修正し市町村に再度提出する。
- 2 支援事業所の給付管理票に誤りがあった場合、サービス事業所は請求明細の再提出が必要となる。
- 3 特定診察行為の査定の場合、請求した分の一部が支払われるが、国保連に再審査を申し立てることができる。
- 4 審査決定済みの請求を取り下げる場合、都道府県に請求取り下げ依頼をおこなう。

問題 6 1 過誤調整に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 サービス事業所は被保険者に過誤申し立てをおこなう。
- 2 サービス事業所は都道府県に過誤申し立てをおこなう。
- 3 サービス事業所は保険者に過誤申し立てをおこなう。
- 4 サービス事業所は国保連に過誤申し立てをおこなう。

問題 6 2 月遅れ請求に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

翌月(A)日までに請求ができなかった介護給付費については、月遅れ請求をすることができる。月遅れ請求は、サービス提供月の翌々々月 1 日を起算日とする(B)年間の時効期限内に限り認められる。また、利用者が介護保険の申請中で要介護度が決定していない場合は、請求は(C)。

	A	B	C
1	1 0	2	おこなわない
2	1 5	2	おこなう
3	1 0	1	おこなわない
4	1 5	1	おこなう

問題 6 3 介護給付費の支払に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 国保連からサービス事業者及び支援事業者に支払がされるのは、通常、サービス提供月の翌月の 1 日である。
- 2 国保連からサービス事業者及び支援事業者に支払がされるのは、通常、サービス提供月の翌々月の 1 日である。
- 3 国保連からサービス事業者及び支援事業者に支払がされるのは、通常、サービス提供月の翌月の月末である。
- 4 国保連からサービス事業者及び支援事業者に支払がされるのは、通常、サービス提供月の翌々月の月末である。

問題 6 4 サービス利用票に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 サービス利用票とはケアプランの一部の帳票である。
- 2 サービス利用票には支援事業所が 2 ヶ月ごとのサービス計画が記されている。
- 3 サービス利用票は市町村に交付する。
- 4 サービス利用票は、「利用票」と「介護給付費明細書」に分かれている。

問題 6 5 サービス実績票に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

サービス事業所は、その月が終わった時点で、サービス実績票を(A)に提出する。サービス提供票の実績欄には、予定通り、サービスを実施できていれば(B)を、何らかの理由で実施できなければ(C)する。

- | | A | B | C |
|---|-------|-----|--------|
| 1 | 都道府県 | 「1」 | 「×」を記入 |
| 2 | 都道府県 | 「○」 | 空欄のままに |
| 3 | 支援事業所 | 「○」 | 「×」を記入 |
| 4 | 支援事業所 | 「1」 | 空欄のままに |

問題 6 6 支援事業所から国保連への給付管理票情報に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 支援事業所は、サービス実績票をもとに給付管理票を作成する。
- 2 給付管理票はサービス提供の翌月 1 日から 2 0 日の間に国保連に提出する。
- 3 介護給付費明細書とは、利用者ごとのケアプランの内容を記した明細書である。
- 4 居宅介護支援介護給付費明細書とはサービス事業所全体の介護給付費である。

問題 6 7 サービス事業所から国保連への介護給付費請求書情報に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

(A)とはサービス事業所全体としての介護給付費の請求書であり、(B)とは利用者ごとの提供したサービスの内容を記すものである。また、介護給付費明細書は、(C)により、様式が異なる。

- | | A | B | C |
|---|----------|-----------|--------|
| 1 | 介護給付費請求書 | サービス提供票別表 | サービス回数 |
| 2 | 給付管理票 | 介護給付費明細書 | サービス回数 |
| 3 | 介護給付費請求書 | 介護給付費明細書 | サービス種別 |
| 4 | 給付管理票 | サービス提供票別表 | サービス種別 |

問題 68 介護報酬の請求などの消滅時効に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護報酬による請求時効は 3 年である。
- 2 介護予防・日常生活支援総合事業費の請求時効は 3 年である。
- 3 過払いの場合（不正請求の場合を含まない）の返還請求の時効は 5 年である。
- 4 過払いの場合（不正請求の場合に限る）の返還請求の時効は 5 年である。

問題 69 公費負担医療の給付に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

公費負担医療は、たとえば（ A ）などによる医療は（ B ）の責任でなされるべきである、という考え方に立って、医療費の全額あるいは一部を国や地方公共団が負担するものである。介護保険の給付対象サービスを受けた場合、公費負担医療の給付が優先の場合、（ C ）が公費負担による給付となる。

	A	B	C
1	交通事故や転倒	自己	100%
2	感染症や公害病	自己	90%
3	交通事故や転倒	社会	90%
4	感染症や公害病	社会	100%

問題 70 生活保護（介護扶助）請求に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

単独型の給付の場合、生活保護から（ A ）給付される。その対象者は介護保険の（ B ）である。また、併用型の給付の場合、（ C ）は介護保険から給付され、残りは生活保護から給付される。

	A	B	C
1	100%	被保険者	100%
2	100%	被保険者以外	90%
3	90%	被保険者	80%
4	90%	被保険者以外	70%

問題 7 1 指導・監査の現状に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

東京都の 2012 年の指導・監査における還付金は(A)を超える額となった。また、2000 年度から 2012 年度の 13 年間で指定取消等処分のあった施設事業所は(B)にのぼった。平成 21 年度介護保険法改正により法令遵守の(C)の整備が義務付けられた。

	A	B	C
1	3 0 0 0 万円	1 2 8 8 件	情報収集
2	3 0 0 0 万円	8 2 2 件	業務管理体制
3	1 億円	8 2 2 件	情報収集
4	1 億円	1 2 8 8 件	業務管理体制

問題 7 2 指導に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 集団指導とは、行政職員が事業所へ出向いておこなう。
- 2 実地指導とは、一定の場所に事業者を集めおこなう。
- 3 運営指導において運営基準違反が確認された場合、生命の危険がなければ「監査に変更される。
- 4 報酬請求指導とは、不正な請求の防止を目的におこなわれる。

問題 7 3 運営指導において虐待などの運営基準違反が確認された場合に行われるものに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 一般行政指導
- 2 集団指導
- 3 監査
- 4 指定取消

問題 7 4 報酬請求指導において著しく悪質な請求と認められる場合に行われるものに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 実地指導
- 2 一般行政指導
- 3 監査
- 4 指定取消

問題 7 5 監査に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 改善勧告において期限は定められていない。
- 2 改善命令を下した場合は公示する。
- 3 実地指導を行う中で、報酬請求に不正が確認された場合、一般行政指導へ変更される。
- 4 改善命令に従わない場合、集団指導の対象となる。

問題 7 6 訪問介護の法令に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 サービスの開始について家族の同意を得なければならない。
- 2 管理者は常勤でなくてもよい。
- 3 管理者は他の職務に従事することはできない。
- 4 正当な理由なく訪問介護の提供を拒むことはできない。

問題 7 7 訪問介護計画の作成に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 訪問介護計画は介護支援専門員が作成する。
- 2 訪問介護計画は管理者が作成する。
- 3 訪問介護計画はサービス提供責任者が作成する。
- 4 訪問介護計画は社会福祉士が作成する。

問題 7 8 訪問介護の人員に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

訪問介護員等の員数は、常勤換算法で(A)以上とする。また各事業所において利用者の数が(B)又はその端数を増すごとに(C)以上の者をサービス提供責任者としなければならない。

	A	B	C
1	2.5	40	1人
2	3.0	50	1人
3	2.5	50	2人
4	3.0	40	2人

問題 79 通所介護の運営に関する基準に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 通常の事業の実地地域内に居住する利用者に対して行う送迎に要する費用を受けることができる。
- 2 災害その他やむを得ない事情がある場合においても、利用定員を超えてサービスの提供を行ってはならない。
- 3 利用者に対するサービスの提供に関する記録は、その完結の日から2年間保存しなければならない。
- 4 利用者に対するサービスの提供により事故が発生した場合は保健所に連絡し、必要な措置を講じなくてはならない。

問題 80 通所介護の人員に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生活相談員を配置しなければならない。
- 2 介護支援専門員を配置しなければならない。
- 3 社会福祉士を配置しなければならない。
- 4 保健師を配置しなければならない。

問題 81 通所介護の設備に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを1つ選びなさい。

食堂及び機能訓練室の広さは、(A) に利用者の定員を (B) 得た面積以上とする。
食堂と機能訓練室は、同一の場所とすることが (C) 。

- | | A | B | C |
|---|---------|-----|------|
| 1 | 2平方メートル | 乗じて | できない |
| 2 | 3平方メートル | 除して | できない |
| 3 | 2平方メートル | 除して | できる |
| 4 | 3平方メートル | 乗じて | できる |

問題 8 2 法人税・法人住民税・事業税に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

株式会社等の営利法人は、利益に応じて(A)となる。社会福祉法人は原則、(B)である。また社会福祉法人の収益事業については(C)である。

	A	B	C
1	非課税	非課税	非課税
2	課税	非課税	課税
3	課税	課税	非課税
4	非課税	課税	課税

問題 8 3 印紙税に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

利用者と事業者の間で取り交わす介護サービス契約書は、民法上の請負契約書と(A)ため、原則、印紙税の対象と(B)。また、介護サービス事業者が利用者へ提供した介護サービスに係る費用を受領した場合に作成する「領収書」は、課税対象となるため、受領金額が(C)以上であれば印紙の貼り付が必要となる。

	A	B	C
1	みなされる	なる	3 万円
2	みなされる	ならない	5 万円
3	みなされない	なる	3 万円
4	みなされない	ならない	5 万円

問題 8 4 課税対象となる内容に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 通常のサービス提供地域に居住する利用者に対して行う場合の交通費
- 2 通常の食事の提供を行う際に必要とされる費用
- 3 利用者に一律に提供されるサービスの費用
- 4 サービス事業者の自費サービスにかかる費用

問題 8 5 消費税に関する次の記述の空欄 A, B, C に該当する語句の組み合わせとして適切なものを 1 つ選びなさい。

介護保険給付の対象となる種類の介護サービスについて、消費税は原則(A)となる。
また、支給限度額を超えて提供されるサービスは、利用者が(B)するが、保険給付の対象となる内容であれば、支給限度額を超えたサービスであっても(C)となる。

	A	B	C
1	非課税	全額自己負担	非課税
2	課税	全額自己負担	非課税
3	非課税	1 割負担	課税
4	課税	1 割負担	課税

■介護業界の労務管理（15問）

問題 8 6 雇用携帯に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 正社員は契約期間に定めがある。
- 2 派遣労働者は人材派遣会社との間で労働契約を結んでいる。
- 3 派遣労働者は人材派遣会社の指揮命令を受けて働く。
- 4 短時間正社員とはパートタイム労働者と同じ意味である。

問題 8 7 給与支払に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 給与は 2 ヶ月に 1 回以上支払わなければならない。
- 2 給与は毎月月末に支払わなければならない。
- 3 給与は全額支払わなければならない。
- 4 給与は銀行振込で支払わなければならない。

問題 8 8 労働時間に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 法定労働時間とは介護保険法で定められている労働時間の限度のことである。
- 2 法定労働時間は原則として 1 週間に 5 0 時間、1 日に 1 0 時間である。
- 3 拘束時間に休憩時間は含まれる。
- 4 実働時間とは出社から退社までの時間のことである。

問題 89 労働基準法における休憩に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 労働時間が3時間以内の場合、10分は休憩をとらせる。
- 2 労働時間が3時間を超え、6時間以内の場合、少なくとも15分は休憩をとらせる。
- 3 労働時間が6時間を超え、8時間以内の場合、少なくとも20分は休憩をとらせる。
- 4 労働時間が8時間を超えた場合、少なくとも1時間は休憩をとらせる。

問題 90 休日に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 労働基準法に定められている休日を所定休日という。
- 2 労働基準法では24日連続勤務の後に4連休を与えても違法ではない。
- 3 代休の場合、休日労働分に対する割増賃金は不要である。
- 4 振替休日は就業規則で決めておくことは不要である。

問題 91 時間外労働における割増賃金に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 法定労働時間外における時間外労働の割増率は2割以上である。
- 2 休日労働の割増率は3割以上である。
- 3 深夜労働の割増率は2割5分以上である。
- 4 月45時間以内の時間外労働の割増率は3割5分以上である。

問題 92 年次有給休暇に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 年次有給休暇の付与は会社ごとに決めることができる。
- 2 年次有給休暇の付与は3月以上継続勤務していることが条件の1つである。
- 3 年次有給休暇の買い取りは原則違法であり、例外的に認められるものもある。
- 4 所定労働時間が週20時間以上のパートタイム労働者は正社員と同様の付与日数である。

問題 93 採用面接に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 本籍・出生地に関することは尋ねることができる。
- 2 生活環境・家庭環境に関することは尋ねることができる。
- 3 思想、宗教に関することは尋ねることができる。
- 4 応募者の適正・資格に関することは尋ねることができる。

問題 9 4 労働契約の締結に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 労働契約の期間・賃金等については書面の交付が必要である。
- 2 臨時に支払われる賃銀、賞与については書面の交付が必要である。
- 3 退職に関する事項については口頭の明示でもよい。
- 4 始業・終業時間に関する事項については口頭の明示でもよい。

問題 9 5 解雇に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 整理解雇とは、就業規則違反など、企業秩序を乱す従業員に対する解雇である。
- 2 懲戒解雇とは、経営上の必要性に基づいて行われる解雇である。
- 3 解雇を行うときは、14 日前までに解雇の予告をする必要がある。
- 4 普通解雇とは、病気による労務不能などによって行われる解雇である。

問題 9 6 出産育児に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 産前産後休業は、正社員のみ取得することができる。
- 2 育児休業取得の要件の一つに、同一の事業主に引き続き 1 年以上雇用されていることが挙げられている。
- 3 産前休業は、出産予定日の 4 週間前から取得することができる。
- 4 労働基準法では、出産の翌日から 4 週間は就業させてはいけなくと定めている。

問題 9 7 労災保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 労災保険は、労働者が通常の通勤と関係のない目的でそれた場合でも保険給付される。
- 2 労災保険は、労働者が死亡した場合、遺族への保障も保険給付される。
- 3 労災保険はアルバイトの場合、適用されない。
- 4 入社当日の災害の場合は、保険給付を受けることができない。

問題 9 8 国民健康保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 手続きは会社がおこなう。
- 2 保険料は本人と会社が折半である。
- 3 保険料は給与の額によって異なる。
- 4 給付に出産一時金がある。

問題 99 社会保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 保険料は全額本人負担である。
- 2 保険料は市町村によって異なる。
- 3 一定条件に該当する家族を扶養に入れられる。
- 4 社会保険は主に、パートタイム労働者が加入する。

問題 100 メンタルヘルスに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 事業者は、パートタイマー労働者には健康診断を受けさせなくてよい。
- 2 健康診断にかかった費用は、事業者と労働者と折半である。
- 3 健康診断の項目は法律で決められている。
- 4 平成 27 年 12 月よりストレスチェック制度が施行され、従業員 50 人未満の事業場も義務となっている。

介護用テスト問題 解答

問題 1	4	問題 3 7	4	問題 7 3	3
問題 2	2	問題 3 8	2	問題 7 4	3
問題 3	3	問題 3 9	4	問題 7 5	2
問題 4	1	問題 4 0	3	問題 7 6	4
問題 5	4	問題 4 1	4	問題 7 7	3
問題 6	4	問題 4 2	3	問題 7 8	1
問題 7	3	問題 4 3	4	問題 7 9	3
問題 8	2	問題 4 4	1	問題 8 0	1
問題 9	3	問題 4 5	3	問題 8 1	4
問題 1 0	1	問題 4 6	2	問題 8 2	2
問題 1 1	2	問題 4 7	4	問題 8 3	4
問題 1 2	4	問題 4 8	2	問題 8 4	4
問題 1 3	3	問題 4 9	4	問題 8 5	1
問題 1 4	2	問題 5 0	3	問題 8 6	2
問題 1 5	3	問題 5 1	4	問題 8 7	3
問題 1 6	4	問題 5 2	2	問題 8 8	3
問題 1 7	2	問題 5 3	4	問題 8 9	4
問題 1 8	3	問題 5 4	1	問題 9 0	2
問題 1 9	1	問題 5 5	2	問題 9 1	3
問題 2 0	3	問題 5 6	1	問題 9 2	3
問題 2 1	3	問題 5 7	1	問題 9 3	4
問題 2 2	4	問題 5 8	4	問題 9 4	1
問題 2 3	4	問題 5 9	4	問題 9 5	4
問題 2 4	2	問題 6 0	3	問題 9 6	2
問題 2 5	4	問題 6 1	3	問題 9 7	2
問題 2 6	1	問題 6 2	1	問題 9 8	4
問題 2 7	3	問題 6 3	4	問題 9 9	3
問題 2 8	3	問題 6 4	1	問題 100	3
問題 2 9	1	問題 6 5	3		
問題 3 0	2	問題 6 6	1		
問題 3 1	3	問題 6 7	3		
問題 3 2	1	問題 6 8	3		
問題 3 3	3	問題 6 9	4		
問題 3 4	4	問題 7 0	2		
問題 3 5	4	問題 7 1	4		
問題 3 6	2	問題 7 2	4		

経理用テスト問題 132 問

問題1 次の勘定科目のうち、資産勘定として正しいものを選びなさい。

- a 現金、当座預金、貸付金、売掛金、土地
- b 現金、借入金、買掛金、貸付金、土地
- c 借入金、買掛金、支払手形、未払金、預り金

問題2 次の勘定科目のうち、負債勘定として正しいものを選びなさい。

- a 当座預金、借入金、買掛金、未払金、土地
- b 売掛金、買掛金、貸付金、預り金、未払金
- c 借入金、買掛金、支払手形、未払金、預り金

問題3 次の勘定科目のうち、収益勘定として正しいものを選びなさい。

- a 仕入、売上、給料、支払手数料、受取地代
- b 売上、受取手数料、受取地代、受取家賃、受取利息
- c 仕入、給料、支払手数料、旅費交通費、発送費

問題4 次の勘定科目のうち、費用勘定として正しいものを選びなさい。

- a 売上、受取手数料、広告宣伝費、支払保険料、受取利息
- b 仕入、給料、旅費交通費、支払家賃、受取家賃
- c 仕入、給料、支払手数料、旅費交通費、発送費

問題5 次の会計期間の資料に基づいて、収益の合計金額を選びなさい。

受取手数料	320,000	受取利息	80,000	給 料	150,000
水道光熱費	30,000	支払利息	40,000	交通費	60,000

- a 320,000
- b 400,000
- c 550,000

問題6 次の会計期間の資料に基づいて、費用の合計金額を選びなさい。

受取手数料	320,000	受取利息	80,000	給料	150,000
水道光熱費	30,000	支払利息	40,000	交通費	60,000

- a 130,000
- b 210,000
- c 280,000

問題7 次の会計期間の資料に基づいて、当期純利益（または損失）の金額を選びなさい。

受取手数料	320,000	受取利息	80,000	給料	150,000
水道光熱費	30,000	支払利息	40,000	交通費	60,000

- a 120,000
- b 190,000
- c 270,000

問題8 次を示した＋と－は、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら＋と－のどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①＋	－②	③－	＋④	⑤－	＋⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	
費 用		収 益			
⑧＋			＋⑦		
借方残になる		貸方残になる			

（取引）10月1日に経理用PCを購入し、代金¥300,000を現金で支払った。

- a ①と⑦の組み合わせ
- b ⑧と⑥の組み合わせ
- c ①と②の組み合わせ

問題9 次に示した+とーは、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら+とーのどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①+	ー②	③ー	+④	⑤ー	+⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	

費 用		収 益	
⑧+			+⑦
借方残になる		貸方残になる	

(取引) 10月2日に銀行から現金¥300,000を借り入れた。

- a ①と⑦の組み合わせ
- b ⑧と⑥の組み合わせ
- c ①と④の組み合わせ

問題10 次に示した+とーは、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら+とーのどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①+	ー②	③ー	+④	⑤ー	+⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	

費 用		収 益	
⑧+			+⑦
借方残になる		貸方残になる	

(取引) 10月10日に手数料として現金50,000を受け取った。

- a ①と⑦の組み合わせ
- b ⑤と⑥の組み合わせ
- c ①と④の組み合わせ

問題 11 次に示した＋と－は、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら＋と－のどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①＋	－②	③－	＋④	⑤－	＋⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	

費 用		収 益	
⑧＋			＋⑦
借方残になる		貸方残になる	

(取引) 10月15日に水道料金として¥30,000を現金で支払った。

- a ①と⑦の組み合わせ
- b ⑧と⑥の組み合わせ
- c ⑧と②の組み合わせ

問題 12 次に示した＋と－は、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら＋と－のどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①＋	－②	③－	＋④	⑤－	＋⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	

費 用		収 益	
⑧＋			＋⑦
借方残になる		貸方残になる	

(取引) 10月20日に銀行からの借入金のうち¥100,000を現金で返済した。

- a ①と⑦の組み合わせ
- b ③と②の組み合わせ
- c ⑥と⑧の組み合わせ

問題 13 次を示した＋と－は、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら＋と－のどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①＋	－②	③－	＋④	⑤－	＋⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	

費 用		収 益	
⑧＋			＋⑦
借方残になる		貸方残になる	

(取引) 10月25日に従業員に給料¥800,000を現金で支払った。

- a ②と⑧の組み合わせ
- b ④と⑤の組み合わせ
- c ⑦と⑧の組み合わせ

問題 14 次を示した＋と－は、仕訳を行う上で重要な要素である。以下の取引に登場する勘定科目は、それら＋と－のどの部分と関係しているのか、正しいものを選びなさい。

資 産		負 債		純資産	
①＋	－②	③－	＋④	⑤－	＋⑥
借方残になる		貸方残になる		貸方残になる	

費 用		収 益	
⑧＋			＋⑦
借方残になる		貸方残になる	

(取引) 10月15日に水道料金として¥30,000を現金で支払った。

- a ①と⑦の組み合わせ
- b ⑧と⑥の組み合わせ
- c ⑧と②の組み合わせ

問題 15 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

池袋商店から商品¥1,000を仕入、代金は現金で支払った。

<仕 訳>

- a (借方) 商 品 1,000 (貸方) 現 金 1,000
- b (借方) 商 品 1,000 (貸方) 買掛金 1,000
- c (借方) 商 品 1,000 (貸方) 仕 入 1,000

問題 16 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

池袋商店から商品 ¥1,000 を仕入、代金は掛とした。

<仕 訳>

a (借方) 商 品	1,000	(貸方) 買掛金	1,000
b (借方) 商 品	1,000	(貸方) 売掛金	1,000
c (借方) 商 品	1,000	(貸方) 仕 入	1,000

問題 17 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

麻布商店に商品 ¥1,500 (原価 ¥1,000) を売渡し、代金のうち ¥500 は現金で受け取り
残額は掛とした。

<仕 訳>

a (借方) 現 金	500	(貸方) 売 上	500
売掛金	1,000	商品売買益	1,000
b (借方) 現金	500	(貸方) 商 品	1,000
売掛金	1,500	商品売買益	500
c (借方) 買掛金	1,500	(貸方) 商品	1,000
		商品売買益	500

問題 18 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

麻布商店に商品 ¥1,000 (原価 ¥800) を売渡し、代金は掛とした。

<仕 訳>

a (借方) 売 上	1,000	(貸方) 買掛金	1,000
b (借方) 売 上	1,000	(貸方) 売掛金	1,000
c (借方) 売掛金	1,000	(貸方) 売 上	1,000

問題 19 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

従業員に今月の給料 ¥200,000 を支払うにあたり、今月の初めにその従業員に貸していた ¥20,000 を差し引いた ¥180,000 を現金で支払った。

<仕 訳>

a (借方) 現 金	200,000	(貸方) 給 料	200,000
b (借方) 給 料	20,000	(貸方) 貸付金	20,000
c (借方) 給 料	200,000	(貸方) 貸付金	20,000
		現 金	180,000

問題 20 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

渋谷商店は資金調達のため、銀行より現金 ¥ 1,000,000 を借り入れた。

<仕 訳>

a (借方) 借入金	1,000,000	(貸方) 現 金	1,000,000
b (借方) 現 金	1,000,000	(貸方) 借入費用	1,000,000
c (借方) 現 金	1,000,000	(貸方) 借入金	1,000,000

問題 21 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

麻布運送会社は、¥ 1,000 (原価 ¥ 800) の商品を配送し、現金 ¥ 50 の手数料を受け取った。

<仕 訳>

a (借方) 現 金	1,000	(貸方) 商 品	1,000
b (借方) 現 金	1,000	(貸方) 受取手数料	1,000
c (借方) 現 金	50	(貸方) 売 上	50

問題 22 次の取引について、正しい仕訳を選びなさい。

渋谷商店は、以前より銀行から借り入れていた ¥ 2,000,000 のうち、¥ 1,500,000 を現金で返済した。その際に利息 ¥ 10,000 も同時に現金で支払った。

<仕 訳>

a (借方) 借入金	2,000,000	(貸方) 現 金	2,100,000
支払利息	10,000		
b (借方) 現 金	500,000	(貸方) 借入金	510,000
支払利息	10,000		
c (借方) 借入金	1,500,000	(貸方) 現 金	1,600,000
支払利息	10,000		

問題 23 次の仕訳を元帳に転記する場合、正しい転記を選びなさい。

10月1日に経理用PCを購入し、代金¥300,000を現金で支払った。

<元帳転記>

a

現 金					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/1	備 品	300,000			

備 品					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
			10/1	現 金	300,000

b

現 金					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
			10/1	備 品	300,000

備 品					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/1	現 金	300,000			

c

現 金					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/1	備 品	300,000	10/1	現 金	300,000

備 品					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/1	現 金	300,000	10/1	備 品	300,000

問題 24 次の仕訳を元帳に転記する場合、正しい転記を選びなさい。

10月8日に商品¥100,000を仕入れ、代金は掛とした。

<元帳転記>

a

仕 入					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/8	買 掛 金	100,000			

買 掛 金					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
			10/8	仕 入	100,000

b

仕 入					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
			10/8	買 掛 金	100,000

買 掛 金					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/8	仕 入	100,000			

c

仕 入					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/8	買 掛 金	100,000	10/8	仕 入	100,000

買 掛 金					
日 付	摘 要	借 方	日 付	摘 要	貸 方
10/8	買 掛 金	100,000	10/8	仕 入	100,000

問題 25 次の取引を仕訳帳に記入した。正しいものを選びなさい。

7月10日 6月中のサービス提供、介護報酬請求額を国保連に請求し、国保連売掛金、1,120,000円と利用者請求280,000円を請求する。請求と同時に、介護報酬請求額1,120,000円と利用者請求額280,000円を介護収益として計上する。

a

仕 訳 帳					1
日	付	摘 要	元丁	借 方	貸 方
7	10	国保連売掛金	3	1,120,000	
		利用者売掛金	4	280,000	
		介 護 収 益	6		1,400,000

b

仕 訳 帳					1
日	付	摘 要	元丁	借 方	貸 方
7	10	介 護 収 益		1,400,000	
		国保連売掛金			1,120,000
		利用者売掛金			280,000

c

仕 訳 帳					1
日	付	摘 要	元丁	借 方	貸 方
7	10	国保連売掛金		1,120,000	
		利用者売掛金		280,000	
		未収介護収益			1,400,000

問題 26 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

馬場介護事業所は、資本金¥100,000で開業した。

- a (借方) 現 金 100,000 (貸方) 借入金 100,000
b (借方) 現 金 100,000 (貸方) 資本金 100,000
c (借方) 現 金 100,000 (貸方) 貸付金 100,000

問題 27 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護利用者新宿一郎氏の利用者売掛金¥58,000を現金で回収した。

- a (借方) 現 金 58,000 (貸方) 利用者(新宿一郎)売掛金 58,000
b (借方) 利用者売掛金 58,000 (貸方) 現金 58,000
c (借方) 現金 58,000 (貸方) 未収金 58,000

問題 28 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

株式会社早稲田介護機器の出資金に対し、¥ 1,500 の配当金領収証が送られてきた。

- | | | | |
|--------------|-------|------------|-------|
| a (借方) 受取配当金 | 1,500 | (貸方) 現 金 | 1,500 |
| b (借方) 現 金 | 1,500 | (貸方) 受取利息 | 1,500 |
| c (借方) 現 金 | 1,500 | (貸方) 受取配当金 | 1,500 |
- (注) 配当金領収証や官庁支払命令書は現金扱い。

問題 29 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

所有する株式会社高田福祉事業所の社債について、本日利払日になったので、利札 ¥ 1,000 を有価証券利息 (収益) として計上した。

- | | | | |
|---------------|-------|-------------|-------|
| a (借方) 有価証券利息 | 1,000 | (貸方) 現 金 | 1,000 |
| b (借方) 現 金 | 1,000 | (貸方) 有価証券利息 | 1,000 |
| c (借方) 当座預金 | 1,000 | (貸方) 有価証券利息 | 1,000 |

問題 30 つぎの文章の () に入る語を選びなさい。

現金出納帳は、日常業務の現金の増減の明細を記入する現金勘定の () で、取引先の名前や取引の内容等を記入するものである。

- a 主要簿
- b 補助簿
- c 補助元帳

問題 31 総勘定元帳への転記は次の順序で行う。正しい順序を選びなさい。

- | | | | | |
|---|------|-------|-------|----------|
| a | ①月日欄 | ②摘要 | ③仕丁 | ④借方 (金額) |
| b | ①月日欄 | ②仕丁 | ③借方金額 | ④摘要 |
| c | ①月日欄 | ②借方金額 | ③摘要 | ④仕丁 |

問題 32 仕訳帳から総勘定元帳への転記済みを確認し、「合計残高試算表」を作成することになる。合計残高試算表の形式について順位の正しい形式を選びなさい。

- a ①借方側に残高・合計欄、②中央に「勘定科目」欄、③元丁欄、④貸方側に合計・残高欄となっている。
- b ①借方側に合計・残高欄、②元丁欄、③中央に「勘定科目」欄、④貸方側に残高・合計欄となっている。
- c ①借方側に残高・合計欄、②元丁欄、③中央に「勘定科目」欄、④貸方側に合計・残高欄となっている。

問題 33 () に当てはまるものを下の3つから選びなさい。

現金とは、通貨のほか、()、官庁支払命令書（国保連からの支払通知書）なども、現金として処理される。

- a 他店振出小切手を含む通貨代用証券
- b 自己振出小切手
- c 当座預金

問題 34 () に当てはまるものを下の3つから選びなさい。

現金の支出・収入は、() に記帳し、預金（普通預金など）は普通預金出納帳に記帳する。

- a 現金出納帳
- b 小口現金出納帳
- c 普通預金出納帳

問題 35 「現金過不足」勘定の正しい仕訳を選びなさい。

実際有高が帳簿より少ない場合（実際有高＜帳簿残高）

現金の実際有高は¥4,000 であるが、帳簿有高は¥5,000 であった。

- a (借方) 現 金 1,000 (貸方) 現金過不足 1,000
- b (借方) 現金過不足 1,000 (貸方) 現 金 1,000
- c (借方) 雑損失 1,000 (借方) 現金過不足 1,000

問題 36 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、4 月分の介護サービスを介護給付費請求書に記入し、事業所の所在する国保連へ、5 月 6 日に金額 580,000 円を請求した。

- a (借方) 介護報酬未収金 580,000 (貸方) 介護報酬収益 580,000
- b (借方) 介護報酬収益 580,000 (貸方) 介護報酬未収金 580,000
- c (借方) 普通預金 580,000 (貸方) 介護報酬未収金 580,000

問題 37 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、5 月 6 日、介護利用者が負担すべき 4 月分の介護サービスとして、要介護利用者（5 人）に利用者負担金 60,000 円をそれぞれに請求した。

- a (借方) 介護報酬未収金 60,000 (貸方) 介護報酬収益 60,000
- b (借方) 利用者負担金収益 60,000 (貸方) 利用者負担金未収金 60,000
- c (借方) 利用者負担金未収金 60,000 (貸方) 利用者負担金収益 60,000

問題 38 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、5 月 20 日に 4 人の要介護利用者から 4 月分の利用者負担金として現金 50,000 円を受け取った。

- a (借方) 利用者負担金収益 50,000 (貸方) 利用者負担金未収金 50,000
- b (借方) 現金 50,000 (貸方) 利用者負担金未収金 50,000
- c (借方) 現金 50,000 (貸方) 介護報酬未収金 50,000

問題 39 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、5 月 30 日、5 月分の食事サービスに対する代金 100,000 円を要介護利用者（5 人）からそれぞれ現金で受け取った。

- a (借方) 現金 100,000 (貸方) 利用者負担金未収金 100,000
- b (借方) 現金 100,000 (貸方) 基本食事サービス費未収金 100,000
- c (借方) 現金 100,000 (貸方) 基本食事サービス費収益 100,000

問題 40 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月2日に残りの1人の要介護利用者から4月分の利用者負担金として現金10,000円を受け取った。

- a (借方) 現金 10,000 (貸方) 利用者負担金収益 10,000
- b (借方) 現金 10,000 (貸方) 利用者負担金未収金 10,000
- c (借方) 利用者負担金収益 10,000 (貸方) 利用者負担金未収金 10,000

問題 41 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、5月分の介護サービスを介護給付費請求書に記入し、事業所の所在する国保連へ、6月10日に金額650,000円を請求した。

- a (借方) 介護報酬収益 650,000 (貸方) 介護報酬未収金 650,000
- b (借方) 利用者負担金未収金 650,000 (貸方) 利用者負担金収益 650,000
- c (借方) 介護報酬未収金 650,000 (貸方) 介護報酬収益 650,000

問題 42 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月10日、介護利用者が負担すべき5月分の介護サービスとして、要介護利用者(6人)に利用者負担金80,000円をそれぞれに請求した。

- a (借方) 利用者負担金収益 80,000 (貸方) 利用者負担金未収金 80,000
- b (借方) 利用者負担金未収金 80,000 (貸方) 利用者負担金収益 80,000
- c (借方) 介護報酬未収金 80,000 (貸方) 介護報酬収益 80,000

問題 43 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月15日に6人全員の要介護利用者から5月分の利用者負担金として現金80,000円を受け取った。

- a (借方) 普通預金 80,000 (貸方) 介護報酬未収金 80,000
- b (借方) 利用者負担金収益 80,000 (貸方) 利用者負担金未収金 80,000
- c (借方) 現金 80,000 (貸方) 利用者負担金未収金 80,000

問題 44 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月30日に国保連から、5月6日に請求した4月分の介護報酬金額580,000円がM銀行普通預金に振り込まれたとの通知を受けた。

- a (借方) 普通預金 580,000 (貸方) 介護報酬収益 580,000
- b (借方) 普通預金 580,000 (貸方) 介護報酬未収金 580,000
- c (借方) 介護報酬未収金 580,000 (貸方) 介護報酬収益 580,000

問題 45 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月30日、6月分の介護用設備・器具類の利用サービスに対する利用料金100,000円を要介護利用者(8人)からそれぞれ現金で受け取った。

- a (借方) 現 金 100,000 (貸方) 利用者負担金収益 100,000
- b (借方) 現 金 100,000 (貸方) 介護報酬収益 100,000
- c (借方) 現 金 100,000 (貸方) 利用者等利用料収益 100,000

問題 46 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、7月6日に障害者への介護サービス6月分を介護給付費請求書に記入し、国保連に金額150,000円を請求した。

- a (借方) 介護報酬未収金 150,000 (貸方) 介護報酬収益 150,000
- b (借方) 障害者福祉報酬未収金 150,000 (貸方) 障害者福祉報酬収益 150,000
- c (借方) 介護報酬未収金 150,000 (貸方) 障害者福祉報酬収益 150,000

問題 47 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、7月10日に在宅の要介護利用者へ看護師が訪問看護を行い、看護報酬6月分のレセプト80,000円を社会保険診療報酬支払基金(＝医療保険者)に提出した。

- a (借方) 介護報酬未収金 80,000 (貸方) 介護報酬収益 80,000
- b (借方) 障害者福祉報酬未収金 80,000 (貸方) 障害者福祉報酬収益 80,000
- c (借方) 診療報酬未収金 80,000 (貸方) 医療保険収入 80,000

問題 48 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、8月31日に国保連から6月分の障害者福祉報酬150,000円を、並びに社会保険診療報酬支払基金から6月分の診療報酬保険80,000円が、それぞれM銀行普通預金に振り込まれた旨の通知を受けた。

- | | | | |
|-------------|---------|-----------------|---------|
| a (借方) 普通預金 | 150,000 | (貸方) 障害者福祉報酬未収金 | 150,000 |
| 普通預金 | 80,000 | 診療報酬未収金 | 80,000 |
| b (借方) 普通預金 | 150,000 | (貸方) 障害者福祉報酬収益 | 150,000 |
| 普通預金 | 80,000 | 医療保険収入 | 80,000 |
| c (借方) 普通預金 | 150,000 | (貸方) 介護報酬未収金 | 150,000 |
| 普通預金 | 80,000 | 介護報酬未収金 | 80,000 |

問題 49 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、9月5日に介護利用者へ介護福祉用品(介護靴、杖)を15,000円で販売し、現金を受け取った。

- | | | | |
|-----------|--------|---------------|--------|
| a (借方) 現金 | 15,000 | (貸方) 利用者負担金収益 | 15,000 |
| b (借方) 現金 | 15,000 | (貸方) 介護報酬収益 | 15,000 |
| c (借方) 現金 | 15,000 | (貸方) 介護物品売上 | 15,000 |

問題 50 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、国保連へ7月分の介護サービスを介護給付費請求書に記入し、金額620,000円を8月8日に請求したが、8月30日に一人分の不適当な金額45,000円の審査決定増減表(返戻)の通知が送付されたので、返戻の会計処理を行った。

- | | | | |
|----------------|--------|--------------|--------|
| a (借方) 介護報酬未収金 | 45,000 | (貸方) 介護報酬収益 | 45,000 |
| b (借方) 介護報酬収益 | 45,000 | (貸方) 介護報酬未収金 | 45,000 |
| c (借方) 介護報酬未収金 | 45,000 | (貸方) 普通預金 | 45,000 |

問題 51 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、9月30日に国保連から、7月分の請求した介護給付費で、その修正後の介護報酬金額 575,000 円が、M 銀行普通預金に振り込まれたとの通知を受けた。

- | | | | |
|----------------|---------|--------------|---------|
| a (借方) 普通預金 | 575,000 | (貸方) 介護報酬収益 | 575,000 |
| b (借方) 普通預金 | 575,000 | (貸方) 介護報酬未収金 | 575,000 |
| c (借方) 介護報酬未収金 | 575,000 | (貸方) 介護報酬収益 | 575,000 |

問題 52 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、2月10日付、入金記帳された M 銀行の普通預金の受取利息 1,126 円を計上した。

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| a (借方) 普通預金 | 1,126 | (貸方) 介護報酬収益 | 1,126 |
| b (借方) 普通預金 | 1,126 | (貸方) 雑収入 | 1,126 |
| c (借方) 普通預金 | 1,126 | (貸方) 受取利息 | 1,126 |

問題 53 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、7月7日に Y 証券会社から購入した Z 商会株式 3,000,000 円に対する配当金 60,000 円を M 銀行の普通預金に振り込まれたとの通知を受けた。

- | | | | |
|-------------|--------|------------|--------|
| a (借方) 普通預金 | 60,000 | (貸方) 受取利息 | 60,000 |
| b (借方) 普通預金 | 60,000 | (貸方) 雑収入 | 60,000 |
| c (借方) 普通預金 | 60,000 | (貸方) 受取配当金 | 60,000 |

問題 54 次の各取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、4月28日に町内の防災訓練のため駐車場を使用させたことにより、町内会から御礼として 20,000 円の現金を受け取った。

- | | | | |
|-----------|--------|------------|--------|
| a (借方) 現金 | 20,000 | (貸方) 受取家賃 | 20,000 |
| b (借方) 現金 | 20,000 | (貸方) 雑収入 | 20,000 |
| c (借方) 現金 | 20,000 | (貸方) 受取手数料 | 20,000 |

問題 55 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、3月5日、医療器具会社から介護福祉用具（介護用椅子、マット、杖、靴）を仕入れ、代金 65,000 円の請求書を受け取った。

a（借方）仕 入	65,000	（貸方）買掛金	65,000
b（借方）仕 入	65,000	（貸方）未払金	65,000
c（借方）商 品	65,000	（貸方）未払金	65,000

問題 56 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、4月10日、介護福祉用具を仕入れた医療器具会社へ買掛代金として 50,000 円を普通預金から支払った。

a（借方）未払金	50,000	（貸方）普通預金	50,000
b（借方）買掛金	50,000	（貸方）普通預金	50,000
c（借方）仕 入	50,000	（貸方）普通預金	50,000

問題 57 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、5月25日、職員等に5月分の給料総額 900,000 円の支給にあたり、所得税 50,000 円、住民税 40,000 円、並びに健康保険・厚生年金の社会保険料 30,000 を源泉徴収（天引き）し、残額を現金で支払った。

a（借方）給 料	780,000	（貸方）現 金	780,000
b（借方）給 料	900,000	（貸方）所得税等預り金	120,000
		現 金	780,000
c（借方）現 金	780,000	（貸方）給 料	900,000
	所得税等預り金	120,000	

問題 58 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月10日、国及び地方自治体に5月分の給料から源泉徴収して預かった所得税 50,000 円と、住民税 40,000 円を併せて普通預金から支払った。

a（借方）給 料	120,000	（貸方）所得税等預り金	120,000
所得税等預り金	90,000	普通預金	90,000
b（借方）普通預金	120,000	（貸方）所得税等預り金	120,000
c（借方）所得税等預り金	90,000	（貸方）普通預金	90,000

問題 59 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、6月30日、社会保険事務所に5月分の職員等の給料から源泉徴収して預かった社会保険料30,000円と、介護事業者が負担する健康保険・厚生年金の社会保険料30,000を併せて現金にて支払った。

- | | | | |
|----------------|--------|---------|--------|
| a (借方) 所得税等預り金 | 30,000 | (貸方) 現金 | 60,000 |
| 法定福利費 | 30,000 | | |
| b (借方) 法定福利費 | 60,000 | (貸方) 現金 | 60,000 |
| c (借方) 所得税等預り金 | 60,000 | (貸方) 現金 | 60,000 |

問題 60 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、4月25日、美容師に4人の要介護者の髪のカット・洗髪等の依頼をし、美容料20,000円を現金で支払った。

- | | | | |
|--------------|--------|----------|--------|
| a (借方) 現金 | 20,000 | (貸方) 委託費 | 20,000 |
| b (借方) 福利厚生費 | 20,000 | (貸方) 現金 | 20,000 |
| c (借方) 委託費 | 20,000 | (貸方) 現金 | 20,000 |

問題 61 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所は、専門業者Y社に介護福祉用具の滅菌加工と消毒の業務を外注委託し、業務終了後の6月10日にY社から35,000円の請求書を受け取った。

- | | | | |
|-------------|--------|----------|--------|
| a (借方) 仕訳なし | | | |
| b (借方) 未払金 | 35,000 | (貸方) 委託費 | 35,000 |
| c (借方) 委託費 | 35,000 | (貸方) 未払金 | 35,000 |

問題 62 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

ラジオ局に広告依頼、放送してもらい、費用 300,000 円の内、半分を現金で支払い残金 150,000 円を月末払いとした。

a (借方) 未払金	300,000	(貸方) 広告宣伝費	150,000
		現金	150,000
b (借方) 広告宣伝費	300,000	(貸方) 現金	150,000
		未払金	150,000
c (借方) 現金	150,000	(貸方) 広告宣伝費	300,000
未払金	150,000		

問題 63 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

デパートから契約している医療機関へお歳暮を送った。費用は 30,000 円で月末払いとした。

a (借方) 未払金	30,000	(貸方) 現金	30,000
b (借方) 未払金	30,000	(貸方) 交際費	30,000
c (借方) 交際費	30,000	(貸方) 未払金	30,000

問題 64 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

事業所の従業員、全員のインフルエンザ予防接種の費用 25,000 円を月末払いとした。

a (借方) 福利厚生費	25,000	(貸方) 未払金	25,000
b (借方) 福利厚生費	25,000	(貸方) 現金	25,000
c (借方) 福利厚生費	25,000	(貸方) 未払費用	25,000

問題 65 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

事務所内で取引先と昼食をとりながら打ち合わせをした。弁当代は 7,000 円で月末払いとした。

a (借方) 会議金	7,000	(貸方) 現金	7,000
b (借方) 未払金	7,000	(貸方) 会議費	7,000
c (借方) 会議費	7,000	(貸方) 未払金	7,000

問題 66 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

上記、従業員が出張より戻り、出張旅費を精算したところ実際にかかった費用は航空運賃、宿泊費、現地食事代など 170,000 円だったので 30,000 円の現金返金を受けた。

- | | | | |
|--------------|---------|------------|---------|
| a (借方) 仮払金 | 170,000 | (貸方) 旅費交通費 | 200,000 |
| 現金 | 30,000 | | |
| b (借方) 旅費交通費 | 170,000 | (貸方) 仮払金 | 200,000 |
| 現金 | 30,000 | | |
| c (借方) 現金 | 30,000 | (貸方) 旅費交通費 | 30,000 |

問題 67 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

電話代 6,700 円が普通預金より引き落とされた。

- | | | | |
|-------------|-------|-----------|-------|
| a (借方) 通信費 | 6,700 | (貸方) 未払金 | 6,700 |
| b (借方) 普通預金 | 6,700 | (貸方) 通信費 | 6,700 |
| c (借方) 通信費 | 6,700 | (貸方) 普通預金 | 6,700 |

問題 68 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

A 社より電卓、筆記用具や伝票 6,000 円で買い入れ月末払とした。

- | | | | |
|-------------|-------|----------|-------|
| a (借方) 消耗品費 | 6,000 | (貸方) 現金 | 6,000 |
| b (借方) 消耗品費 | 6,000 | (貸方) 未払金 | 6,000 |
| c (借方) 未払金 | 6,000 | (貸方) 現金 | 6,000 |

問題 69 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

機械を修理してその費用 90,000 円を小切手で支払った。

- | | | | |
|------------|--------|-----------|--------|
| a (借方) 機械 | 90,000 | (貸方) 当座預金 | 90,000 |
| b (借方) 修繕費 | 90,000 | (貸方) 現金 | 90,000 |
| c (借方) 修繕費 | 90,000 | (貸方) 当座預金 | 90,000 |

問題 70 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

10 月分の電気代 26,800 円が普通預金より引き落とされた。

a (借方) 水道光熱費	26,800	(貸方) 現 金	26,800
b (借方) 水道光熱費	26,800	(貸方) 当座預金	26,800
c (借方) 水道光熱費	26,800	(貸方) 普通預金	26,800

問題 71 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

ガソリンスタンドでガソリンを 3,000 円分、現金で給油した。

a (借方) 現 金	3,000	(貸方) 車両燃料費	3,000
b (借方) 車両燃料費	3,000	(貸方) 現 金	3,000
c (借方) 車両燃料費	3,000	(貸方) 雑収入	3,000

問題 72 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

事務所の待合室に置く雑誌 6 冊を 3,400 円で購入し普通預金から支払った。

a (借方) 新聞図書費	3,400	(貸方) 普通預金	3,400
b (借方) 普通預金	3,400	(貸方) 新聞図書費	3,400
c (借方) 新聞図書費	3,400	(貸方) 現 金	3,400

問題 73 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

法人会の会費を 3,000 円が普通預金から引き落とされた。

a (借方) 諸会費	3,000	(貸方) 普通預金	3,000
b (借方) 普通預金	3,000	(貸方) 諸会費	3,000
c (借方) 諸会費	3,000	(貸方) 当座預金	3,000

問題 74 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

医療備品の購入先 B 商店の買掛金 20,000 円を銀行より現金で振り込んだ。振込料 216 円は購入先 B 商店が負担した。

a (借方) 仕 入	20,000	(貸方) 現 金	20,000
b (借方) 買掛金	20,000	(貸方) 現 金	20,000
c (借方) 買掛金	20,216	(貸方) 現 金	20,216

問題 75 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

当社を受取人とした定期保険の保険料 25,000 円が普通預金から引き落とされた。

a (借方) 受取保険金	25,000	(貸方) 普通預金	25,000
b (借方) 支払保険料	25,000	(貸方) 普通預金	25,000
c (借方) 普通預金	25,000	(貸方) 支払保険料	25,000

問題 76 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

A 神社、秋の例大祭に 5 万円を現金で寄附した。

a (借方) 現 金	50,000	(貸方) 寄付金	50,000
b (借方) 寄付金	50,000	(貸方) 現 金	50,000
c (借方) 寄付金	50,000	(貸方) 普通預金	50,000

問題 77 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

送迎用車両の月極駐車場代 15,000 円を、普通預金より支払った。

a (借方) 普通預金	15,000	(貸方) 土 地	15,000
b (借方) 土 地	15,000	(貸方) 普通預金	15,000
c (借方) 地代家賃	15,000	(貸方) 普通預金	15,000

問題 78 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所の送迎用に使用するレンタカー代を現金で 10,000 円支払った。

a (借方) 現 金	10,000	(貸方) 賃貸料	10,000
b (借方) 車両運搬具	10,000	(貸方) 現 金	10,000
c (借方) 賃貸料	10,000	(貸方) 現 金	10,000

問題 79 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

固定資産税 10,000 円を普通預金から支払った。

a (借方) 租税公課	10,000	(貸方) 普通預金	10,000
b (借方) 車両運搬具	10,000	(貸方) 普通預金	10,000
c (借方) 賃貸料	10,000	(貸方) 法人税、住民税及び事業税	10,000

問題 80 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

契約書に貼る印紙 4,000 円を現金で購入した。

a (借方) 通信費	4,000	(貸方) 現 金	4,000
b (借方) 雑 費	4,000	(貸方) 現 金	4,000
c (借方) 租税公課	4,000	(貸方) 現 金	4,000

問題 81 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

未収入金に計上していた福祉用具貸与分 10,000 円のうち、4,000 円は現金で回収したが、残額は回収不能となり貸倒れとして処理した。

a (借方) 現 金	10,000	(貸方) 未収入金	6,000
		貸倒損失	4,000
b (借方) 現 金	4,000	(貸方) 未収入金	10,000
		貸倒損失	6,000
c (借方) 現 金	4,000	(貸方) 貸倒損失	10,000
未収入金	6,000		

問題 82 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所の借入金元金 10,000 円と利息 1,000 円を普通預金より支払った。

a (借方) 借入金	11,000	(貸方) 普通預金	11,000
b (借方) 普通預金	10,000	(貸方) 借入金	11,000
支払利息	1,000		
c (借方) 借入金	10,000	(貸方) 普通預金	11,000
支払利息	1,000		

問題 83 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

普通預金より現金 10,000 円を引き出した。

a (借方) 現 金	10,000	(貸方) 普通預金	10,000
b (借方) 普通預金	10,000	(貸方) 現 金	10,000
c 仕訳なし			

問題 84 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

期中 50,000 円の切手を購入し貯蔵品として処理をしていた。期末に在庫を確認したところ在庫の切手が 10,000 円あった。

a (借方) 貯蔵品	40,000	(貸方) 通信費	40,000
b (借方) 貯蔵品	10,000	(貸方) 通信費	10,000
c (借方) 通信費	40,000	(貸方) 貯蔵品	40,000

問題 85 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

貸付金 100,000 円が、受取利息 8,000 円と共に普通預金へ入金された。

a (借方) 普通預金	100,000	(貸方) 貸付金	108,000
受取利息	8,000		
b (借方) 貸付金	100,000	(貸方) 普通預金	108,000
受取利息	8,000		
c (借方) 普通預金	108,000	(貸方) 貸付金	100,000
		受取利息	8,000

問題 86 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

目黒商店より介護用エプロン 100,000 円を購入するため、内金として現金 20,000 円を支払った。

a (借方) 仕 入	20,000	(貸方) 現 金	20,000
b (借方) 仕 入	100,000	(貸方) 現 金	20,000
		買掛金	80,000
c (借方) 前払金	20,000	(貸方) 現 金	20,000

問題 87 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

商品 300,000 円を受け取り、先に支払っていた内金 50,000 円を差引き、残金は普通預金から支払った。

a (借方) 仕 入	300,000	(貸方) 前払金	50,000
		普通預金	250,000
b (借方) 仕 入	250,000	(貸方) 普通預金	250,000
c (借方) 仕 入	300,000	(貸方) 普通預金	250,000
		現 金	50,000

問題 88 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

決算となり、保険料 3,000 円は次期の費用に繰り延べる。

a (借方) 支払保険料	3,000	(貸方) 普通預金	3,000
b (借方) 前払費用	3,000	(貸方) 支払保険料	3,000
c (借方) 支払保険料	3,000	(貸方) 前払費用	3,000

問題 89 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

従業員が出張のため、現金を 30,000 円を仮払いをした。

a (借方) 旅費交通費	30,000	(貸方) 現 金	30,000
b (借方) 仮払金	30,000	(貸方) 現 金	30,000
c (借方) 現 金	30,000	(貸方) 仮払金	30,000

問題 90 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

出張に際し現金 30,000 円を仮払いしていた従業員が戻り、電車代・宿泊費の領収書 25,000 円の提出と現金 5,000 円の返金があった。

a (借方) 旅費交通費	25,000	(貸方) 現 金	25,000
b (借方) 現 金	5,000	(貸方) 仮払金	30,000
旅費交通費	25,000		
c (借方) 仮払金	30,000	(貸方) 現 金	5,000
		旅費交通費	25,000

問題 91 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

事業所用の不動産を契約し、敷金と礼金を普通預金から支払った。
条件は敷金 800,000 円、礼金 300,000 円である。

a (借方) 賃借料	800,000	(貸方) 普通預金	1,100,000
支払手数料	300,000		
b (借方) 敷 金	800,000	(貸方) 普通預金	1,100,000
繰延資産	300,000		
c (借方) 敷 金	800,000	(貸方) 普通預金	1,100,000
賃借料	300,000		

問題 92 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護施設を開設するため、ビルの一室を契約した。
契約時に敷金 1,500,000 円、礼金 500,000 円、不動産会社の仲介手数料 250,000 円を普通預金から支払った。

a (借方) 賃借料	2,000,000	(貸方) 普通預金	2,250,000
支払手数料	250,000		
b (借方) 敷 金	1,500,000	(貸方) 普通預金	2,250,000
賃借料	500,000		
支払手数料	250,000		
c (借方) 敷 金	1,500,000	(貸方) 普通預金	2,250,000
繰延資産	500,000		
支払手数料	250,000		

問題 93 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所団体の介護事業所連絡会に加盟し、保証金 300,000 円（退会時全額返金）を普通預金から支払った。

- | | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| a（借方）賃借料 | 300,000 | （貸方）普通預金 | 300,000 |
| b（借方）繰延資産 | 300,000 | （貸方）普通預金 | 300,000 |
| c（借方）差入保証金 | 300,000 | （貸方）普通預金 | 300,000 |

問題 94 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業団体である介護組合会に加盟し、保証金 2,000,000 円を普通預金から支払った。
ただし 60 万円は契約により契約満了時に返還されない旨の定めがある。

- | | | | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| a（借方）差入保証金 | 1,400,000 | （貸方）普通預金 | 2,000,000 |
| 繰延資産 | 600,000 | | |
| b（借方）差入保証金 | 1,400,000 | （貸方）普通預金 | 2,000,000 |
| 支払手数料 | 600,000 | | |
| c（借方）支払手数料 | 1,400,000 | （貸方）普通預金 | 2,000,000 |
| 繰延資産 | 600,000 | | |

問題 95 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所の運営を行う株式会社 KAIGO を立ち上げた。
設立登記に要した費用 400,000 円を司法書士に支払った。

- | | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| a（借方）差入保証金 | 400,000 | （貸方）普通預金 | 400,000 |
| b（借方）創立費 | 400,000 | （貸方）普通預金 | 400,000 |
| c（借方）創立費償却 | 400,000 | （貸方）普通預金 | 400,000 |

問題 96 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所の営業を開始するため、特別にチラシの作成代 500,000 円を業者に普通預金から支払った。

- | | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| a（借方）広告宣伝費 | 500,000 | （貸方）普通預金 | 500,000 |
| b（借方）開業費償却 | 500,000 | （貸方）普通預金 | 500,000 |
| c（借方）開業費 | 500,000 | （貸方）普通預金 | 500,000 |

問題 97 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

販売する商品 12,000 円を、月末締め・翌月 15 日支払の約束で仕入先から購入した。

a (借方) 買掛金	12,000	(貸方) 仕 入	12,000
b (借方) 仕 入	12,000	(貸方) 買掛金	12,000
c (借方) 仕 入	12,000	(貸方) 普通預金	12,000

問題 98 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

先月分の購入代金 242,000 円を本日普通預金で支払った。

a (借方) 買掛金	242,000	(貸方) 普通預金	242,000
b (借方) 仕 入	242,000	(貸方) 普通預金	242,000
c (借方) 普通預金	242,000	(貸方) 売掛金	242,000

問題 99 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護事業所用のパソコン 86,400 円を新しく購入したが、代金は翌月支払う約束なので支払っていない。

a (借方) 未払金	86,400	(貸方) 備 品	86,400
b (借方) 備 品	86,400	(貸方) 買掛金	86,400
c (借方) 備 品	86,400	(貸方) 未払金	86,400

問題 100 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

先月購入した介護事業所用のパソコン代金 86,400 円を、本日普通預金から支払った。

a (借方) 買掛金	86,400	(貸方) 普通預金	86,400
b (借方) 未払金	86,400	(貸方) 普通預金	86,400
c (借方) 備 品	86,400	(貸方) 普通預金	86,400

問題 101 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護用入浴施設設置のため、金融機関から 5,000,000 円の借入れを行った。

- | | | | |
|--------------|-----------|------------|-----------|
| a (借方) 長期借入金 | 5,000,000 | (貸方) 普通預金 | 5,000,000 |
| b (借方) 普通預金 | 5,000,000 | (貸方) 長期借入金 | 5,000,000 |
| c (借方) 普通預金 | 5,000,000 | (貸方) 長期貸付金 | 5,000,000 |

問題 102 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

今月分の返済、元金 45,000 円・利息 10,000 円の支払いを普通預金から行った。

- | | | | |
|--------------|--------|-----------|--------|
| a (借方) 長期貸付金 | 45,000 | (貸方) 普通預金 | 55,000 |
| 支払利息 | 10,000 | | |
| b (借方) 長期借入金 | 45,000 | (貸方) 普通預金 | 55,000 |
| 受取利息 | 10,000 | | |
| c (借方) 長期借入金 | 45,000 | (貸方) 普通預金 | 55,000 |
| 支払利息 | 10,000 | | |

問題 103 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

当社の所有の土地の一部を駐車場として他社に賃貸しているが、今月末に 3 ヶ月分（今月、来月、再来月）の賃料を受領した。1 か月 8,000 円で貸している。

- | | | | |
|-------------|--------|----------------|--------|
| a (借方) 普通預金 | 24,000 | (貸方) 受取家賃(今月分) | 8,000 |
| | | 未収収益(来月、再来月分) | 16,000 |
| b (借方) 普通預金 | 24,000 | (貸方) 受取家賃(今月分) | 8,000 |
| | | 前払費用(来月、再来月分) | 16,000 |
| c (借方) 普通預金 | 24,000 | (貸方) 受取家賃(今月分) | 8,000 |
| | | 前受収益(来月、再来月分) | 16,000 |

問題 104 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

介護用品の販売を行っているが、在庫がなかった介護用品を取り寄せることになり、代金の一部を手付金として（2,000 円）先に受領し、後日取り寄せていた介護用品が届いたときに残りの代金（5,000 円）を受領し商品を引き渡すこととなった。

a（手付金受領時）

（借方）現 金	2,000	（貸方）前受金	2,000
---------	-------	---------	-------

（商品引き渡し時）

（借方）現 金	5,000	（貸方）介護物品売上	7,000
前受金	2,000		

b（手付金受領時）

（借方）現 金	2,000	（貸方）介護物品売上	2,000
---------	-------	------------	-------

（商品引き渡し時）

（借方）現 金	5,000	（貸方）介護物品売上	5,000
---------	-------	------------	-------

c（手付金受領時）

（借方）現 金	2,000	（貸方）前払金	2,000
---------	-------	---------	-------

（商品引き渡し時）

（借方）現 金	5,000	（貸方）介護物品売上	7,000
前払金	2,000		

問題 105 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

患者様より当社に内容の不明な 24,000 円の振り込みがあった。

a（借方）普通預金	24,000	（貸方）仮受金	24,000
-----------	--------	---------	--------

b（借方）普通預金	24,000	（貸方）仮払金	24,000
-----------	--------	---------	--------

c（借方）仮受金	24,000	（貸方）普通預金	24,000
----------	--------	----------	--------

問題 106 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

不明な 24,000 円の振り込みの内容が判明した。

内容不明な入金、介護用品の販売代金であった。

a（借方）仮払金	24,000	（貸方）介護物品売上	24,000
----------	--------	------------	--------

b（借方）普通預金	24,000	（貸方）仮受金	24,000
-----------	--------	---------	--------

c（借方）仮受金	24,000	（貸方）介護物品売上	24,000
----------	--------	------------	--------

問題 107 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

当施設に入所された方から預り金（保証金）100,000 円を預かった。

この預り金は、退所時に全額返金する契約になっている。

a（借方）現 金	100,000	（貸方）売 上	100,000
b（借方）現 金	100,000	（貸方）預り金	100,000
c（借方）現 金	100,000	（貸方）仮受金	100,000

問題 108 次の取引の正しい仕訳を選びなさい。

法人を設立するため、株主から 3,000,000 円の資本金の振り込みを受けた。

a（借方）資本金	3,000,000	（貸方）普通預金	3,000,000
b（借方）普通預金	3,000,000	（貸方）有価証券	3,000,000
c（借方）普通預金	3,000,000	（貸方）資本金	3,000,000

問題 109 次の勘定科目のうち、流動資産の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- a 売掛金 商品 短期借入金
- b 介護報酬未収金 貯蔵品 当座預金
- c 現金 ソフトウェア 製品

問題 110 次の勘定科目のうち、当座資産に含まれないのはどれか。

- a 介護報酬未収金
- b 繰延税金資産
- c 敷金及び保証金

問題 111 次の勘定科目のうち、無形固定資産であるのはどれか。

- a 電話加入権
- b 破産更正債権等
- c リース資産

問題 112 次の勘定科目のうち、流動負債の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- a 預り金 前受金 未払費用
- b 買掛金 支払手形 退職給付引当金
- c 社債 短期借入金 未払法人税等

問題 113 次の勘定科目のうち、純資産の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- a 関係会社株式 自己株式 投資有価証券
- b 資本金 資本剰余金 土地
- c 新株予約権 評価・換算差額等 利益剰余金

問題 114 貸借対照表に関する次の a～c の文のうち、正しいものを選びなさい。

- a 貸借対照表は 1 会計期間における資産、負債、純資産の日々の変動状態を示す計算書類である。
- b 貸借対照表は原則として換金や支払いの期日が早い順に上から下へ並べられる。
- c 貸借対照表は資産負債の部と、純資産の部の 2 つに分けられる。

問題 115 貸借対照表に関する次の a～c の文のうち、正しいものを選びなさい。

- a 売上代金の受取期日が決算日の翌日から 15 カ月後の債権は固定資産に区分される。
- b 有価証券は保有目的によって流動資産になるものもあれば、固定資産になるものもある。
- c 流動資産と固定資産の区別は 1 年基準のみによって行われる。

問題 116 純資産に関する次の a～c の文のうち、誤っているものを選びなさい。

- a 純資産の部は、株主資本、評価・換算差額等、新株予約権、非支配株主持分に分けられる。
- b 非支配株主持分は連結貸借対照表にのみ使用される勘定科目である。
- c 利益剰余金とは、企業の中に余っており、資金として保有している額のことである。

問題 117 貸借対照表の構造に関する次の a～c の文のうち、正しいものを選びなさい。

- a 貸借対照表の構造は業種に関係なく一定の型がある。
- b 貸借対照表の構造分析は、自社の過去の値や同業他社との比較によって行われる。
- c 貸借対照表の構造分析を行うには、純資産を 100%として各項目の値を計算する。

問題 118 損益計算書に関する次の a～c の文のうち、正しいものを選びなさい。

- a 損益計算書では、全ての収益を合算した総収益から全ての費用を合算した総費用を差し引く形式で営業利益が示される。
- b 損益計算書の最下部に表示される利益は営業利益である。
- c 損益計算書は 1 会計期間における財政状態を示す計算書類である。

問題 119 利益に関する次の a～c の文のうち、正しいものを選びなさい。

- a 売上総利益は、実務では粗利益とも呼ばれている。
- b 経常利益とは、営業収益と営業費用の差額である。
- c 当期純利益は、それを生み出した経営者に帰属するものである。

問題 120 次の勘定科目のうち、営業費用に該当しないのはどれか。

- a 売上原価
- b 支払家賃
- c 支払利息

問題 121 損益計算書の構造分析に関する次の文 a～c の中から誤っているものを選びなさい。

- a 売上高を基準として特別損失との割合を求めることは可能であるが、その値に深い意味はない。
- b 営業利益率が 5%であるということは、どのような事業体であっても販管費率が 95%であることを意味する。
- c 損益計算書の構造分析は売上高を 100%として各項目の比率を計算して行う。

問題 122 財務諸表分析の必要性や目的について説明した次の文 a～c の中から正しいものを選びなさい。

- a 経営成績や財政状態は財務諸表に示されているため、その値を見れば収益や資産規模がわかるので、分析したことになる。
- b 財務諸表を分析することにより、自社の将来性を確実に知ることができる。
- c 財務諸表分析は、自社の財務データについての分析のみならず、与信管理等の必要から取引先の分析まで行う必要がある。

問題 123 財務諸表分析を必要とする者について説明した文 a～c の中から誤っているものを選びなさい。

- a 株主は経営者に経営を委託しているため、業績や将来性の分析も経営者に委ねており、分析結果を見るだけでよい。
- b 金融機関や取引先は債権の回収可能性を確認するために、取引相手の支払能力について分析する必要がある。
- c 企業が立地する地方公共団体や企業の利用者も、当該企業の利害関係者として収益力や安全性を分析する必要がある。

問題 124 分析手法に関する次の文 a～c の中から正しいものを選びなさい。

- a 実数値を用いた横断分析では企業規模も考慮されるため、企業間比較を行う分析手法の中では最もポピュラーである。
- b 実数分析は企業の財務データをそのまま使用して分析するものであるから、どのような企業同士の比較にも有効である。
- c 比率分析は財務諸表の 2 つのデータから計算される比率での分析であるため、規模の異なる企業同士の比較にも有効である。

問題 125 安全性分析について説明されている次の文 a～c の中で正しいものを選びなさい。

- a 安全性分析は企業の支払能力を見るものであり、手持ち現金の量にて判断する。
- b 貸借対照表を用いると、ストックベースの支払能力を分析することができる。
- c 短期的支払能力の分析では、向こう 1 カ月の間に資金ショートを起こしそうであるか否かを見極める。

問題 126 短期的支払能力に関する次の文 a～c の中で正しいものを選びなさい。

- a 経常収支比率は経常活動における収益と費用を対比させて支払能力を判断する指標である。
- b 当座比率は当座預金と流動負債の関係をみる比率である。
- c 流動比率は約 100 年前に金融機関の融資担当者が融資可能か否かの判断に使用したのが始まりだとされている。

問題 127 長期的支払能力を表す次の指標 a～c の中で誤っているものを選びなさい。

- a $\text{固定長期適合率} = \text{固定資産} / (\text{固定負債} + \text{自己資本}) \times 100 (\%)$
- b $\text{固定比率} = \text{固定資産} / \text{固定負債} \times 100 (\%)$
- c $\text{自己資本比率} = \text{自己資本} / (\text{負債} + \text{自己資本}) \times 100 (\%)$

問題 128 次の比率の理想値もしくは基準値として誤っているものを a～c の中から選びなさい。

- a 経常収支比率は 110%以上が望ましい。
- b 固定比率の理想値は 100%以下である。
- c 流動比率の理想値は 200%以下である。

問題 129 収益性分析について説明されている次の文 a～c の中で正しいものを選びなさい。

- a 資本収益性は企業が保有する資産からどれだけの利益を獲得したかを見る指標である。
- b 収益性分析は企業規模を見るものであり、資産の規模にて判断する。
- c 取引収益性は取引の巧拙を見るものであり、少ない資産で多くの売上を計上する企業が優秀であると判断される。

問題 130 取引収益性に関する次の文 a～c の中で正しいものを選びなさい。

- a 経営者が介護事業収益対当期純利益率の大きさに関心を持っているのは、この指標が良好でないと法人税等の支払いができなくなるからである。
- b 介護事業収益対営業利益率は売上高営業利益率と同義であり、本業がもたらす利益の割合を示す指標である。
- c 介護事業収益対経常利益率は売上高経常利益率と同義であり、臨時的な事象を含む全ての損益取引の結果と資本の関係を示す利益率である。

問題 131 資本収益性に関する次の文 a～c の中で誤っているものを選びなさい。

- a 資産利益率は企業の収益力を占う重要な指標ではあるが、これが注目されるのは主に大企業であり、中小企業は安全性の方が重要視される。
- b 資本収益性指標は、資産利益率ともいわれる。
- c 総資産利益率は、分析対象企業の期首総資産に対する当期に獲得した利益の割合を示すものである。

問題 132 次の比率の計算式として正しいものを a～c の中から選びなさい。

- a 売上債権回転期間 = $12 \times \text{売上債権回転率}$
- b 仕入債務回転率 = $\text{仕入高} / \text{仕入債務 (期中平均)}$
- c 総資産回転率 = $\text{介護事業収益} / \text{使用総資本 (期中平均)} \times 100 (\%)$

経理用テスト問題 解答

問題 1	a	問題 36	a	問題 71	b	問題 106	c
問題 2	c	問題 37	c	問題 72	a	問題 107	b
問題 3	b	問題 38	b	問題 73	a	問題 108	c
問題 4	c	問題 39	c	問題 74	b	問題 109	b
問題 5	b	問題 40	b	問題 75	b	問題 110	b
問題 6	c	問題 41	c	問題 76	b	問題 111	a
問題 7	a	問題 42	b	問題 77	c	問題 112	a
問題 8	c	問題 43	c	問題 78	c	問題 113	c
問題 9	c	問題 44	b	問題 79	a	問題 114	b
問題 10	a	問題 45	c	問題 80	c	問題 115	b
問題 11	c	問題 46	b	問題 81	b	問題 116	c
問題 12	b	問題 47	c	問題 82	c	問題 117	b
問題 13	a	問題 48	a	問題 83	a	問題 118	b
問題 14	c	問題 49	c	問題 84	c	問題 119	a
問題 15	a	問題 50	b	問題 85	c	問題 120	c
問題 16	a	問題 51	b	問題 86	c	問題 121	b
問題 17	b	問題 52	c	問題 87	a	問題 122	c
問題 18	c	問題 53	c	問題 88	b	問題 123	a
問題 19	c	問題 54	b	問題 89	b	問題 124	c
問題 20	b	問題 55	a	問題 90	b	問題 125	b
問題 21	c	問題 56	b	問題 91	b	問題 126	c
問題 22	c	問題 57	b	問題 92	c	問題 127	b
問題 23	b	問題 58	c	問題 93	c	問題 128	c
問題 24	a	問題 59	a	問題 94	a	問題 129	a
問題 25	a	問題 60	c	問題 95	b	問題 130	b
問題 26	b	問題 61	c	問題 96	c	問題 131	c
問題 27	a	問題 62	b	問題 97	b	問題 132	b
問題 28	c	問題 63	c	問題 98	a		
問題 29	b	問題 64	a	問題 99	b		
問題 30	b	問題 65	c	問題 100	b		
問題 31	a	問題 66	b	問題 101	b		
問題 32	a	問題 67	c	問題 102	c		
問題 33	a	問題 68	b	問題 103	c		
問題 34	a	問題 69	c	問題 104	a		
問題 35	b	問題 70	c	問題 105	a		

e ラーニング操作手順

e ラーニングシステムの操作手順

e ラーニングは以下の操作手順で、各自の受講端末（スマートフォン、及びパソコン）にて利用します。

手順1 ログイン：

1、インターネットにて e ラーニングサイトにアクセスすると下の画面が表示されます。

パソコン用のアドレス： <http://deli3.study.jp>

スマートフォンタブレット用のアドレス： <http://deli3.study.jp/spn>

2、ログイン ID とパスワードを入力して「ログイン」 ボタンをクリックします。

■ パソコンの操作画面

■ スマートフォン/タブレットの操作画面

各自に割り振られたログイン ID と仮パスワード「pass」を入力して下さい。
【ログイン ID】
各自に割り振られた ID
【パスワード】
PASS

手順2 パスワード変更：

- 1、現在のパスワード「pass」と、新しいパスワード「ご自身が覚えやすいパスワード」を入力してください。
- 2、「パスワードを変更」ボタンをクリックし、「ホーム画面へ」ボタンをクリックしてください。

■パソコンの操作画面

中核的専門人材養成
文部科学省委託事業／介護

パスワードの変更

パスワードの変更が必要です。
パスワードを変更してください。

ユーザID
cp-la

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(もう一度入力)

パスワードを変更

ヘルプ ▲ ▼ Copyright Keishin Group. All rights Reserved.

■スマートフォン／タブレットの操作画面

KnowledgeDeliver

管理者

パスワードの変更が必要です。
パスワードを変更してください。

ユーザID
cp-la

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(もう一度入力)

パスワードを変更

ログアウト

Copyright(c) Keishin Group. All rights Reserved.

【現在のパスワード】

PASS

【新しいパスワード】

新しいパスワードを入力
して下さい。

手順3 教科選択：

1、ログインが完了したら、「介護経理士養成講座」をクリックします。

■ パソコンの操作画面



■ スマートフォン/タブレットの操作画面



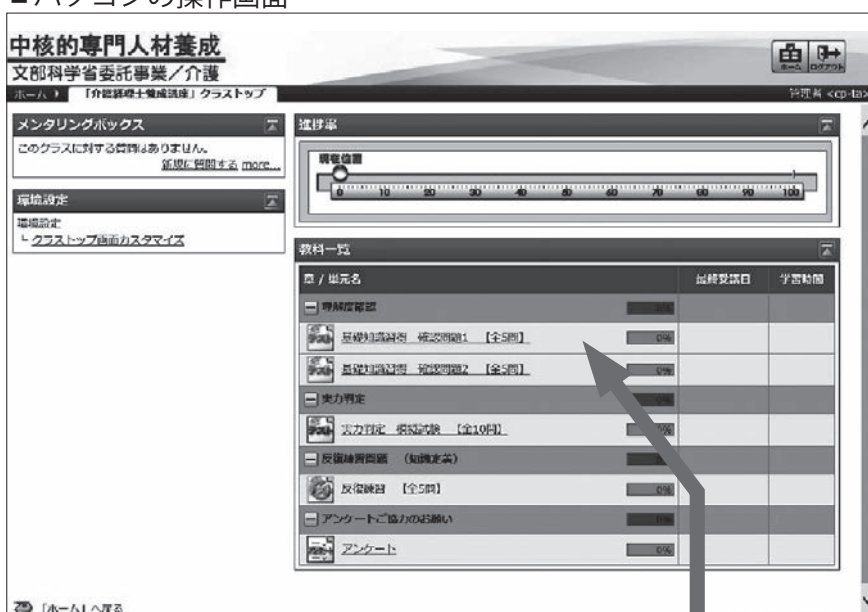
ログインが完了したら、
「介護経理士養成講座」を
クリックして下さい。

手順4 教材選択：

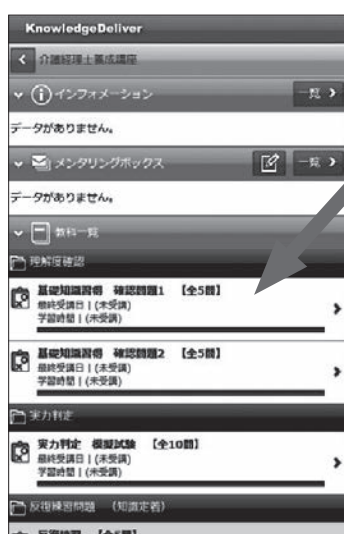
- 1、教科の選択が完了したら、教材一覧が表示されます。
- 2、「基礎知識習得 確認問題1 【全5問】」から順番に各タイトルをクリックし、受講を開始します。

カテゴリ	タイトル名	概要
理解度確認	介護 基礎知識習得問題 全 100 問 経理 基礎知識習得問題 全 132 問	大量の 100 問を逐次正解不正解を確認していきながら理解を深めていくことを目的としたテスト
実力判定	介護 実力判定 模擬試験 全 20 問 経理 実力判定 模擬試験 全 20 問	大量の問題からランダムに 20 問自動抽出されて作成されるテスト問題。全問回答後にしか正誤を確認できない実力判定テスト。
反復練習	反復練習 全 10 問	ランダムに 10 問、問題が出題されるテスト。 反復練習を目的としたテスト。

■ パソコンの操作画面



■ スマートフォン/タブレットの操作画面



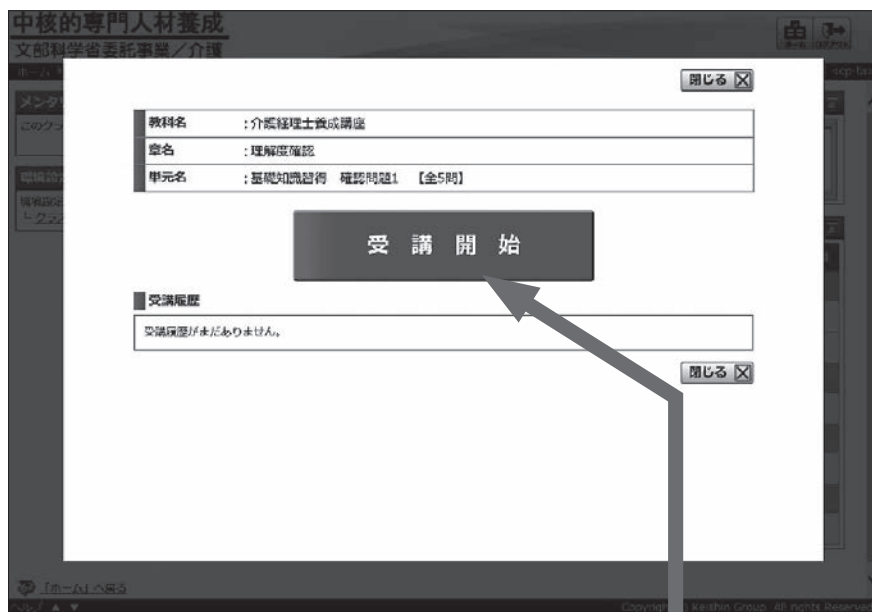
1、教科の選択が完了したら、教材一覧が表示されます。

2、「基礎知識習得 確認問題1 【全5問】」から順番に各タイトルをクリックし、受講を開始して下さい。

手順5 テスト受講開始：

1、「受講開始」ボタンをクリックします。

■ パソコンの操作画面



■ スマートフォン／タブレットの操作画面



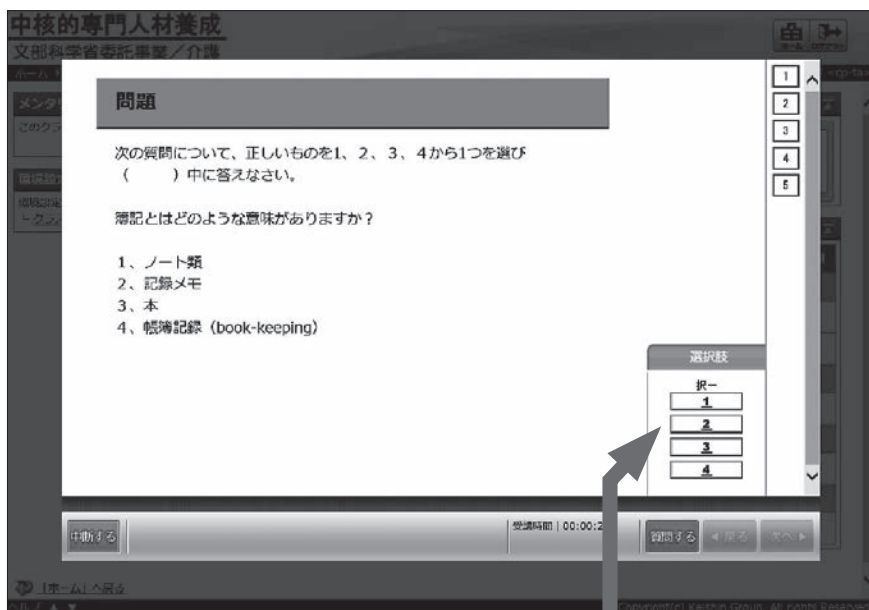
「受講開始」ボタンをクリックして下さい。

手順6 テスト受講：

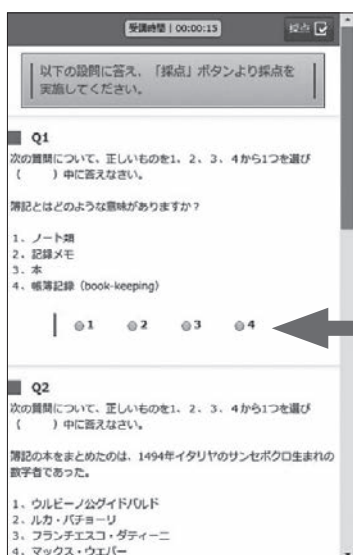
- 1、四肢択一の問題です。正解と思う番号をクリックする。
- 2、選択肢を選んだら、「次へ」もしくは、「採点」をクリックする。

※スマートフォンの場合、全問が1画面に表示されますが、パソコンの場合は、1問ずつ表示されます。

■パソコンの操作画面



■スマートフォン／タブレットの操作画面



1、正解と思う番号を選択して下さい。

2、選択肢を選んだら、「次へ」もしくは、「採点」をクリックする。

eラーニング調査報告

介護経理士のための「研修 e ラーニング教材」ニーズ調査

1.1 ニーズ調査の概要

介護経理士に求められるスキルを得るために、どのような学習方法が求められるのかを以下の概要にて調査を実施した。

1.1.1 調査方法

今年度、実施した実証講座に参加された受講者を対象に、e ラーニングを用いたテスト（逐次回答型、実力判定型、反復練習型の全3種）を受講して頂き、アンケートに回答頂いた。（有効回答者数：36名）

1.1.2 受講環境

調査対象者は、スマートフォン（スマートフォンをお持ちでない対象者はパソコン）にて、受講及び、アンケート回答をして頂いた。

※スマートフォンをお持ちの対象者には、実証講座の研修会場にて受講及び、アンケートの回答を頂いた。

1.1.3 ニーズ調査に利用した e ラーニングサイト

統合 e ラーニングプラットフォーム「ナレッジデリ」

サイト URL（PC 版） : <http://deli3.study.jp>

サイト URL（スマホ版） : <http://deli3.study.jp/spn>

1.1.4 受講期間、及び、アンケート回答期間

2016年11月26日（土）～ 2017年1月13日（金）

1.1.5 対象者にお願いした諸注意事項

- 実証調査を目的としており、アンケートの回答を頂くことを目的としておりますので、仮に全ての教材を受講できなかった場合でも、優先してアンケートの回答をお願い致します。
- 受講は、パソコン、及び、スマートフォンにて受講が可能です。ただし、パソコン用とスマートフォン用ではアクセスする URL が異なります。お使いの端末に伴ってアクセスし受講をお願いします。

1.2 知識定着型テストコンテンツについて

介護計理士に求められるスキルを得るために、知識定着を目的としたeラーニングを用いた確認問題を用意し、対象者に提供した。確認問題は大きく分けて逐次回答型、実力判定型、反復練習型の3つのテスト方式を用意し、実証講座の進捗に併せて随時受講して頂いた。ここでは、タイプの異なる確認問題の完了率を報告する。

※ちなみに、出題方式はタイプ別に異なるが問題内容は同一のものにて調査を行っている。

1.2.1 逐次回答型の確認問題

逐次回答型の特徴として、設問を1問回答するごとに正誤判定とテスト解説を表示させるタイプの確認問題である。

1.2.1.1 完了率

■介護 基礎知識習得 基礎知識習得問題【全100問】

完了率 58% (対象者 62名 完了者数 36名 未完了者数 26名)

■経理 基礎知識習得 基礎知識習得問題【全132問】

完了率 54% (対象者 62名 完了者数 34名 未完了者数 28名)

1.2.2 実力判定型の確認問題

実力判定型の特徴として、設問を1問回答するごとに正誤判定とテスト解説を表示せず、全問回答した後に正誤及び、テスト解説を表示させるタイプの確認問題である。

1.2.2.1 完了率

■介護 実力判定 模擬試験 全20問

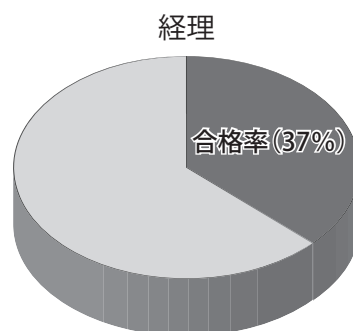
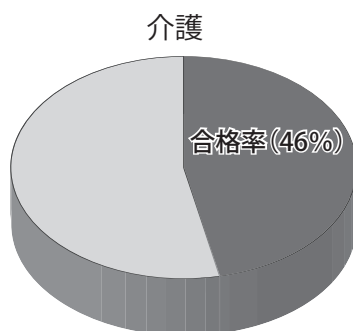
完了率 46% (対象者 62名 完了者数 29名 未完了者数 33名)

合格率 46% (対象者 62名 合格者数 29名)

■経理 実力判定 模擬試験 全20問

完了率 40% (対象者 62名 完了者数 25名 未完了者数 37名)

合格率 37% (対象者 62名 合格者数 23名)



1.2.3 反復練習型の確認問題

反復練習型の特徴として、設問を1問回答するごとに正誤判定とテスト解説を表示される点では逐次回答型と同じであるが、ランダムに出題される設問が異なるタイプの確認問題である。また、全問題回答した後に、誤った設問のみ再出題させるのも特徴となる。

1.2.3.1 完了率

■反復練習 全10問

完了率 56%（対象者 62名 完了者数 26名 未完了者数 36名）

反復者利用者数

2回以上反復受講した人数：6名（3回：3名 / 6回：1名 / 7回：1名 / 16回：1名）

1.2.4 各種テストの問題原稿について

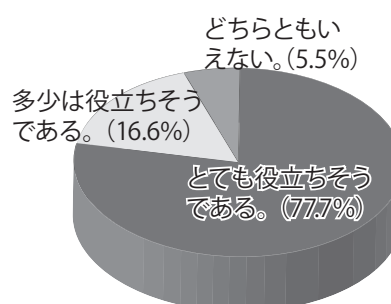
テスト問題は、介護用テスト問題 100 問、経理用テスト問題 132 問を制作した。

1.3 アンケート集計結果について

今年度、実施した実証講座に参加された受講者 62 名を対象に、e ラーニングを用いた知識定着型テストコンテンツを受講して頂き、介護計理士に求められる知識を習得するうえでどのような学習形態が学びやすいかという観点で、対象者にアンケートに回答頂いた。
有効回答数：36件（62件中）

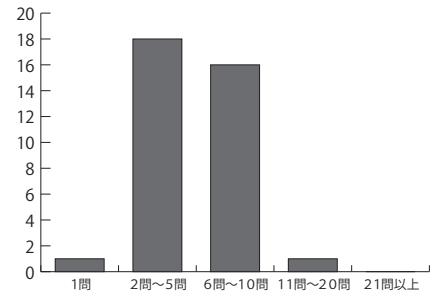
【設問1】 介護経理士の知識を習得するうえで、e ラーニングでの確認テストは知識習得の役に立ちそうですか？

選択肢	回答数	%
とても役立ちそうである。	28	77.7%
多少は役立ちそうである。	6	16.6%
どちらとも言えない。(わからない)	2	5.5%
あまり役立ちそうもない。	0	0.0%
全く役に立ちそうもない。	0	0.0%



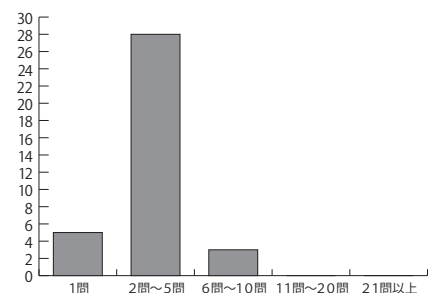
【設問 2】 基礎知識習得のための確認問題は、何問ずつ出題されるのが学びやすいですか？

選択肢	回答数	%
1 問ずつ	1	2.8%
2 問～5 問ずつ	18	50.0%
6 問～10 問ずつ	16	44.4%
11 問～20 問ずつ	1	2.8%
21 問以上	0	0.0%



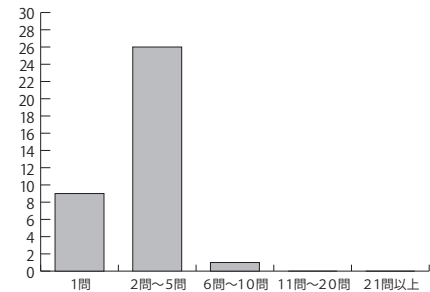
【設問 3】 実力判定のための模擬試験は、何問ずつ出題されるのが学びやすいですか？

選択肢	回答数	%
1 問～5 問ずつ	5	13.9%
6 問～10 問ずつ	28	77.8%
11 問～20 問ずつ	3	8.3%
21 問～50 問ずつ	0	0.0%
51 問以上	0	0.0%



【設問 4】 介護経理士の知識を習得するうえで、自身が学びやすいと思う学習方法を選んでください。

選択肢	回答数	%
動画コンテンツを閲覧する学習する方法	9	25.0%
テキストをもとに講師に説明してもらう学習方法	26	72.2%
テキストを読み自学自習する学習方法	1	2.8%
OJ(業務を行いながら教えてもらう方法)	0	0.0%
その他	0	0.0%



【設問 5】 最後に率直なアドバイスがあればご協力お願いします。あなたが介護経理士の知識を習得するうえで、どんな学習形態があれば効果的に学べると感じますか？

回答内容

- テキストは学習しやすくなっていた。動画は移動中には聞きにくいので、車の移動でも、歩行時にも聞けるような、テキスト読み上げがあると嬉しい。
- 回答の説明をもう少し詳しく説明してほしい。
- パソコンで動画を用いた短時間 10 分程度に分けた講義が複数あると必要な学習が必

要な時に学べると思います。

○通勤途中にスマホなどで動画で学習ができるとなお一層学びやすくなるのではない
か。

○問題には回答と何故間違っているのかをつけてくれると身に付きやすい。

○今回は、わずか2日間のスクーリングだったが、できればスクーリングは4日から
1週間ほどの日程でじっくりとやりたかった。eラーニングを活用しての自宅学習は
次回以降も継続したほうがいいと思う。

○今回のように事前にテキストで学習したうえで対面にて説明してもらう方法が一番わ
かりやすいと思います。

○学習方法は自宅でテキストを読むだけではなく、動画コンテンツなどを使うと良いの
ではないかと感じています。簿記関連はやはり理解に時間を要するのでテストを受講
する余裕までに行きつかない状況となってしまいました。

○わからないところを検索ワードをいれるとすぐに出てくると調べやすいと思います。

○仕事や家事をやりながらの学習では夜に勉強となるため、メールでのやり取りが出来
るとありがたい。計算問題は解答に途中の計算式も書くべきだと思う。

○スマホで移動中に勉強してみましたが、テキストがないと解くのが難しく、結局自宅
でeラーンしました。問題は介護、経理とも、テキストの復習が出来て満足しました。

○スマートフォンなどで知識を得ることはできますが、やはり講師が説明してくださる
ことが、私の年齢（60代）では頭に入りやすいと感じました。

○介護保険制度の仕組みを詳しく知りたいとの思いで受講を希望しました。簿記の知識
がなくて不安でしたが、事前のテキストでの予習と講師の先生の丁寧な解りやすい講
義で、集中して楽しく学ばせて頂きました。

○介護給付費請求の仕組みと流れがよく理解でき、不正請求する企業が多いことなどの
驚きの事実も知り、とても勉強になりました。

○簿記は基礎知識が学習できましたので、より勉強してみたいと、ステップアップの動
機づけになりました。

- この講座を学習するには、インターネットを利用しながら、課題を提出して、学習の成果を相互に確認しながら進めて行く形態が良いのではないかと思います。
- スクーリングが大変参考となりました。動画による通信教育がより効果的と思われます。テキスト文字の通信教育では認識に時間を要すること。また、移動中でも視聴可能なインフラが整備されてきていますので、是非ご検討頂ければと思います。
- 今回のようなテキスト学習とその場で質問することが出来る授業形式がいいです。テキストや先生のお話から、介護事業制度自体は何とかして生き生きと暮らしてゆけるようにという理念や願いを込めているはずだと思えました。
- 介護分野は初任者研修で学んだことを生かし、事前学習も無理なくできました。しかし、経理の方は簿記にも興味があったので、申込させていただいたのですが、とても難しかったです。
- 初任者研修を学んだときは、レポートとスクーリングという形式で学習。直接、講師の先生の講義はとても勉強になったと思います。
- 介護あるいは経理のどちらか中心の講義を選択できるコースがあれば良いと思う。また実務をするうえでは、テキスト（サービスコード表）のどこを見れば良いのかを模擬業務を取り入れると資格取得後の実務に生かせるのではないかと思います。
- 一ヶ月という学習期間は、短く大変でした。せめて、介護保険制度の概要の学習に一ヶ月、会計実務を一ヶ月で学ぶくらいの期間が欲しいと思いました。又、スクーリングの日程もテキストが届いてから二週間後くらいとその一ヶ月後くらいの間隔をおいて設定して頂けると、余裕をもってスクーリングに臨めるように思います。
- eラーニングのテストは内容の理解を確認するのにとても有益だと思いますが、個人的なパソコンの環境のせいかもしれませんが、文字が小さくてとても見ずらく大変でした。
- テキストはとてもわかり易くまとめていただいているので、今後も学び続けたいと思います。
- eラーニングのテスト受験が好きなところで行えるのはとても便利で良かった。

1.5 ニーズ調査を終えて

介護計理士の知識を習得する上で、求められる学習形態に関する調査を実施して明らかになったこととしては、eラーニングなどを用いた知識定着型の確認テストは36人中34人(94.4%)の受講者が「とても役立ちそう」、もしくは「多少は役立ちそう」と回答している。昨年度の結果としては、41人中36人(87.8%)の受講者が、「とても役立ちそう」、もしくは「多少は役立ちそう」と回答しているのに比べると、ほとんどの方がeラーニングを用いたテスト学習について役に立つという認識を持っていることが分かる。昨年度の調査からシステムの仕様などは変えていないことから、eラーニングによる学習が一般的になり、受講者側がeラーニングによる学習に慣れてきたと考えるのが適切だろうといえる。

また、知識を習得するうえでのテストにおいては、36人中34人(94.4%)の方が、2～10問程度の少ない問題数を出題されることが学びやすいと回答しており、実力を判定するテストにおいても、36人中5人(13.8%)の方が、1～5問、36人中28人(77.7%)の方が、6～10問程度と、全体の91.5%の受講者が、少ない問題数を出題されることが学びやすいと回答している。知識を定着させる上で、確認問題を出題することは効果的な学習形態ではあるが、昨年同様にあまり多い問題数になると学びづらいと感じる方もいるのではないかという懸念が残る調査結果となった。

また、介護計理士の知識を習得するうえで、学びやすいと思う学習方法に関する設問においては、36人中26人(72.2%)と過半数以上の方が、テキストをもとに講師に説明してもらって学習方法が望ましいと回答している。対面形式による受講に対するニーズが圧倒的に高い一方で、動画コンテンツを閲覧する学習方法が36人中9人(25.0%)と講師による対面形式の次に多い回答を得ている。加えて、自由記述による個別回答には、スマートフォンやタブレットを用いて自身の都合の良い時間と場所にて学習ができる受講形態に対するニーズも多く見られ、受講者の中では、介護経理の実務や学び方を習得したいというフェーズの社会人と、まずは知識を蓄積したいというフェーズの養成校の学生とで、求められる学習形態においてはニーズが異なるのかも知れない。

総括として、特に今回の「介護計理士」という学習範囲が幅広い教科においては、昨年同様にカリキュラムの整備ももちろんのことだが、受講者がどのように学習を進めて良いかをナビゲーションしていける工夫が求められる。

成果と課題

今年度事業の検証結果

1. 教育プログラムについて

「介護経理士」という名称は、いまだ一般化していないものの、介護事業所の事業運営において、「介護経理」が必要な知識であるということは、社会福祉士やヘルパーなど介護現場に従事している人ほど、よく理解している。それは、講座を実施した名古屋と東京という地域の違いはあっても、受講希望者の過半が、介護事業関係者であったことにも現れているといえよう。実際、スクーリング終了後の感想として、今回の講座が「介護事業所の資金の流れを把握するのに役立った」とか、「介護事業所の管理者として、最低限必要な知識、ポイントが理解できた」という意見が多かったことも、それを証しているだろう。

また、事業所の多くは介護給付費請求を請求ソフトで行っているが、その実務を担っている介護事務担当者は、給付費請求の仕組みや原則を知らないまま入力処理しているというのが実情である。そのような受講者から、本講座により「給付費の計算方法がわかって、これから自信をもって請求業務が出来る」という意見が寄せられた。

それらを含めて、介護事業関係者からは、本講座が介護事業の継続性と健全性を維持する礎になるという意見や、本講座を事業所内の職員が順次受講できるようにすれば、より良い事業経営が出来るのではないかという意見があった。

介護事業関係者以外には、異業種に従事している人、求職中の人、家庭の主婦等がいたが、介護未経験の人からは、まったく知らなかった介護保険制度のサービスの仕組みなどがわかった等の感想があり、また、異業種で簿記の資格を持つ人からは、自分の知識やスキルが介護事業で生かせることがわかり、今後の仕事につながるという意見、さらには、本講座が介護事業を始めるのに役立つという感想などあり、全体に高い評価を得ることが出来た。

2. 教材について

今年度は、自宅学習がしやすいように、テキストを介護編3分冊、経理編3分冊に再編集し、各章に問題を配したが、分冊化されたことにより、それぞれの段階の目標が明確になり、学びやすかったという評価、また、内容が実務に即しているので、現場で役に立つという評価を得た。その一方で、経理編は、自宅学習だけでは消化しきれないものがあるとの意見があった。

3. 学習方法について

今回と同様、自宅学習→スクーリング→eラーニングによる理解度テストという流れが望ましいという意見がほとんどだった。そのなかでも、講師によるスクーリングは絶対必要で、出来れば、学習段階毎に行うなど、回数を増やして欲しいという意見が多く寄せら

れた。

4. 通信教育講座の期間について

今回の通信講座の期間は、1ヶ月余りだったが（自宅学習2週間＋スクーリング2日、間＋eラーニングによる理解度テスト3週間）、各段階において望ましい時間はどのくらいか、という調査に対して、①自宅学習には、名古屋・東京どちらも1ヶ月という答えが一番多く、3ヶ月というのがそれに続いた。②スクーリングについては、3～4日間と1週間がほぼ同数くらいあった。③eラーニングによるテストは、アンケートの段階では、未習だったため回答はなかったが、再受験を考慮しても、2～3週間が妥当なところではないかと思う。

ここで考えるべきは、自宅学習の時間とスクーリングの配分であろう。有職の社会人や家庭の主婦にとって、今回のように介護と経理合わせて6分冊のテキストを精読するには、2週間ではやはり短すぎたのだろう。その点で、1ヶ月というのは順当な意見だと思う。ただ、これは、スクーリングのやり方とも関連するが、1ヶ月をまるまる自宅学習に当てるとだれる可能性もあるので、その間に前半部分に関して1日のスクーリングを行い、後半部分でまた1～2日のスクーリングを行う、というような工夫が必要かもしれない。

スクーリングに関して、3～4日間から1週間を望む意見の内訳を見ると、経理部門の授業が1日では不十分という声が圧倒的に多かった。それに応えようとすると、介護部門2日、経理部門3日ぐらいの配分が妥当かと思われるが、有職者の場合、連続して受講するのは困難なので、どのように組み立てるかは今後の課題となる。

以上を勘案すると、通信講座全体の日数は、2ヶ月＋1週間ぐらいということになる。

5. eラーニング・テスト受講結果

今年度の通信講座システムは、スクーリング受講とその後のeラーニング・テストまですべてをクリアして修了とした。またeラーニング・テストは介護編100問、経理編132問で、両方とも60点以上を取った人を合格とした。その結果以下の通り。

名古屋地域：スクーリング受講者15名中9名がeラーニング・テスト受験、9名：合格。 完了率：60% 合格率：100%

東京・国立地域：スクーリング受講者29名中26名がeラーニング・テスト受験、23名：合格 完了率：84% 合格率：88%

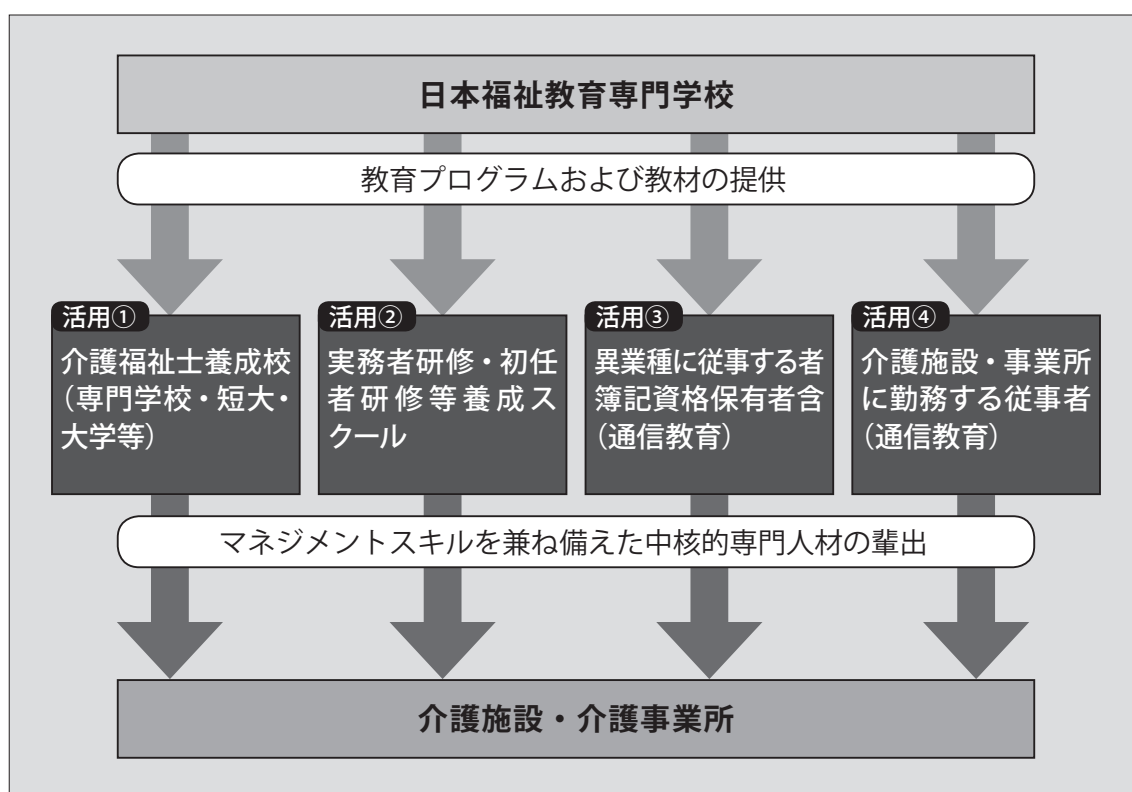
6. 今後の課題

過去2年間の実証講座の結果から、学びのため対面講座が必要という意見が圧倒的だったが、その反面、有職者や家庭の主婦にとって、学習成果を挙げるに必要なだけの時間を要する対面講座は時間的に困難であることがはっきりした。そのため、今年度は、スクー

リングによる対面講座を含む通信講座プログラムを組み立て実施した。それにより、受講者から高評価を得たが、実施したことで明らかになった課題がある。

- ①学生と違い、一般社会人は自宅学習に不慣れであることが明らかになった。そのため、今後は、講座開始時にシラバスとは別に、学習の進め方を伝達・周知させる必要がある。
- ②テキストを6分冊にしたことで、受講者にとって学ぶべき対象が明確になったが、それを受講前に選択するようにすれば、学習効果を高められる。但し、それをより効果的にするには、スクーリングもテーマ別選択にする必要があるだろう。
- ③今年度の受講者は、介護事業関係者が多かったが、今後は、異業種のうち、簿記資格や経理知識のある人を対象に、介護保険制度や介護報酬、介護給付費請求の仕組み等を中心とした学習を進め、介護事業運営に関わる道を開くことで、介護分野全体の活性化につなげていく必要があるだろう。

成果の活用と今後の展望



成果報告会

成果報告会

本事業の成果報告会は、下記の要領で行われた。

日時：平成 29 年 1 月 31 日 15 時 30 分～ 17 時 30 分

会場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

配布物：成果報告会 抄録集

スケジュール

15：30～15：40 開会の挨拶

学校法人敬心学園 理事長 小林光俊

15：40～16：10 事業報告

日本福祉専門学校教員 細野真代

16：10～16：40 介護職員に必要なマネジメントスキルについて

介護老人福祉施設 池袋敬心苑施設長 金川宗政

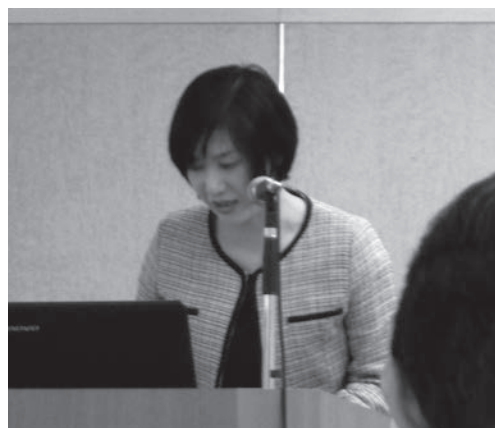
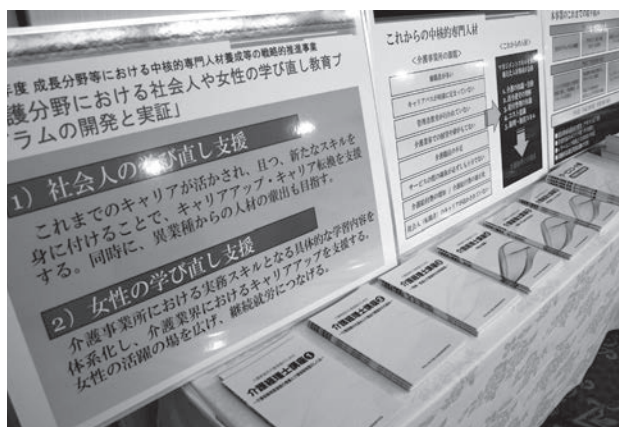
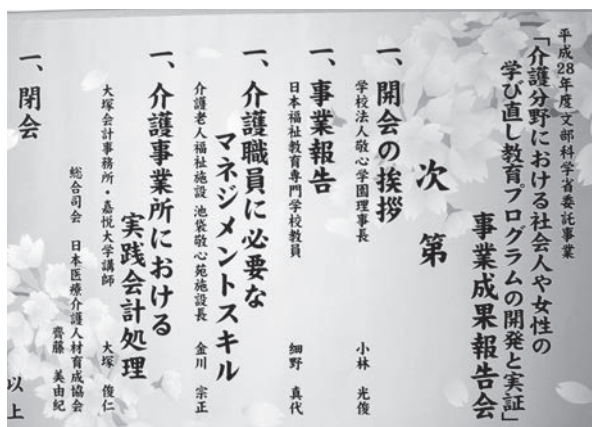
16：40～17：10 介護事業所における実践会計処理

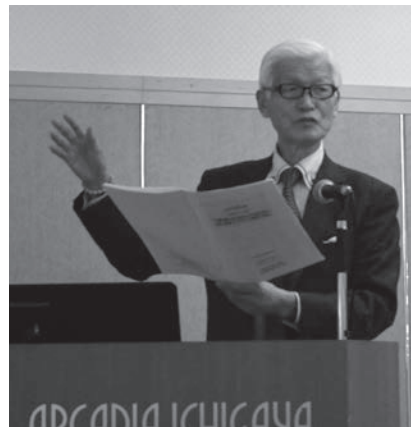
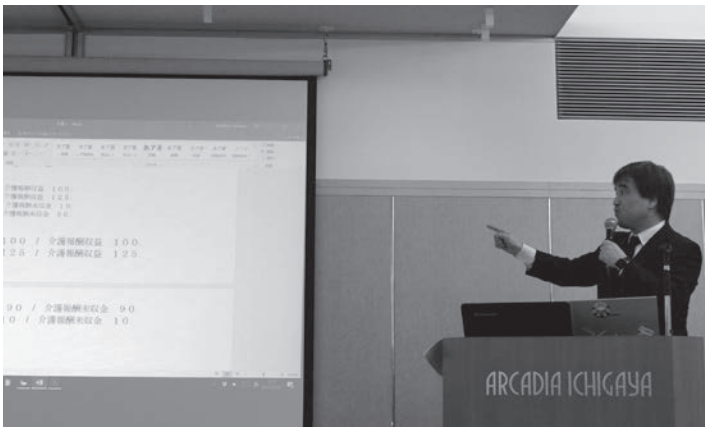
大塚会計事務所・嘉悦大学講師 大塚俊仁

17：10～17：30 質疑応答

総合司会：齊藤美由紀（日本医療介護人材育成協会）







〔平成 28 年度 文部科学省事業〕

「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業」
—介護分野における社会人や女性の学びなおし教育プログラムの開発と実証—

成果報告書

2017 年 2 月 20日発行

学校法人敬心学園 日本福祉教育専門学校
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-16-3 電話 03-3205-1611